

平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議（第6回）及び
平成28年台風第13号及び前線等による大雨に係る関係省庁災害対策会議
議 事 次 第

日時：平成28年9月8日（木）16：00～
場所：合同庁舎8号館3階 災害対策本部会議室

1. 松本防災担当大臣 挨拶
2. 今後の気象の見通し
3. 被害状況及び各省庁の対応状況
4. その他

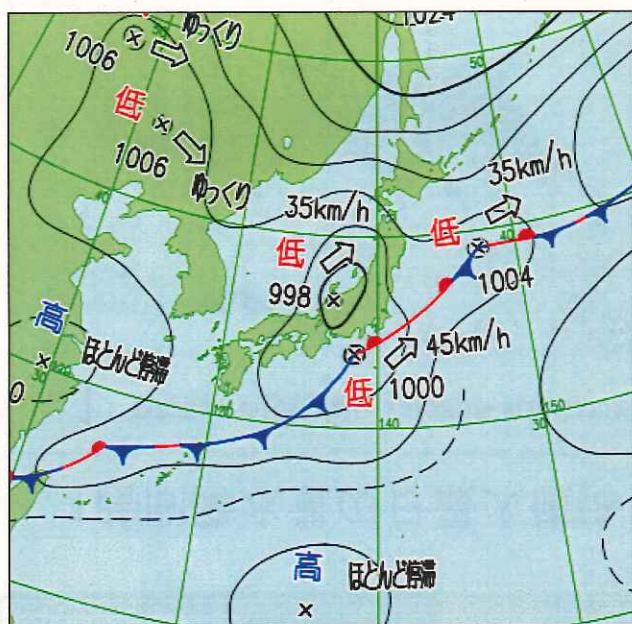
＜概況＞台風第13号は今日8日3時に東海道沖で温帯低気圧に変わった。この低気圧は北東に進み、8日夜には東北地方付近、明日9日は北日本の沿岸を通過して夜には北海道付近に進む見込み。

＜雨＞低気圧の接近に伴い前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んで大気の状態が非常に不安定となっており、今日8日未明には、兵庫県養父市大屋で1時間89.5ミリ、栃木県小山市小山で1時間81.5ミリを観測するなど局地的に猛烈な雨が降った。引き続き明日9日にかけて、北日本から西日本の広い範囲で雷を伴った1時間50ミリ以上の非常に激しい雨となる所があり、大雨となる見込み。9日12時までの24時間に予想される降水量は、いずれも多い所で、関東甲信地方で150ミリ、東北地方130ミリ、北海道地方、東海地方で120ミリ、北陸地方で100ミリ。北海道地方では明後日10日にかけて雨が続き、予想される降水量は、多い所でさらに50ミリから100ミリ。

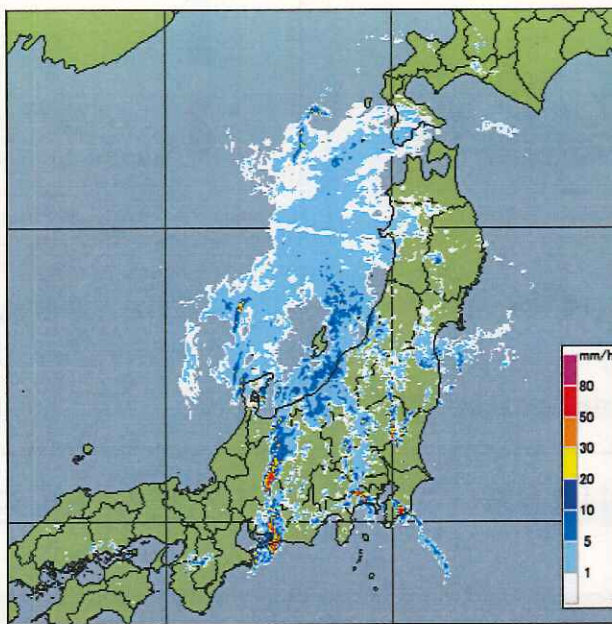
＜風、波＞東日本や北日本の太平洋側では、非常に強い風が吹き、海はうねりを伴いしける見込み。明日9日にかけて予想される最大風速(最大瞬間風速)は、東海地方、関東地方、東北地方、北海道地方で20メートル(30メートル)、波の高さは東海地方、関東地方、東北地方、北海道地方で5メートル。

＜警戒事項＞土砂災害に厳重に警戒。低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風に警戒。高波、落雷、竜巻などの激しい突風、高潮に注意。

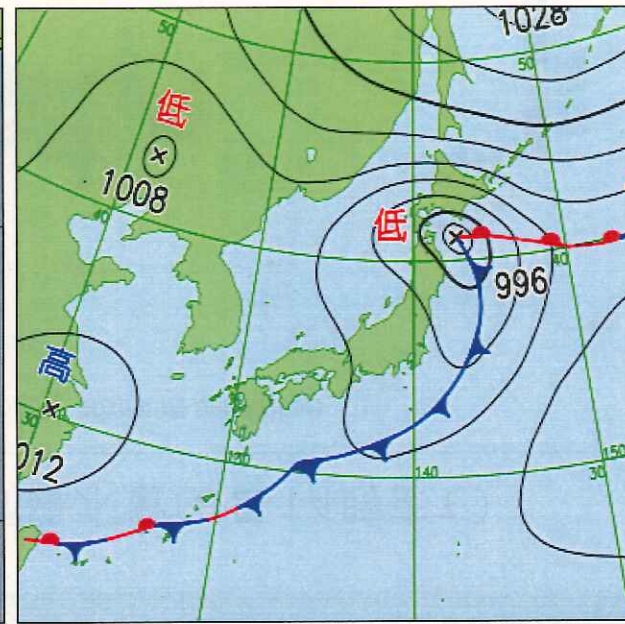
＜留意事項＞今後、各地気象台が発表する警報、気象情報等に留意。



実況天気図 9月8日12時



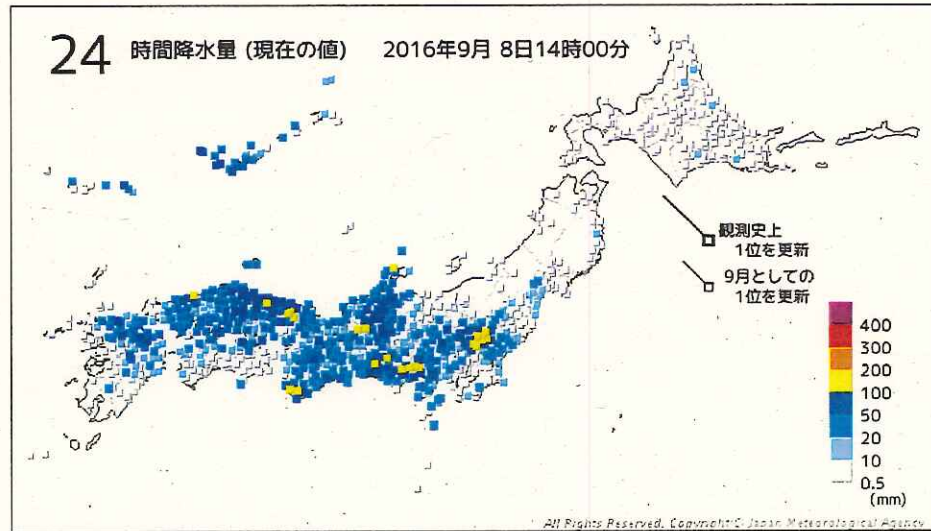
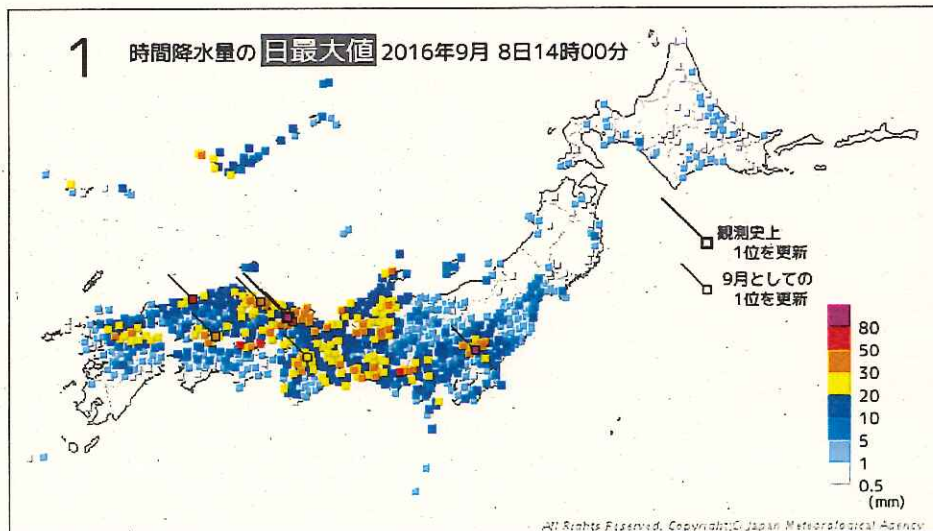
雨雲の状況 9月8日14時00分



予想天気図 9月9日09時

1時間降水量の日最大値(8日14時まで)

24時間降水量(8日14時まで)



1時間降水量の日最大値(5mm以上のみ) 14時00分現在

順位	都道府県	地点	観測値		昨日までの 観測史上1位の値		昨日までの 9月の1位の値		統計開始年	備考
			mm	時分(まで)	mm	年月日	mm	年月日		
1	兵庫県	大屋	89.5	01:25	74	2002/09/07	74	2002/09/07	1976年	(観測史上1位の値を更新)
2	栃木県	小山	81.5	00:54	87	2003/08/05	80.0	2013/09/01	1976年	(9月の1位の値を更新)
3	香川県	内海	70.0	04:30	95	1976/09/11	95	1976/09/11	1976年	
4	鳥根県	浜田*	63.5	02:33	91.0	1983/07/23	63.0	2012/09/02	1912年	(9月の1位の値を更新)
5	兵庫県	和田山	56.0	02:10	68.5	2010/07/01	54.0	2012/09/03	1976年	(9月の1位の値を更新)
6	香川県	多度津*	55.0	03:18	64.5	1978/09/05	64.5	1978/09/05	1893年	
7	兵庫県	八鹿	54.5	01:48	63.0	2011/08/16	34	2006/09/10	2003年	(9月の1位の値を更新)
〃	静岡県	川根本町	54.5	09:04	83.5	2008/07/04	62.0	2011/09/21	1976年	
9	兵庫県	一宮	48.5	07:31	86.5	2012/07/20	75	2005/09/19	1976年	
10	栃木県	宇都宮*	47.5	00:01	100.5	1957/08/07	74.5	1987/09/10	1930年	

24時間降水量 現在の値(5mm以上のみ) 14時00分現在

順位	都道府県	地点	観測値		昨日までの 観測史上1位の値		昨日までの 9月の1位の値		統計開始年	備考
			mm	mm	mm	年月日	mm	年月日		
1	静岡県	梅ヶ島	178.0	647	2001/09/11	647	2001/09/11	1976年		
2	和歌山県	西川	163.0	685.0	2011/09/04	685.0	2011/09/04	1979年		
3	静岡県	川根本町	136.0	414.5	2011/07/20	399.5	2011/09/21	1976年		
4	兵庫県	大屋	134.5	298.0	2011/09/03	298.0	2011/09/03	1976年		
〃	栃木県	塩谷	134.5	265	1998/08/28	241.0	2011/09/21	1978年		
6	岐阜県	樽見	133.0	506	2002/07/10	448	1989/09/07	1976年		
7	栃木県	鹿沼	132.5	444.0	2015/09/10	444.0	2015/09/10	1976年		
8	栃木県	宇都宮*	132.0	251.5	2015/09/10	251.5	2015/09/10	1976年		
9	栃木県	高根沢	131.5	330	1986/08/05	193.0	2011/09/21	1976年		
10	愛知県	作手	131.0	405	2000/09/12	405	2000/09/12	1976年		

上川地方・十勝地方の週間天気予報

北海道地方の天気概況(9月8日から9月15日まで)

向こう一週間は、9日は低気圧の影響で雨が降りますが、その後は高気圧に覆われて概ね晴れるでしょう。

海は、期間の前半は波が高く、9日はしける海域がある見込みです。なお、9日は台風第13号から変わった低気圧の動向によっては、太平洋側を中心に大荒れの天気や大雨、大しけとなるおそれがあります。

最高気温・最低気温は共に、平年並か平年より低いですが、9日はかなり低い所があるでしょう。

岩手県の週間天気予報

東北地方の天気概況(9月8日から9月15日まで)

向こう一週間、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多いですが、期間のはじめは晴れる日があるでしょう。

最高気温・最低気温ともに、平年並か平年より低いですが、期間のはじめと終わりは平年より高い所がある見込みです。

なお、9日は台風第13号から変わった低気圧の影響で、大雨となる所がある見込みです。

上川地方

9月8日11時 上川・留萌地方の週間天気予報

日付	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木
上川・留萌地方 府県天気予報へ							
降水確率(%)	80/80/50/40	40	20	10	10	20	30
信頼度	/	/	A	A	A	A	C
旭川	最高(°C)	17 (16~21)	21 (18~24)	23 (20~25)	24 (21~26)	25 (21~27)	25 (18~26)
	最低(°C)	13	13 (10~14)	11 (8~13)	10 (8~12)	11 (10~13)	12 (10~14)
平年値	降水量の合計		最高最低気温		最高気温		
旭川	平年並 11 - 35mm		12.1 °C		22.4 °C		

十勝地方

9月8日11時 釧路・根室・十勝地方の週間天気予報

日付	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木
十勝地方 府県天気予報へ							
降水確率(%)	90/90/80/20	20	10	20	20	20	40
信頼度	/	/	A	A	B	A	C
帯広	最高(°C)	17 (21~26)	24 (21~28)	21 (18~24)	21 (18~24)	21 (17~24)	22 (15~23)
	最低(°C)	15	14 (11~15)	11 (8~13)	11 (9~14)	12 (10~15)	13 (11~15)
平年値	降水量の合計		最高最低気温		最高気温		
釧路	平年並 17 - 41mm		13.2 °C		20.1 °C		
帯広	平年並 14 - 34mm		13.0 °C		22.1 °C		

岩手県

9月8日11時 岩手県の週間天気予報

日付	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木
内陸 府県天気予報へ							
降水確率(%)	70/30/20/20	20	30	60	30	30	40
信頼度	/	/	B	B	C	C	C
盛岡	最高(°C)	26 (24~29)	24 (21~27)	23 (18~25)	24 (21~27)	25 (22~28)	25 (22~29)
	最低(°C)	18	17 (15~19)	15 (13~18)	14 (12~17)	15 (12~18)	15 (12~19)
沿岸 府県天気予報へ							
降水確率(%)	90/30/20/20	10	40	60	30	30	40
信頼度	/	/	B	B	C	C	C
宮古	最高(°C)	26 (23~28)	23 (20~25)	21 (20~23)	23 (20~25)	23 (21~26)	24 (21~27)
	最低(°C)	19	17 (15~19)	16 (14~19)	16 (13~18)	16 (14~18)	16 (14~19)
平年値	降水量の合計		最高最低気温		最高気温		
盛岡	平年並 21 - 52mm		15.6 °C		24.3 °C		
宮古	平年並 16 - 64mm		16.1 °C		23.5 °C		

平成28年台風第10号による被害状況等について(第22報)

(これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。)

平成28年9月8日(木)9時00分
 消防庁災害対策本部
 ※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況(気象庁情報)

- ・大型で強い台風第10号は、8月30日18時前に岩手県大船渡市付近に上陸した後、東北地方を通過し日本海で温帯低気圧に変わった
- ・台風第10号の影響で岩手県宮古市、久慈市で1時間に80ミリの猛烈な雨となったほか、北海道上士幌町で平年の8月一ヶ月に降る雨量を超える329ミリを観測し記録的な大雨となった。また、最大瞬間風速が岩手県宮古市で37.7メートル、北海道せたな町で36.5メートルなど東日本から北日本では暴風となり、海は猛烈なしけとなったところがあった

2 被害状況

(1) 人的・物的被害(9月8日9時00分現在)

都道府県名	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
北海道	2	2		1		12	8	457	211	265	11	180
青森県			3	4				128	2	22		
岩手県	16	7		1		10	59	39	663	672		893
宮城県			1					12		5		1
秋田県			1					3				2
福島県								1				
合計	18	9	5	6		22	67	640	876	964	11	1,076

〈死者の状況〉

- 北海道：1名(大樹町において、20歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡)
 1名(新得町において、70歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡)
- 岩手県：1名(久慈市において、80歳代女性が家屋への浸水により死亡)
 9名(岩泉町乙茂の高齢者福祉施設にて、入所者9名が濁流に巻き込まれ心肺停止状態で発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町穴沢において、70歳代男性が増水した川に流され心肺停止状態で発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町乙茂において、70歳代男性を心肺停止状態で発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町乙茂において、50歳代男性を発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町岩泉において、40歳代女性を発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町中里において、90歳代女性を発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町浅内において、60歳代女性を発見、死亡を確認)

〈行方不明者の状況〉

- 北海道：1名(清水町において、男性が車ごと流され行方不明)
 1名(清水町において、男性が建物ごと流され行方不明)
- 岩手県：6名(岩泉町において、男性3名及び女性3名が行方不明)
 1名(宮古市において、男性が行方不明)

〈重傷者の状況〉

- 青森県：1名（八戸市において、60歳代男性が自宅屋根から転落し、足を骨折）
- 1名（青森市において、70歳代男性が風にあおられ脚立から転落し、足を骨折）
- 1名（青森市において、80歳代女性が風にあおられ転倒し、左腕を骨折）
- 秋田県：1名（鹿角市において、50歳代男性が梯子から落下し、足を骨折）
- 宮城県：1名（名取市において、70歳代女性が自宅にて強風にあおられたドアに左手をはさまれ、中指切断）

(2) 孤立の状況等（9月8日6時00分現在）

市町村	地区名等	孤立原因	人数	世帯数	対応状況等
久慈市	山根町	道路寸断による孤立	31	16	道路復旧、物資支援など対応中
久慈市	山形町	道路寸断による孤立	14	7	道路復旧、物資支援など対応中
久慈市			45	23	
岩泉町	大川字寄部(よつべ)	道路寸断による孤立	8	4	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字大平(おおだいら)	道路寸断による孤立	7	5	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字松ヶ沢	道路寸断による孤立	4	3	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字茂井(もい)	道路寸断による孤立	5	2	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	岩泉字月出(つきで)	道路寸断による孤立	2	2	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	鼠入字中山	道路寸断による孤立	2	1	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	穴沢字南沢	道路寸断による孤立	20	8	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	門救沢	道路寸断による孤立	20	10	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町			68	35	
合計			113	58	

3 消防機関の活動体制

(1) 地元消防機関等の活動予定（9月8日7時00分現在）

[地元消防機関]

都道府県	地区名等	地元消防本部		地元消防団		応援隊(緊援隊除く)	
		活動隊数(隊)	活動人員(名)	活動隊数(隊)	活動人員(名)	活動隊数(隊)	活動人員(名)
北海道	とちち広域消防局	3	14	0	0	0	0
岩手県	久慈市 山根地区 (久慈広域連合消防本部)	2	8	0	0	0	0
	岩泉町 (宮古地区広域行政事務組合消防本部)	10	30	8	150	16	63
合計		15	52	8	150	16	63

[防災ヘリコプター]

航空隊名	活動機数(機)	活動人員(名)
北海道防災航空隊	1	6
岩手県防災航空隊	1	6
合計	2	12

(2) 緊急消防援助隊等の活動（9月8日7時30分現在）

【8日の活動規模予定】

計59隊 240名

【緊急消防援助隊による救助実績】

23件 43名

【8月31日】

10時10分 岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請

- 仙台市消防局指揮支援部隊 岩手県庁到着（13時57分）
- ・ 横浜市消防局指揮支援隊 久慈広域連合消防本部到着（16時22分）
- ・ 東京消防庁指揮支援隊 宮古地区広域行政組合消防本部到着（17時00分）
→ 岩泉消防署に移動（21時20分）
- ・ 青森県大隊 岩手県久慈市（久慈市第二体育館）到着（17時40分）
- ・ 宮城県大隊 岩手県宮古市（宮古地区広域行政組合消防本部）到着（19時10分）

【9月1日】

《青森県大隊》

- 久慈市下戸鎖、端神地区にて検索活動を実施
→ 久慈市における安否確認等を完了
- 岩手県知事が、青森県大隊の久慈市から岩泉町への部隊移動を指示
- 青森県大隊の部隊移動に伴い、横浜市消防局指揮支援隊は久慈市より引揚げ

《宮城県大隊》

- 宮城県大隊及び県内応援隊 岩泉町安家地区の一部105世帯の検索活動を実施
→ 1世帯1名安否不明を確認し、捜索活動を実施
- 宮城県大隊の重機 岩泉町安家地区の道路啓開及び流木等除去を実施
- 宮城県大隊の救急小隊3隊及び県内応援隊 岩泉済生会病院から転院患者33名を岩泉高校グラウンドに搬送
→ 消防ヘリ及び海上保安庁ヘリにて、SCU（岩手県消防学校）に搬送後、県内消防等により病院搬送

《消防ヘリ》

- 岩泉町にて情報収集活動を実施
（※東京消防庁ヘリのヘリサットにより消防庁等へ映像配信）
- 岩泉町氷渡地区にて、住戸屋根上に「SOS」サインを確認、ホイストにより1名救助
- 岩泉町内にて、透析患者をホイスト等により9名搬送
- 海上保安庁ヘリと連携し、転院患者33名を岩泉町の高校グラウンドからSCU（岩手県消防学校）に搬送（再掲）

【9月2日】

《青森県大隊》

- 岩泉町小川地区（国境から国道340号、国道455号沿いに南下）の検索活動を実施

《宮城県大隊》

- 岩泉町安家地区及び小川地区の検索活動を実施（2隊に分かれて活動）
 - ・ 統合機動部隊：安家地区にて、安否不明者1名の捜索活動を継続して実施（瓦礫除去のため、仙台市消防局の重機を活用）
 - ・ その他の隊：進行ルートとなる道路通行不能のため、自衛隊ヘリ及び消防防災ヘリにより、消防隊員（94名）を空路投入し活動を実施

《消防ヘリ》

- 岩泉町にて情報収集活動を実施
- 岩泉町岩泉地区、安家地区等にて、ホイスト等により救助活動等を実施
- 進行ルートとなる道路通行不能のため、孤立した活動エリアへの消防隊員（46名）の空路投入を実施（再掲）
- 久慈市山根町にて、孤立者をホイストにより2名救助

【9月3日】

《青森県大隊》

- 岩泉地区にて安否不明者の搜索活動を実施（36隊131名）

《宮城県大隊》

- 統合機動部隊 岩泉町安家地区にて、安否不明者の搜索活動等を実施（7隊50名）
- その他の隊 岩泉町小本地区襲野にて、安否不明者の搜索活動等を実施（41隊126名）※安否不明者1名を発見→後に、死亡確認

《消防ヘリ》

- 岩泉町にて、情報収集活動及び物資輸送等を実施
- 岩泉町安家地区及び小本地区にて、上空から陸上部隊の支援活動を実施

【9月4日】

《青森県大隊》

- 岩泉町岩泉地区二升石及び松橋にて、安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

- 統合機動部隊 岩泉町安家地区安家川流域にて、安否不明者の搜索活動を実施（12隊44名）
- その他の隊 岩泉町の小本川沿いに、小本地区襲野から岩泉地区二升石にかけて、安否不明者の搜索活動を実施（37隊127名）

《消防ヘリ》

- 宮城県ヘリ 岩泉町安家地区にて、情報収集活動等を実施
- その他のヘリ 久慈市上空の天候不良のため、終日活動見合わせ

【9月5日】

《青森県大隊》

- 岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

- 岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（49隊171名）
※安否不明者（男性）1名を発見（心肺停止状態）→警察に引き渡し

《消防ヘリ》

- 台風第12号の接近に伴い、久慈市にて、孤立地区住民をホイストにより4名救助
- 岩泉町岩泉地区及び安家地区にて、情報収集活動等を実施

【9月6日】

《青森県大隊》

- 岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

○岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施(49隊171名)

《消防ヘリ》

○情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

【9月7日】

《青森県大隊》

○岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施(24隊88名)

《宮城県大隊》

○岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施(27隊106名)

《消防ヘリ》

○情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

【9月8日の活動予定】

《青森県大隊》

○岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施(24隊88名)

《宮城県大隊》

○岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施(27隊106名)

《消防ヘリ》

○情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

4 避難指示・避難勧告の状況(発令中 9月8日 7時00分現在)

都道府県名	市区町村名	避難指示		避難勧告	
		対象世帯数	対象人数	対象世帯数	対象人数
北海道	稚内市	72	144	3,290	6,274
	新得町			83	159
	清水町			33	77
合計		72	144	3,406	6,510

5 避難所の状況

【北海道】

・ 9箇所 88名（9月7日 17時00分現在）

【岩手県】

・ 16箇所 501名（9月8日 8時00分現在）

都道府県名	市区町村名	避難箇所数	避難者数
北海道	南富良野町	2	21
	日高町	3	24
	新得町	1	7
	清水町	2	31
	幕別町	1	5
	計	9	88
岩手県	宮古市	3	10
	久慈市	4	15
	岩泉町	7	448
	田野畑村	1	28
	野田村	1	0
	計	16	501
合計		25	589

6 都道府県における災害対策本部の設置状況

北海道 8月31日 5時30分 災害対策本部設置
 岩手県 8月30日 12時00分 災害対策本部設置
 宮城県 8月30日 12時00分 災害対策本部設置
 →8月30日 23時20分 廃止
 三重県 8月29日 19時39分 災害対策本部設置
 →8月30日 5時25分 廃止

7 消防庁の対応

8月26日 16時00分 関係省庁災害警戒会議（第1回）に应急対策室長が出席
 16時58分 全都道府県に対し「台風第10号警戒情報」を发出
 8月29日 10時00分 应急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次应急体制）
 13時30分 関係省庁災害警戒会議（第2回）に应急対策室長が出席
 14時37分 全都道府県に対し「平成28年台風第10号への対応について」を发出し、対応に万全を期すよう要請
 8月31日 5時30分 岩手県知事から消防庁長官に対し、広域航空消防応援の要請を受け、宮城県知事、秋田県知事及び福島県知事に対し、広域航空消防応援を要請
 5時30分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部を設置（第2次应急体制）
 9時00分 関係省庁局長級会議に消防庁次長出席
 9時58分 岩手県への第一次出動都道府県大隊が属する4県（青森県、宮城県、秋田県、山形県）に対し、出動可能隊数の求め及び出動

		準備を依頼
	10時00分	現地活動支援のため、消防庁職員を北海道へ2名、岩手県へ2名派遣決定
	10時10分	岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請
	10時10分	消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部へ改組（第3次応急体制）
	11時15分	消防庁長官から宮城県知事及び神奈川県知事に対し、緊急消防援助隊（仙台市消防局指揮支援隊（部隊長）、横浜市消防局指揮支援隊）の出動の求め
	11時30分	消防庁長官から青森県知事及び宮城県知事に対し、緊急消防援助隊（青森県大隊、宮城県大隊）の出動の求め
	11時30分	消防庁長官から宮城県知事、秋田県知事及び福島県知事に対し、緊急消防援助隊（航空部隊）の出動の求め（広域航空消防応援からの切り替え）
	11時45分	消防庁長官から東京都に対し、緊急消防援助隊（東京消防庁指揮支援隊）の出動の求め
	11時55分	現地活動支援のため、消防庁職員を岩手県へ2名追加派遣決定
	13時00分	関係省庁災害対策会議（第1回）に消防庁次長が出席
	19時30分	政府調査団として、災害対策官を岩手県に派遣（現地にて合流）
9月1日	16時15分	関係省庁災害対策会議（第2回）に防災情報室長が出席
9月2日	16時00分	関係省庁災害対策会議（第3回）に応急対策室長が出席
9月5日	7時40分	政府調査団として、消防救急課長を北海道に派遣
	11時00分	関係省庁災害対策会議（第4回）に応急対策室長が出席
9月6日	15時30分	関係省庁災害対策会議（第5回）に応急対策室長が出席

別添

平成28年台風第10号の被害に伴う岩手県内の緊急消防援助隊等の活動状況

平成28年9月8日
07時30分現在

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(名)	現在の状況
指揮支援	仙台市消防局(部隊長)	1	5	岩手県庁 消防応援活動調整本部
	東京消防庁	1	3	宮古地区広域行政組合消防本部 岩泉消防署 指揮支援本部
陸上	青森県	24	88	岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の捜索活動を実施
	宮城県	27	106	岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の捜索活動を実施
小計		53	202	
航空	青森県	1	6	待機
	宮城県	1	6	待機
	仙台市	1	5	待機
	秋田県	1	7	待機
	福島県	1	8	待機
	東京消防庁	1	6	待機
小計		6	38	
合計		59	240	

平成28年台風第13号及び前線による被害状況等について(第3報)

(これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。)

平成28年9月8日(木) 15時00分

消防庁災害対策室

※下線部は前回からの変更点

1 気象の状況(気象庁情報)

- ・台風第13号は今日8日3時に東海道沖で温帯低気圧に変わった。この低気圧は北東に進み8日夜には東北地方付近、明日9日は北日本の沿岸を通過して夜には北海道付近に進む見込み
- ・低気圧の接近に伴い前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んで大気の状態が非常に不安定となっている。引き続き明日9日にかけて、北日本から西日本の広い範囲で雷を伴った1時間50ミリ以上の非常に激しい雨となる所があり、大雨となる見込み

2 被害状況

(1) 人的被害

【群馬県】軽傷1名

(2) 住家被害

【栃木県】床上浸水1棟、床下浸水9棟

【群馬県】半壊2棟、一部破損2棟、床上浸水3棟、床下浸水15棟

【京都府】床下浸水1棟

3 避難指示・避難勧告の状況(発令中 9月8日 13時30分時点)

都道府県名	市区町村名	避難指示		避難勧告	
		対象世帯数	対象人数	対象世帯数	対象人数
北海道	稚内市	98	208		
	新得町			83	159
	清水町			33	77
	小計	98	208	116	236
岩手県	久慈市			1,279	3,008
	小計	0	0	1,279	3,008
埼玉県	入間市			5	10
	小計	0	0	5	10
合計		98	208	1,400	3,254

※北海道については、台風第10号からの発令継続中を含む

4 都道府県における災害対策本部の設置状況

【北海道】 8月31日 5時30分 災害対策本部設置(台風第10号から継続設置)

【岩手県】 8月30日 12時00分 災害対策本部設置(台風第10号から継続設置)

5 消防庁の対応

9月6日 15時30分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席

17時24分 全都道府県に対し「台風第13号及びそれに伴う大雨警戒情報」
を発出

9月7日 10時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置

平成 28 年 9 月 7 日
消 防 庁

今後の水害及び土砂災害に備えた地域の防災体制の再点検の実施

今般の台風第 10 号災害をはじめ、従来安全と考えられていた地域で大きな被害が発生している事態となっていることから、地域の防災体制の再点検を行うこととし、本日、各都道府県に対し、別添のとおり通知しましたのでお知らせいたします。



【お問い合わせ先】

消防庁国民保護・防災部防災課

和田係長、森田事務官、渡部事務官

TEL 03-5253-7525 (直通) FAX 03-5253-7535

地域の防災体制の再点検

住民が、居住地の水害等リスクを理解し、的確な避難行動をとるために、行政は 適切な避難場所の確保 や、避難勧告等の発令、河川情報等の提供を適時的確に行う必要がある。

今般、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」を踏まえて行うこととしている以下の4項目について、緊急に再点検を実施する。

1及び2の項目については、水害、土砂災害の災害種別ごとに、また1の項目のうち水害に係るものについては、洪水予報河川・水位周知河川・その他の河川（小河川）の区分で点検を行う。

1 避難勧告等の発令態勢の整備

市町村は、住民が的確な避難行動をとれるよう、各種の気象情報、河川情報等を収集し、適時的確に避難準備情報、避難勧告、避難指示（以下「避難勧告等」という）を発令する必要がある。

〈再点検ポイント〉

- ・避難勧告等の対象となる地域区分を事前に設定しているか（市町村）
- ・避難勧告等の客観的基準の設定をしているか（市町村）
- ・市町村の避難勧告等発令の判断を助言する体制がとれているか（都道府県）
- ・災害時に支援できるよう日頃から市町村の防災体制の把握ができているか（都道府県）

2 指定緊急避難場所の指定

平成25年の災害対策基本法改正により、市町村は、災害から緊急に避難する「指定緊急避難場所」と、避難した被災者等が一定期間滞在する「指定避難所」とを区別して指定することとなった。また、その際、災害種別ごとに、危険が及ばない施設等を指定緊急避難場所として指定する必要がある。

〈再点検ポイント〉

- ・地域の実情を踏まえた災害種別ごとの指定緊急避難場所を指定しているか（市町村）

3 住民がとるべき避難行動の理解促進

市町村は、住民一人一人に対し、避難勧告等が発令された場合、想定される災害ごとに、いつどこに避難すればよいか等の避難行動を予め理解させる必要がある。

〈再点検ポイント〉

- ・住民一人一人がとるべき避難行動を予め理解させるための取組をしているか（市町村）

4 避難勧告等の確実な伝達

市町村は、避難勧告等発令時に、とるべき行動を具体的に示し、多様な手段により確実に伝達する必要がある。特に、避難行動要支援者、社会福祉施設等の施設管理者には、個別的な手段も用いた確実な伝達を行う必要がある。

〈再点検ポイント〉

- ・複数の伝達手段を用いた伝達体制となっているか（市町村）
- ・避難行動要支援者に対する確実な伝達方法が確保されているか（市町村）

消防災第 120 号
平成 28 年 9 月 7 日

各都道府県消防防災主管部長 殿

消防庁国民保護・防災部防災課長

今後の水害及び土砂災害に備えた地域の防災体制の再点検について

平素より消防防災行政の推進にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

これまで、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドラインの一部改定について（通知）」（平成 27 年 8 月 19 日付府政防第 633 号・消防災第 112 号）等により、発災時における避難勧告等の適時適切な発令や防災情報の住民への広く確実な伝達についてお願いしてきたところです。

近年は、気候変動によると考えられる、経験したことのない集中豪雨等により、従来安全であると考えられていた地域や場所で大きな被害が発生しており、このたびの台風第 10 号による集中豪雨でも大きな被害が発生しました。このため、今後の水害等に備えた地域の防災体制の再点検について、下記のとおり実施していただきますようお願いいたします。

なお、今後、今般の台風被害を踏まえた追加調査、点検内容に係るヒアリングを行うことがあります。

記

1 調査時点

平成 28 年 9 月 1 日

2 実施方法

(1) 報告様式

- ① 都道府県の状況について点検した上、別添の「様式 1 都道府県」に記載し提出する。
- ② 都道府県において、管内市町村の状況について点検した上、別添の「様式 2 市町村」に記載し提出する。

(2) 留意事項

- ① 「様式 2 市町村」の各点検項目については、市町村の地域防災計画、マニュアル等を確認し、平時から、実効性のある対応体制が確保できているか点検する。その際、必要に応じて市町村ヒアリングを行う。

- ② 特に、避難勧告等の判断基準の設定については、河川・砂防施設の管理者が協力・助言を行うこととされていることから（「避難勧告等判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」（平成27年8月）の以下の部分参照）、再点検に際しても、治水・砂防部局と十分に連携し、各市町村の対応体制が、地域における災害のリスク、ハード整備の状況を踏まえたものとなっているか点検する。
- ③ 上記②について、市町村が自己点検を行う際、専門的な相談ができるよう、都道府県において、河川・砂防施設の管理者である国、県の窓口を明示すること。

※（参考）「避難勧告等判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」（平成27年8月）20P抜粋

3.4 判断基準の設定にあたっての関係機関の助言

災対法改正により、市町村長が避難勧告等の判断に際し、指定行政機関や都道府県等に助言を求めることができることとなった。これらの機関は、リアルタイムのデータを保有しており、地域における各種災害の専門的知見を有していることから、災害発生危険性が高まった場合など、躊躇することなく助言を求めることは非常に有益である。

気象、河川、土壌、津波、高潮がどのような状況となった場合に危険と判断されるかは、降雨や水位等の状況に加え、災害を防止するための施設整備の状況によって異なる。これらの施設管理者は国や都道府県である場合が多く、また、施設管理者は、施設計画を策定するにあたって、過去の災害における降雨量や水位等のデータを保有している。このため、避難勧告等の判断基準を設定する際は、これらの機関の協力・助言を積極的に求める必要がある。

3 提出期限・提出先

(1) 提出期限 ※期限厳守願います

- ① 様式1 都道府県：平成28年9月27日（火）
② 様式2 市町村：平成28年10月25日（火）

(2) 提出先

消防庁防災課防災企画係 渡部 浩之

E-mail：h.watabe@soumu.go.jp

※回答に当たっては、「避難勧告等判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」（平成27年8月）（以下のURLを参照）、「災害対策基本法等（地区防災計画、指定緊急避難場所及び指定避難所関連事項）の運用について」（平成26年3月26日付府政防第369号・消防災第126号）（別添参照）の内容を参照してください。

○「避難勧告等判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」（平成27年8月）http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/guideline/pdf/150819_honbun.pdf

【問い合わせ先】

消防庁国民保護・防災部防災課

担当：和田係長、森田事務官、渡部事務官

電話：03-5253-7525

FAX：03-5253-7535

避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン(平成27年8月改定)

主な経緯

- 平成17年 3月 ガイドラインの策定
- 平成26年 4月 ガイドラインの全面改定
- 平成26年 8月 広島市において大規模な土砂災害が発生
- 平成26年11月 土砂災害防止法の改正
- 平成27年 5月 水防法の改正
- 平成27年 6月 中央防災会議「総合的な土砂災害対策検討WG」報告

参考

主な変更点

避難準備情報の活用

- 土砂災害警戒区域・危険箇所等の住民は、避難準備情報の段階から自発的に避難を開始することを推奨
- 高潮災害を対象とした避難準備情報の発令の考え方を新設
- 夜間における避難を回避するために、適切な時間帯に避難準備情報を発令（改めて強調）

避難場所・避難行動

- 避難場所を避難準備情報の発令段階から開設し始め、避難勧告発令までの開設完了を推奨
- 避難勧告の発令基準を満たしたら、避難場所の開設を終えていなくとも避難勧告を発令
- 災害が切迫した状況では、以下も避難行動として周知
 - 「緊急的な待避場所」への避難（近隣のより安全な場所、より安全な建物等）
 - 「屋内での安全確保措置」（屋内のより安全な場所への移動）

土砂災害を対象とした避難勧告等の発令

- 避難勧告等発令タイミングや発令対象地域の判断情報に、土砂災害に関するメッシュ情報を活用（改めて強調）
- 市町村の面積の広さ、地形、地域の実情等に応じて、発令対象地域をできるだけ絞り込む（市町村をあらかじめいくつかの地域に分割して、避難勧告等の発令対象地域として設定）

水害・高潮災害を対象とした避難勧告等の発令

- 災害規模に応じた避難勧告等の発令対象地域をあらかじめ設定
- 水位周知下水道、水位周知海岸の避難勧告等の発令に際しては、氾濫危険情報を活用

避難勧告等の情報伝達

- Lアラートの活用を推奨
- 住民への情報伝達では、PUSH型とPULL型の双方を組み合わせる多様化・多重化（改めて強調）
- 避難勧告等の発令に係る情報伝達については、伝達する範囲をあらかじめ検討することを推奨（同報系防災行政無線等のPUSH型手段を活用）

今後の予定

- 避難勧告等の判断・伝達に関する全国市町村の優良事例の収集・紹介やQ&Aを作成し共有
- 適時適切な住民の避難行動を促すための取組を推進

災害派遣活動地域



9月7日2400現在の活動実績 (延べ数)

	①岩手県	②北海道
救助者数	265名	158名
給 水	約146t	約1,018t
給 食	約3,290食	約390食

9月8日の活動状況

	①岩手県	②北海道
派遣人員	約95名	約85名
車 両	約50両	約40両
航 空 機	5機	0機
ボ ー ト		0隻

① 岩手県

- 8月30日1955、孤立者救助等に係る災害派遣要請
- 活動部隊
 - 第9師団(青森)(第9特科連隊(岩手)等)
 - 第6師団(神町)(第6飛行隊(神町)等)
 - 第2施設団(船岡)
 - 東北方面航空隊(霞目)
 - 第1ヘリコプター団(木更津)
 - 第21航空群(大湊)
- 活動規模:人員約1,770名、車両約585両、航空機74機
- 活動状況
 - 道路啓開(岩泉町、久慈市、釜石市)約30km
 - 給水支援(岩泉町)約146t
 - 給食支援(岩泉町)約3,290食
 - 入浴支援(岩泉町)566名
 - 人員・物資輸送(岩泉町)
 - 孤立者救助(岩泉町、釜石市、宮古市)265名
 - 安否確認活動(岩泉町) ※下線部は終結。活動規模は昨日までの延数

② 北海道

- 8月31日0415、孤立者救助等に係る災害派遣要請
- 9月6日1900、南富良野町における災害派遣撤収要請、同時刻受理
- 活動部隊
 - 第2師団(旭川)(第2後方支援連隊(旭川)等)
 - 第5旅団(帯広)(第5特科隊(帯広)、第5戦車大隊(鹿追)等)
 - 第1特科団(北千歳)(第4特科群(上富良野))
 - 北部方面航空隊(丘珠)
- 活動規模:人員約1,180名、車両約475両、航空機19機、ボート5隻
- 活動状況
 - 行方不明者捜索(清水町、大樹町)
 - 給水支援(新得町、清水町、大樹町、占冠村、南富良野町)約1,018t
 - 入浴支援(新得町)1,004名
 - 施設周辺啓開等(南富良野町)
 - 孤立者救助(芽室町)158名
 - 給食支援(南富良野町)約390食
 - 物資輸送(清水町、南富良野町)
 - 水防(清水町)土のう約500袋 ※下線部は終結。活動規模は昨日までの延数

平成 28 年台風第 10 号への対応状況について

平成 28 年 9 月 6 日 (10:00 時点)

厚生労働省

1 厚生労働省における対応

- 08/31 11:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 16:45 厚生労働省災害対策本部第 1 回会合開催
- 09/01 9:15 厚生労働省災害対策本部第 2 回会合開催
- 18:00 厚生労働省災害対策本部第 3 回会合開催

- 職員の現地等への派遣状況
 - ・ 8/31 に岩手県に厚生労働省の職員 2 名を派遣。政府調査団に同行し、岩手県庁を訪問。
 - ・ 9/1 に、岩手県に厚生労働省の職員 7 名を派遣。厚生局職員 1 名は政府調査団に同行。老健局職員、労働局職員計 2 名は岩泉町で現地調査を実施中。その他の 4 名(老健局 1 名、厚生局 1 名、水道課 2 名)は、岩泉町に向けて移動中。北海道においても北海道厚生局及び北海道労働局計 3 名の職員が南富良野町の避難所に赴き現地調査を実施した。
 - ・ 9/2 に、岩手県に厚生労働省の職員 8 名を派遣。老健局職員 2 名、水道課職員 2 名、労働局、厚生局職員各 1 名は岩泉町で現地調査中。医政局職員 2 名は、医療機関の被災状況を確認するとともに、岩手県、県医師会及び久慈市を訪問し、医療ニーズの現地調査を実施。また、北海道及び岩手県の監督署、ハローワーク職員等が、避難所を開設中の自治体を中心に訪問するなどし、現地調査を実施。
 - ・ 9/3 に、岩手県に厚生労働省の職員 5 名を派遣。老健局職員 2 名、水道課職員 2 名、厚生局職員 1 名は岩泉町で現地調査を実施。
 - ・ 9/4~5 に、岩手県に厚生労働省の職員 5 名を派遣。老健局職員 2 名、水道課職員 2 名、厚生局職員 1 名。また、北海道に対しても水道課職員 2 名を派遣。

2 避難所の状況

北海道では、清水町など 5 町で 9 カ所の避難所が開設されており、合計 135 (←164) 人が避難している。

岩手県では、岩泉町など 5 市町村で 20 カ所の避難所が開設されており、合計 515 (←526) 人が避難している。岩泉町の避難所については、高齢者・病気の方等は既に病院等に移動済み。避難所には町職員・保健師が常駐している。現段階で、医薬品等の不足はなく、トイレ等の衛生面も問題がないとの報告あり。

3 避難所の衛生管理

- ・ 9 月 1 日に、避難所における感染症対策の参考として、北海道及び岩手県の感染症担当部局を通じて市町村に対し「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドラ

イン」、「感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）の予防について」（厚生労働省 HP）、「一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」（日本環境感染学会）を情報提供済み。

- ・ 市町村に対して、トイレの衛生環境の確保について注意喚起を行い、保健師等が避難所を巡回する際、トイレを含む避難所の衛生状態の確認を必要に応じて実施。

4 保健所・保健師の活動状況

被災自治体における対応状況を道庁・県庁と連携して把握。現段階で保健師の派遣要請はないが、必要に応じて広域的な派遣調整を行う。

<北海道>

- ・ 被害が大きかった市町村を中心に保健師を派遣し、情報収集及び避難所の支援を実施。

<岩手県>

- ・ 被害が特に大きい岩泉町に保健師を派遣し、情報収集を行うとともに、避難所の支援を実施。

5 DMAT 等医療チームの活動状況

<岩手県>

8/31 は 3 チーム活動

うち、2 チームが老人保健施設（岩泉町）から盛岡市内へ 85 名の搬送支援

9/1 は 8 チームが活動

うち、6 チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者 33 名の搬送を支援。

※14 時時点で 5 名搬送済み

9/2、24 チーム（うち、12 チームは秋田県、青森県、宮城県のチーム）が活動

うち、19 チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者 17 名の搬送を支援。

2 チームが岩泉町の避難所支援。

9/3 ~4、2 チームが活動

うち、1 チームが岩泉町の避難所支援。

9/5 3 チームが活動

うち、2 チームが岩泉町の避難所支援。

9/6 医療救護チーム 3 隊が岩泉町の避難所支援。

<北海道>

派遣要請はなく、活動していない。

6 水道の被害状況

厚生労働省から北海道、東北 6 県に対し、被害状況を積極的に把握するように要請。

また、特に被害が大きい北海道、岩手県については、日本水道協会に対し、被害状況を積極的に把握するとともに、それに基づいた応急復旧・応急給水の支援を行うように要請。

現在、日本水道協会では、被災事業者からの要請を受け、北海道地方支部・岩手県支部が応急給水等を実施中。

(1) 断水状況 (9/6 10:00 現在)

○1 道 1 県 10 市町村で 11,379 戸が断水。(前回報告比±0 戸)

※ 被害報告のあった地域を記載

市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【北海道】 清水町 (しみずちょう)	2,962 戸	2,962 戸	8/31~	大雨による取水施設及び管路の破損により断水。
新得町 (しんとくちょう)	2,700 戸	2,700 戸	8/30~	水源の濁りにより断水。取水施設及び配水管破損により断水。
大樹町 (たいきちょう)	2,300 戸	2,300 戸	8/31~	大雨による取水施設及び管路破損により断水。
占冠村 (しむかっぷむら)	150 戸	3 戸	8/31~	大雨による管路破損・停電により断水。
日高町 (ひだかちょう)	約 100 人	24 戸 (51 人)	8/31~	大雨による管路破損により断水。
小計	9,764 戸 +336 人	7,989 戸		
【岩手県】 久慈市 (くじし)	557 戸	242 戸	8/30~	水源の濁り、停電、管路破損により断水。
岩泉町 (いわいずみちょう)	3,513 戸	約 3,000 戸	8/31~	大雨による停電・土砂災害により断水。岩泉簡水において、ろ過池閉塞及び管路破損により 5 日午前より再断水。
軽米町 (かるまいまち)	32 戸	32 戸	8/30~	大雨による管路破損により断水。
野田村	41 戸	41 戸	8/31~	大雨による取水施設の破損により断水。
宮古市 (みやこし)	1,755 戸	75 戸	8/30~	大雨による濁り、管路破損により断水。
小計	6,721 戸	3,390 戸		
計	16,613 戸 +336 人	11,379 戸		

※青森県むつ市、宮城県気仙沼市については8月30日に、北海道羅臼町、函館市、洞爺湖町、森町、広尾町については8月31日に（広尾町は飲用不可での給水再開）、北海道帯広市、岩手県葛巻町、大槌町、遠野市については9月1日に、岩手県普代村については9月2日に、南富良野町については9月4日に、それぞれ断水解消。なお、表中の最大断水戸数はこれらの市町村での断水戸数を含む値である。

(2) 応急給水の状況

以下のとおり、断水が確認されている全ての市町村で対応中。

- ・清水町は帯広市、自衛隊と民間の給水車5台で対応中。
- ・新得町は給水タンク4台と自衛隊4台で対応中。
- ・大樹町は給水車7台と自衛隊で対応中。
- ・占冠村は給水用ポリタンクを各戸配布で対応中。
- ・日高町は給水用ポリタンクで対応中。
- ・久慈市は給水車7台、給水袋、給水タンクで対応中。
- ・岩泉町は盛岡市等からの給水車7台、給水タンク2台、自衛隊の給水車で対応中。
- ・軽米町は応急拠点給水で対応中。
- ・野田村は八戸圏域水道企業団の給水車2台、洋野町の給水車1台で対応中。
- ・宮古市は給水車と備蓄水で対応中。また、盛岡市の給水車1台及び給水タンク6台で対応中。

なお、広尾町は通水しているものの、飲用不可のため給水車で対応中。

(3) 応急復旧の状況

- ・清水町は取水施設の応急復旧工事を完了。
- ・新得町は9月4日から仮設の取水・導水施設を設置。
- ・大樹町は9月1日から仮設管敷設工事に着手。
- ・久慈市は一部の簡易水道で応急復旧工事に着手。
- ・岩泉町は、9月3日から盛岡市職員が町役場内に常駐し、復旧計画策定、見積、工事業者手配（盛岡市等から引き連れ）を実施中。
- ・軽米町は9月1日から応急復旧工事に着手。
- ・野田村は取水ポンプ場内の土砂撤去作業に着手。
- ・宮古市は9月1日から応急復旧工事に着手。

7 福祉施設、医療施設等被害状況

(1) 医療施設

北海道 1病院報告あり。（断水（診療に影響なし））

12診療所報告あり。（浸水、断水等）

うち、6診療所は診療に影響なし、6診療所（うち3か所は歯科診療所）は床上浸水等により診療不可。

岩手県 1病院報告あり。（断水（診療に制限あり））

13診療所報告あり。（浸水、停電、断水）

うち、2診療所は診療に影響なし、11診療所（うち、4か所は歯科診療所）は床上浸水等により診療不可。

北海道・東北地方の労災病院（北海道中央労災病院せき損センター、北海道中央労災病院、釧路労災病院、青森労災病院、東北労災病院、秋田労災病院、福島労災病院、鹿島労災病院）、国立病院機構 21 病院、地域医療機能推進機構 7 病院、国立ハンセン病療養所 2 施設については被害なし

(2) 福祉施設

○高齢者施設

<北海道>（物的被害 86 件、人的被害なし。）

- ・ 特別養護老人ホーム等で床上浸水の報告 2 件あり。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 84 件あり。

<岩手県>（物的被害 19 件、人的被害 1 件。）

- ・ 岩泉町において、老人保健施設の 2 階付近まで浸水の報告 1 件あり。（入所者及び職員は 3 階に避難し、防災ヘリによる施設屋上からの移送を実施済。）
- ・ また、認知症高齢者グループホーム「楽ん楽ん」（上記老健施設と同一敷地。同一法人が運営）において、利用者 9 人（男性 2 人、女性 7 人。年齢 70 歳代～90 歳代。）の遺体を確認された。上流から一気に水が流れ込み、被害につながったものであり、引き続き、現地入りしている厚生労働省老健局職員 2 名及び厚生局職員 1 名が岩手県と連携して被害状況等の確認を実施中。
- ・ その他、停電 5 件、断水 7 件、浸水 5 件の報告あり。

<青森県>（物的被害 1 件、人的被害なし。）

- ・ 養護老人ホームで、強風で屋根が一部損壊し、雨漏りしている施設が 1 件あり。

<秋田県、山形県、福島県>

- ・ 現時点においては被害報告なし。

○障害児・者施設

<北海道>（物的被害 29 件、人的被害なし。）

- ・ 床上浸水の報告 7 件あり。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 22 件あり。

<岩手県>（物的被害 25 件、人的被害なし）

- ・ 床上浸水の報告 5 件あり。また、トタン屋根の一部破損等の軽微な被害の報告 20 件あり。

<宮城県>（物的被害 1 件、人的被害なし。）

- ・ 建物のガラス破損等の軽微な被害の報告 1 件あり。

<青森県、秋田県、山形県、福島県>

- ・ 現時点においては被害報告なし。

○児童福祉施設等

<北海道>（物的被害 13 件、人的被害なし。）

- ・ 停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 13 件あり。

<青森県>（物的被害 6 件、人的被害なし。）

- ・ 停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 6 件あり。

<岩手県>（物的被害 9 件、人的被害なし。）

- ・ 床上浸水の報告 1 件あり。また、停電の発生などの軽微な被害の報告 8 件あり。

<秋田県、宮城県、山形県> (物的被害 3 件、人的被害なし。)

- ・ 停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 3 件あり。

○救護施設等

<岩手県> (物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・ 床上浸水の報告 1 件あり。(入所者の一部が近隣の施設に避難。)

<青森県、秋田県、山形県、福島県>

- ・ 現時点においては被害報告なし。

(3) 保健衛生施設

<北海道> (物的被害 11 件、人的被害なし。)

保健センター (8 施設)、保健所 (3 施設) において床上浸水等の被害が発生したが、いずれも修繕・復旧中 (ないしは近日予定)。

<岩手県> (物的被害 2 件、人的被害なし。)

感染症外来協力医療機関 (2 施設) において、床上浸水の被害あり。

<東北 5 県 (岩手県を除く)>

現時点では被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

(4) 透析施設

<北海道>

○清水赤十字病院 (上川郡清水町) が現在断水中

→自衛隊からの給水により自施設で透析可能。物流も回復したため、転院予定なし。

○森クリニック (広尾郡大樹町) が断水解除され、自施設で透析継続。

<岩手県>

○済生会岩泉病院 (下閉伊郡岩泉町) が現在断水中。停電は解消。

→透析患者総数 31 名。30 名は転院済み。1 名が安否不明 (現在確認中)。

○県立久慈病院 (久慈市旭町) へ透析のため通院予定の患者 1 名が道路遮断により通常ルートでの通院不可。

→9 月 1 日に保健師が迂回ルートで久慈病院へ搬送、入院済み。

(5) 職業能力開発施設

○公共職業能力開発施設

岩手県立宮古高等技術専門校について、校舎及び寮が最大 1m70cm 浸水。既に水は引いているものの、復旧作業のため休講中 (再開時期未定)。人的被害なし。

○認定職業訓練施設

北海道において、床下浸水の被害の報告 1 件。浸水した箇所は認定職業訓練での使

用はなされていないため、訓練への影響なし。

岩手県において、床上浸水の被害の報告1件（9月5日の週に訓練再開予定）、道路の寸断による訓練の中止の報告1件（道路が復旧し次第訓練再開予定）。

(6) 毒物劇物営業者

岩手県において、農協等（毒物劇物営業者）の倉庫が床上浸水したとの報告4件あり（久慈市、岩泉町）。いずれも毒劇物の流出なし。

他は現時点においては被害情報なし。

(7) 輸血用血液製剤製造販売事業者

北海道ブロック管内の医療機関への輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

東北ブロック管内においては、盛岡市から宮古市への道路通行止めによる迂回で通常よりプラス1時間40分の遅れがあるが、岩手県より9/3 17時の復旧予定が示された。上記9/3 17時の道路通行止め解除は延期された。現在のところ、医療機関への輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

関東甲信越ブロック管内の輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

(8) 薬局

<北海道>

床上浸水の報告2件（南富良野町）あり。

清水町4件、新得町3件の薬局で断水中だが、営業はしている。

えりも町で停電1件、大樹町で断水4件の被害があったが現在は復旧済み。

<岩手県>

床上浸水の報告10件（久慈市6件、宮古市3件、普代村1件）、停電の報告1件（田野畑村）あり。全11件中9件（久慈市4件、宮古市3件、普代村1件、田野畑村1件）が復旧。

(9) 人工呼吸器在宅療養患者（難病関係）

<北海道>

停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

<青森県>

停電解消済み。

<岩手県>

停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

(10) 製薬企業

業界団体に対し、工場の状況等について、被害状況の確認及び報告をするよう指示
→現時点で問題があるとの報告はなし（9/6 10:00 現在）

(11) 医薬品卸売販売業・医療機器販売業

業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害は

ない (9/6 10:00 現在)

8 企業の被害状況

(1) 北海道

北海道労働局が台風の影響を受けた地域の主要事業場への確認等を行った結果、5事業場（南富良野町1、上川郡2、河西郡2）で台風による浸水等の被害があり、休業等が生じているとの情報あり（現時点で解雇等の情報はなし）。また、特に河西郡の芽室西工業団地で被害が大きいとの情報あり。

(2) 岩手県

岩手労働局が台風の影響を受けた地域の主要事業場への確認等を行った結果、17事業場（盛岡市1、宮古市6、久慈市3、遠野市2、上閉伊郡1、下閉伊郡4）に台風による被害があるとの情報あり（現時点で解雇等の情報はなし）。

9 労働災害等への対応状況（9/6 10:00 現在）

○ 北海道において、2名の労働災害の報告あり。

※コンサルティング会社の労働者3名が、大雨に伴う河川の水位調査からの帰社途中に、一部崩落していた橋から車ごと転落したもの。2名は自力で脱出し、1名は死亡。

※強風で破損した車庫の雨漏りを修理するため、屋根に上った自動車学校の労働者1名が、屋根を踏み抜き約4m下のコンクリートの床に転落したもの。被災者は、意識不明の重体。

10 災害ボランティアの活動状況（9/5 13:00 現在）

(1) 北海道

○ 南富良野町社会福祉協議会の対応

・9月1日災害ボランティアセンターを設置

○ 清水町社会福祉協議会の対応

・9月4日災害ボランティアセンターを設置

(2) 岩手県

○ 岩手県社会福祉協議会の対応

・8月31日に岩手県災害ボランティアセンターを設置

○ 宮古市社会福祉協議会の対応

・8月31日災害ボランティアセンターを設置

○ 久慈市社会福祉協議会の対応

・8月31日災害ボランティアセンターを設置

○ 岩泉町社会福祉協議会の対応

・8月31日災害ボランティアセンターを設置

(3) 全国社会福祉協議会の対応

・北海道社協及び岩手県社協に職員を派遣し、道・県社協と被害状況を確認するとと

もに、ボランティアのニーズを調査（8月31日～9月2日）

11 通知等の発出状況

(1) 医療保険関係

- 8月31日付 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知
※ 平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。
- 8月31日付 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡
- 9月1日付 公費負担医療（原爆、感染症、難病、小慢、特定疾患、肝炎等）について、受給者証等がなくても受診でき、緊急の場合は指定医療機関以外の医療機関でも受診できる取扱いとする旨を都道府県等に連絡

(2) 被災した要介護高齢者等への対応について

- 8月31日付で、北海道（管内市町村も含む。）及び岩手県（管内市町村も含む。）に対して、今般の台風により被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められていることなど）について周知し、特段の配慮を要請。また、北海道及び岩手県宛発出文書について、各都道府県に対して、周知。

(3) 社会福祉施設等における入所者等の安全確保等について

- 9月1日付けで、各都道府県等及び関係団体に対し、社会福祉施設等において非常災害対策及び入所者等の安全確保に努めるよう、注意喚起。
- 9月2日付けで、内閣府及び消防庁が発出した、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」の内容を周知する事務連絡を厚生労働省から各都道府県の福祉部局等に周知

(4) 雇用保険等関係

- 8月30日の北海道20市町村、岩手県12市町村の災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給できる特別措置を実施。
- 災害により受給資格者が所定の認定日に安定所に来所できない場合、認定日変更の取扱いを行うとともに、受給資格者からの事後の認定日変更の申し出を認めるなどの認定日変更の取扱いの弾力的運用を実施。

(5) 年金関係

- 9月1日付けで、各市町村に対して、住宅等の財産に一定の損害を受けた国民年金第1号被保険者については、申請により国民年金保険料の免除を受けることが可能であることを周知。

12 関係団体への協力要請等

・株式会社日本政策金融公庫

9月1日付で中小企業・小規模事業者の資金繰りに重大な支障が生じないよう、当面の貸付業務についての配慮を要請

以上

平成28年台風10号による被害状況

(9月7日12:00現在農林水産省調べ)

1 農林水産関係被害の概要

区分	主な被害	被害数	被害額 (億円)	被害県 (現在16都道府県より報告あり)
農作物等	農作物等	13,263ha	0.7	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、福島、
	家畜の斃死	110,544頭羽	調査中	北海道、岩手
	生乳	278トン	調査中	北海道、岩手
	農業用ハウス等	2,530件	0.1	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、福島
	畜舎等	339件	0.0	北海道、岩手、宮城、秋田
小計			0.9	
用農施設・関係	農地の損壊	512箇所	38.4	北海道、青森、岩手、宮城、山形、福島、三重、京都、大阪
	農業用施設等の損壊	219箇所	9.7	北海道、青森、岩手、宮城、山形、福島、三重、滋賀、京都、大阪
小計			48.2	
林野関係	林地荒廃	34箇所	8.2	北海道、岩手、福島
	治山施設	9箇所	0.0	北海道、岩手、宮城、新潟、
	林道施設等	429箇所	11.4	北海道、青森、岩手、宮城、福島、長野
	木材加工・流通施設及び特用林産施設等	19箇所	調査中	北海道、岩手
小計			19.7	
水産関係	漁船	111隻	調査中	岩手、宮城
	漁具	29件	0.6	岩手、宮城
	養殖施設	578件	1.1	岩手、宮城
	水産物	649トン他	4.0	岩手、宮城
	漁港施設	25漁港	21.3	北海道、青森、岩手、宮城、福島、千葉、東京
	漁業用施設	1件	調査中	北海道
	共同利用施設	46件	0.1	北海道、岩手、宮城、茨城
小計			27.1	
合計			95.9	

注：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

2 農林水産省の対応

- (1) 台風第10号に対する備えと被害報告等について水産庁より通知を发出(8月22日、26日)
- (2) 台風第10号接近に伴う山地災害の未然防止について林野庁より通知を发出(8月26日)
- (3) 台風第10号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について農村振興局より通知を发出(8月26日)
- (4) 北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第2回)を開催(8月26日)
- (5) 台風第7号、11号及び9号並びに台風第10号による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について経営局より通知を发出(8月29日)
- (6) 青森県の漁港泊地に流入した流木については、査定前着工により撤去中(8月31日から)
- (7) 災害救助法が適用された岩手県及び北海道の対象地域の被災者に対し、通帳、印鑑等を紛失した場合でも貯金者であることを確認して払い戻しに応じる等の適切な措置を講じるよう、農協漁協等に対し通知を发出(8月31日、9月1日)
- (8) 共済金(JA共済・JF共済)の迅速な支払いや、共済掛金の払込期間を延長する等の適時的確な措置を講じるよう、全共連共水連等に対し通知を发出(8月31日、9月1日)
- (9) 東北森林管理局が岩手県庁と連携してヘリコプターにより被害状況調査を実施。(8月31日、9月1日)
- (10) 「平成28年台風に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)
- (11) 東北農政局に「台風第10号に係る東北農政局災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)
- (12) 「災害復旧事業における査定前着工の積極的な活用について」の通知を发出(9月1日)
- (13) 農村振興局防災課災害査定官を北海道に派遣し、被害状況の把握及び早期の災害復旧に向けた現地指導を実施(8月29日から9月1日、9月6日から8日)
- (14) 台風第10号による被災農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予について経営局より通知を发出(9月1日)
- (15) 台風10号による被害漁業者、水産加工業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- (16) 台風10号により災害救助法が適用された地域の被災者に対し、金融上の措置について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- (17) 台風10号による漁業被害等に係る迅速かつ適切な損害評価等の実施及び共済金等の早期支払について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- (18) 北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第3回)を開催(9月2日)
- (19) 北海道森林管理局が北海道庁と合同で南富良野町、占冠村、新得町、清水町方面においてヘリコプターによる被害状況調査を実施(9月3日)
- (20) 北海道開発局より南富良野町、清水町、芽室町に職員を派遣し、農地・農業用施設の被害状況調査等を実施。(9月3日から)
- (21) 北海道農政事務所生産経営産業部長が、十勝管内に入り、本省畜産振興課とともに農業被害状況を調査(9月5日)
- (22) 北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第4回)を開催(9月5日)
- (23) 北海道農政事務所長が、十勝管内に入り、本省畜産振興課とともに農業被害状況を調査(9月6日)
- (24) 北海道農政事務所生産経営産業部長が、十勝管内に入り、本省園芸作物課、地域作物課とともに農業被害状況を調査(9月6日)
- (25) 北海道農政事務所災害対策本部会議(第3回)を開催(9月6日)

台風10号に係る被害・対応状況について（第18報）

（9月8日（木）13：30時点）

平成28年9月8日
経 済 産 業 省

経済産業省関連の被害状況は、現時点で把握している限りでは以下のとおりとなります。

1. 電 力

東北電力（8日13時30分時点）

①停電状況：約800戸

- ・岩手県：約800戸
下閉伊郡岩泉町

②復旧見通し

- ・道路改修等が行われ、車両の通行が可能となった段階で、順次、復旧作業に着手

③設備被害情報

- ・岩泉発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水に伴う停止）
- ・岩泉第二発電所（岩手県）（水力発電設備：放水路他損壊に伴う停止）
- ・山口発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水、取水口流出に伴う停止）
- ・浅内発電所（岩手県）（河川増水による浸水に伴う停止）

※北海道電力：6日18時04分に停電解消

2. ガ ス

現時点で被害情報なし。

3. 高圧ガス・コンビナート

現時点で被害情報なし。

4. 鉱山・火薬類

現時点で被害情報なし。

5. その他

○中小企業等対策

災害救助法が適用された北海道（20市町村）・岩手県（12市町村）の被災中小企業への支援のため、以下の措置を実施（9月1日）。

- ・被災中小企業向けの「特別相談窓口」を設置
 - －北海道・岩手県（公的金融機関、中小企業団体、中小機構、北海道経済産業局、東北経済産業局等）計 89 ヶ所に特別相談窓口設置

- ・災害復旧貸付の実施
 - －別枠で 1 億 5000 万円、10 年以内（据置 2 年以内）

- ・セーフティネット保証 4 号の実施
 - －2 億 8000 万円（うち 8000 万円は無担保）を別枠で 100%保証

- ・既往債務の返済条件緩和等の対応
 - －公的金融機関による返済猶予等の既往債務の条件変更等

- ・小規模企業共済災害時貸付の適用
 - －小規模企業共済契約者に対し、低利で融資を行う災害時貸付を適用

○9 月 2 日、北海道電力及び東北電力から、災害救助法適用市町村及び隣接地域における規制の小売料金及び託送料金についての特別措置（料金の支払期日の延長、電気料金の免除等）に関する認可申請を受け、同日、認可。

○9 月 6 日、帯広ガスから、災害救助法適用市町村における小売料金についての特別措置（料金の支払期限の延長等）に関する認可申請を受け、同日、認可。

台風第10号による被害と国土交通省の対応状況

1 体制等

(1) 体制

非常体制：本省（21日0:50発令、1:00大臣指示、22日17:30第1回国交省本部会議、31日10:40第2回国交省本部会議）

北海道開発局、東北地整、国総研、国土地理院

警戒体制：北海道・東北運輸局、気象庁

注意体制：関東・中部・近畿・中国・九州地整、沖縄総合事務局、
関東・北陸信越・近畿運輸局、神戸運輸監理部

(2) 大臣による被災地視察

・北海道内（清水町、新得町、南富良野町）の被災地を視察（9/3）

・岩手県内（岩泉町、久慈市）の被災地を視察（9/4）

(3) 台風第13号に向けた警戒

・災害対策連絡調整会議（9/6）

2 人的被害（消防庁9/8 9:00情報）

(1) 人的被害

・死者18名（北海道大樹町^{たいまき}1名、新得町^{しんとく}1名、岩手県久慈市1名、岩泉町15名）

・行方不明者9名（北海道清水町2名、岩手県岩泉町6名、宮古市1名）

・負傷者11名（重傷5名、軽傷6名）

(2) 孤立状況

・久慈市23世帯45人

・岩泉町35世帯68人

(3) 避難勧告状況

・北海道新得町（83世帯159人）、清水町（33世帯77人）

3 交通関係

(1) 道路

・直轄国道は、土砂流入や落橋等により通行止めとなっている3路線4区間について応急復旧工事を実施中。このうち国道38号は法面崩壊箇所（北海道南富良野町～新得町）や落橋した小林橋等（清水町内）の仮復旧作業中。また、国道273号は沈下した高原大橋の仮橋工事中。国道274号は千呂露橋等を含め、全線で甚大な被害を受けていることから専門家を派遣し、復旧方針を検討中。国道38号と国道274号の復旧に時間を要することから、道東道の占冠IC～音更帯広間IC(76km)を無料開放中。

9月8日7:00時点

- ・補助国道は、河川の氾濫や斜面崩落等により9区間で通行止め。このうち甚大な被害を受けた区間について、TEC-FORCEにより道路啓開を実施しており、国道455号については、6日より岩泉町内の全線が緊急車両通行可、乙茂地区^{おとも}の道路崩壊箇所については本日(8日)一般開放予定。また、国道106号(宮古市内)や国道340号(岩泉町、宮古市内)についてもTEC-FORCEにより啓開作業実施中。
- ・都道府県道は、路肩崩壊等により34区間で通行止め
北海道24区間、岩手県7区間、福島県1区間、大阪府1区間、島根県1区間
このうち道道夕張新得線沿道の串内牧場(牛約900頭)の孤立^{ゆうぱりしんとく}については、7日に緊急車両及び牧場関係者の通行を確保。本日より牛の退避開始。

(2) 鉄道

- ・在来線は、2事業者4路線で運転休止
JR北海道(根室線、石勝線、日高線)、JR東日本(山田線)
- ・橋梁流出等により一部区間で運転休止となっているJR北海道において、一部区間でバスによる代行輸送を実施。

(3) 航空、フェリー等、高速バス

- ・欠航便、運休なし

(4) 港湾

- ・17港湾において、係留施設等の破損、軽微な損傷、港内水域への漂流物の埋閉等が発生。※いずれも軽微な損傷であり、港湾利用に支障はない。
- ・16港湾(沖合含む)で航行警報発出

(5) その他

- ・路線バスは、2事業者2路線が運休、5事業者6路線が一部運休

4 河川、土砂災害、海岸(30日6時以降に判明した被害)

(1) 河川

- ・国管理の2水系4河川、道県管理の19水系37河川において、堤防決壊や溢水等により発生した浸水は全て解消済み。
- ・国管理河川では、堤防決壊が確認された2水系3河川において、全ての緊急復旧工事(5箇所)が完了(9/7)。また、堤防の洗掘や護岸の崩壊が確認された8水系15河川において、応急復旧工事(66件)を実施し、現時点までに58件が完了。
- ・道県管理河川では、堤防決壊が確認された5水系6河川において、応急復旧工事(6件)を実施し、現時点で4件が完了。その他の被害箇所については、調査を実施中。

(2) 土砂災害

- ・土石流等が96件発生(北海道5件、岩手県91件)
- ・がけ崩れが17件発生(青森県4件、岩手県10件、宮城県1件、福島県2件)

(3) 海岸

- ・直轄の胆振海岸で、海岸堤防の緩傾斜護岸の破損等が発生。被災箇所は応急対策済み。
- ・堤防護岸の倒壊等が発生した北海道管理 2 海岸で応急対策を実施し、1 海岸が完了。

5 自治体支援等

(1) リエゾン 1道2県33市町村に、のべ298人・日派遣(8/30～)

- ・東北地整は8/31に岩泉町に新たに技術職員2名をヘリ等で輸送し3名体制に強化。更に9/2より2名増員し5名体制に強化。
- ・東北地整から2県17市町村に、のべ135名派遣。本日は1県4市町村で12名が活動。 ※()書きは撤収済みの市町村等

(宮城県)、岩手県、(福島市)、(八戸市)、久慈市、(野田村)、宮古市、(山田町)、(釜石市)、(大船渡市)、(陸前高田市)、(大槌町)、(遠野市)、(洋野町)、(田野畑村)、岩泉町、普代村、(石巻市)、(気仙沼市)

- ・北海道開発局から1道16市町村に、のべ144名派遣。本日は4町村で5名が活動。 ※()書きは撤収済みの市町村等

(北海道庁)、(上川総合振興局)、(函館市)、(新得町)、(南富良野町)、(富良野市)、(苫小牧市)、(白老町)、(登別町)、(占冠村)、(上川町)、(帯広市)、(幕別町)、(中札内村)、清水町、芽室町、(音更町)、日高町

- ・北海道運輸局から1道(北海道)に、のべ10名派遣。(8/30～)。
- ・東北運輸局から1県(岩手県)に、のべ9名派遣。(8/31～)。

(2) TEC-FORCE 等 のべ1,908人・日派遣(8/31～)

○広域支援体制(8/31～)

- ・東北の支援のため、関東、北陸、中部、近畿地整から派遣。
 - ・北海道の支援のため、関東、中国、四国地整から派遣。
- ※中国・四国地整は、台風第12号の警戒のため、9/3までに報告を行い帰還

○岩泉町、久慈市、宮古市への支援

- ・本省災害査定官は、迅速な復旧に向けて被災した公共土木施設の復旧方針、工法等の技術的支援や助言を実施(岩泉町・久慈市9/6～、清水町・芽室町・新得町・南富良野町9/8～)。
- ・東北地整は、岩泉町役場周辺への進入ルート(町道内の沢線)を確認し通行の支障となる電柱の撤去を東北電力に要請し、8/31より照明車、対策本部車、待機支援車、衛星通信装置を岩泉町役場前等に展開中。照明車を順次追加派遣(9/8時点7台)し、役場支所や避難所等の照明を確保。
- ・TEC-FORCEによる被災状況調査や土砂流出等により通行止めとなった国道340号、455号(岩泉町)、国道106号(宮古市)等の道路啓開を実施中。国道455号(岩泉町内)の全線で緊急車両通行可。
- ・岩泉町からの要請を受け、孤立集落周辺の被災状況調査時に、非常食等の緊急物資の運搬を実施。

9月8日7:00時点

○南富良野町、清水町、新得町、大樹町への支援

- ・北海道開発局は、南富良野町の道道金山幾寅停車場線の河川侵食防止（石狩川水系空知川）のため、河川防災備蓄ブロック 109 個を提供。9/3 に復旧が完了し全面開通。
- ・北海道開発局は、南富良野町で浸水により家に戻れない人や足止めのドライバーへ夕食 500 食を提供(8/31)。新たに、朝食約 500 食を提供(9/1)。
- ・北海道開発局は、清水町から要請を受け、簡易トイレ 300 回分を提供
- ・北海道開発局は、給水支援のため新得町(8/31～)、清水町(9/4～)に給水機能付き散水車 2 台を派遣中。大樹町、南富良野町は 9/2 に支援終了。

○排水ポンプ車による内水排除等

- ・北海道開発局から 11 市町に排水ポンプ車 14 台、照明車 6 台等 (8/30～9/3)
清水町、士幌町、南富良野町、帯広市、豊頃町、標茶町、幕別町、日高町、富良野市、音更町、池田町
- ・東北地整から 6 市町に排水ポンプ車 8 台、照明車 18 台等 (8/30～8/31)
八戸市、宮古市、岩泉町、久慈市、花巻市、七戸町
- ・北陸地整から 1 市（小松市）に排水ポンプ車 1 台 (8/30)
- ・関東地整から 1 市（上尾市）に排水ポンプ 1 機、照明車 1 台 (8/30～8/31)

○被災状況調査

- ・北海道開発局、東北地整は、ヘリコプターにより、浸水状況を把握するとともに、河川や土砂災害箇所等の被災状況調査を実施。
- ・防災ヘリコプターのほくりく号(北陸地整)、あおぞら号(関東地整)、まんなか号(中部地整)を東北地方に、きんき号(近畿地整)を北海道地方に派遣し調査を実施。
- ・北海道開発局、関東・中国・四国地整は、9/1 より 8 市町村(南富良野町、清水町、日高町、新得町、芽室町、占冠村、帯広市、中札内村)において被災状況調査を実施中。5 市町村(日高町、新得町、占冠村、帯広市、南富良野町)の首長等に調査結果を報告済み。
- ・東北・関東・北陸・中部・近畿地整は、7 市町村(岩泉町、大船渡市、宮古市、久慈市、軽米町、普代村、釜石市)において、UAV を活用した被災状況調査を実施中。
- ・国土地理院は岩泉町で UAV による被災状況調査を実施 (8/31～9/1)。航空機(くにかぜⅢ)により、岩泉町、久慈市、南富良野町、新得町、芽室町、帯広市の空中写真撮影を実施 (8/31～9/2、9/7)。
- ・海上保安庁は巡視船、航空機により行方不明者捜索及び被害調査を実施

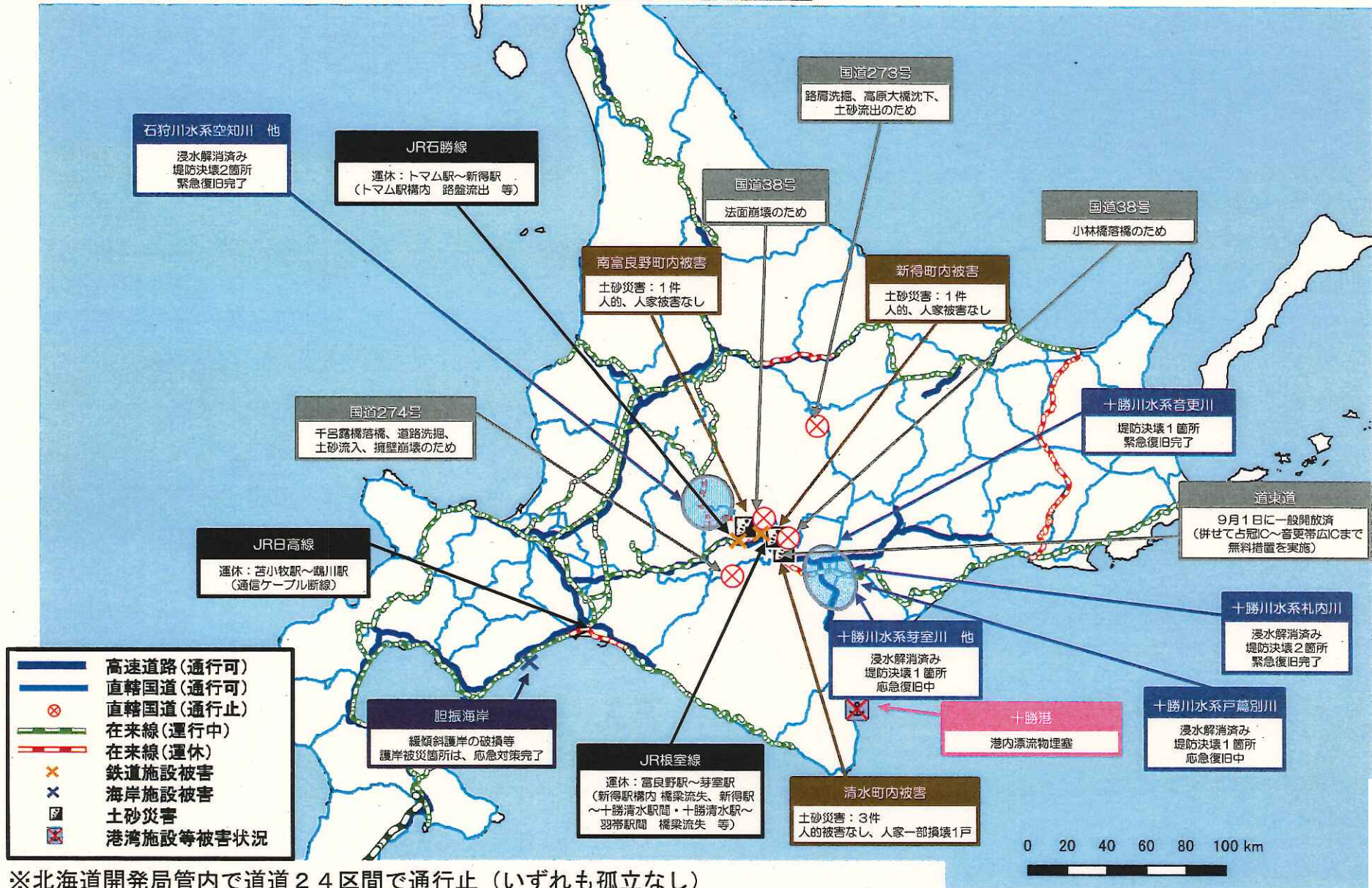
○専門家等

- ・国総研は、美瑛町、岩泉町等で橋梁、河川堤防等の被災調査(8/31～9/4)
- ・土木研究所は、美瑛町、帯広市、広尾町等で橋梁、河川堤防、土砂災害等の被災調査(8/31～9/4)

台風第10号による被害と国土交通省の対応状況

国土交通省関連

※9/8 7:00作成

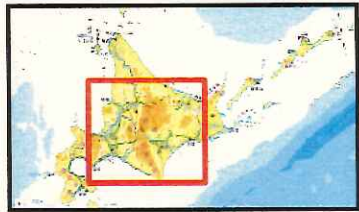


※北海道開発局管内で道道24区間で通行止 (いずれも孤立なし)

※図示したものを含め、国管理の4河川、道管理の1.7河川で発生した浸水は、全て解消済み

※8月20日から続く大雨により、石北線 (上川駅～白滝駅)、釧網線 (東釧路駅～知床斜里駅) で運休あり

【北海道】台風10号によるTEC-FORCE・リエゾン等の派遣状況(9月8日7:00時点)  国土交通省



- 【災害対策機械等派遣】「■」で表示**
- 稼働中
 - 新得町 (給水装置付き散水車 1台)
 - 南富良野町 (待機支援車 1台)
 - 清水町 (給水装置付き散水車 1台)
 - 芽室町 (散水車 2台、路面清掃車 1台、側溝清掃車 1台)
 - 待機 (移動中・稼働後待機しているものも含む)
 - 南富良野町 (照明車 1台)

- 北海道庁
・リエゾン 1人
- 北海道開発局
・TEC-FORCE
総合指令班 1班 3人
先遣班 1班 5人

- 新得町
・災害対策機械等
給水装置付き散水車 1台

- 南富良野町
・災害対策機械等
待機支援車 1台、照明車 1台

- 帯広開発建設部
・TEC-FORCE
現地対策支援班 1班 3人

- 芽室町
・TEC-FORCE
道路調査班 1班 5人
・リエゾン 1人
・災害対策機械等
路面清掃車 1台、散水車 2台
側溝清掃車 1台

- 日高町
・リエゾン 1人

- 中札内村
・TEC-FORCE
道路調査班 1班 5人
・リエゾン 1人

- 北海道内
・TEC-FORCE
ヘリ調査 1班 2人

- 清水町
・TEC-FORCE
河川調査班 2班 8人
道路調査班 4班 18人
・リエゾン 2人
・災害対策機械等
給水装置付き散水車 1台

**【TEC-FORCE派遣】「●」で表示
3町村等へ49人 派遣**

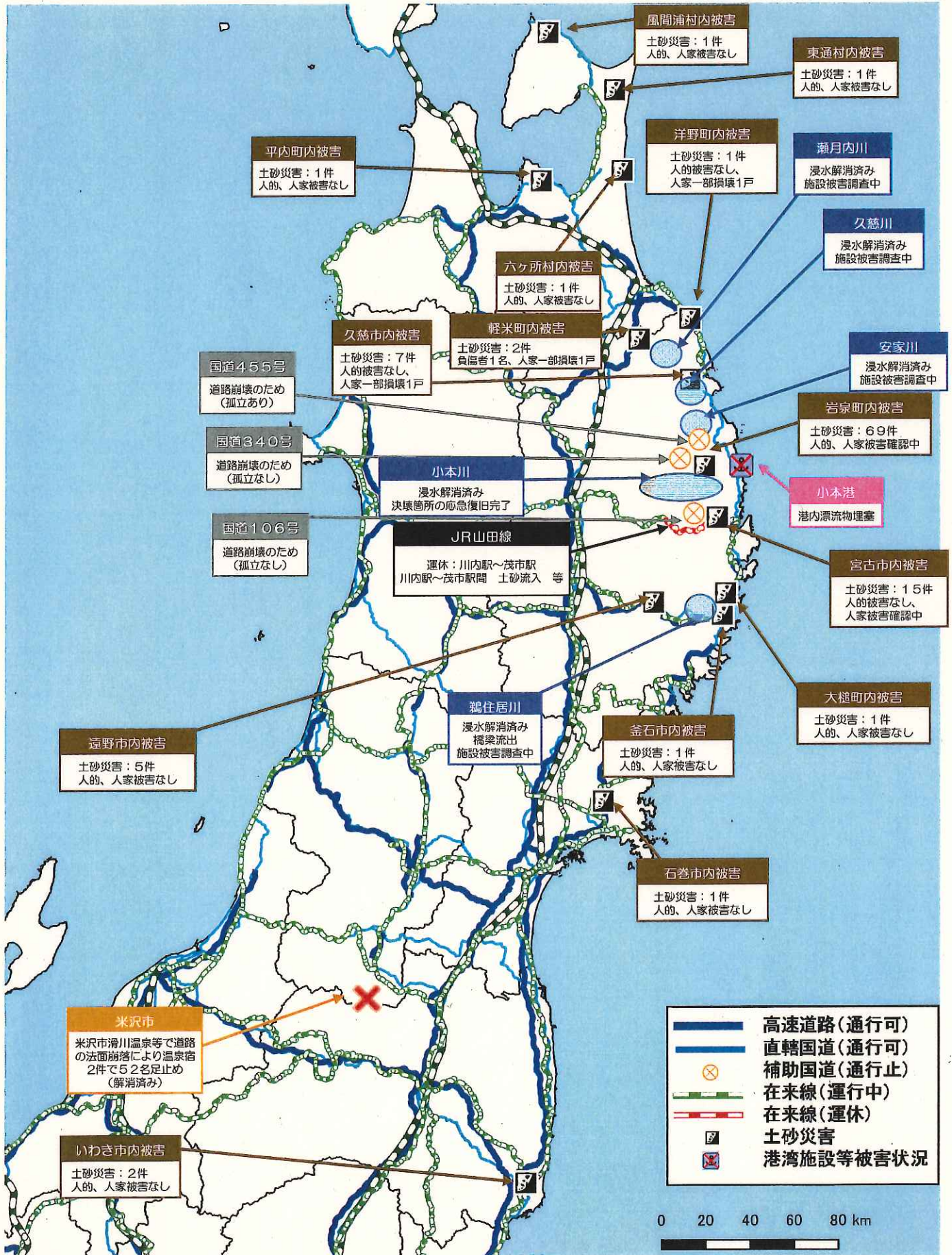
**【リエゾン派遣】「▲」で表示
1道4町村へ6人 派遣**

※TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)、リエゾン(情報連絡員)

台風第10号による被害と国土交通省の対応状況

国土交通省関連

※9/8 7:00作成

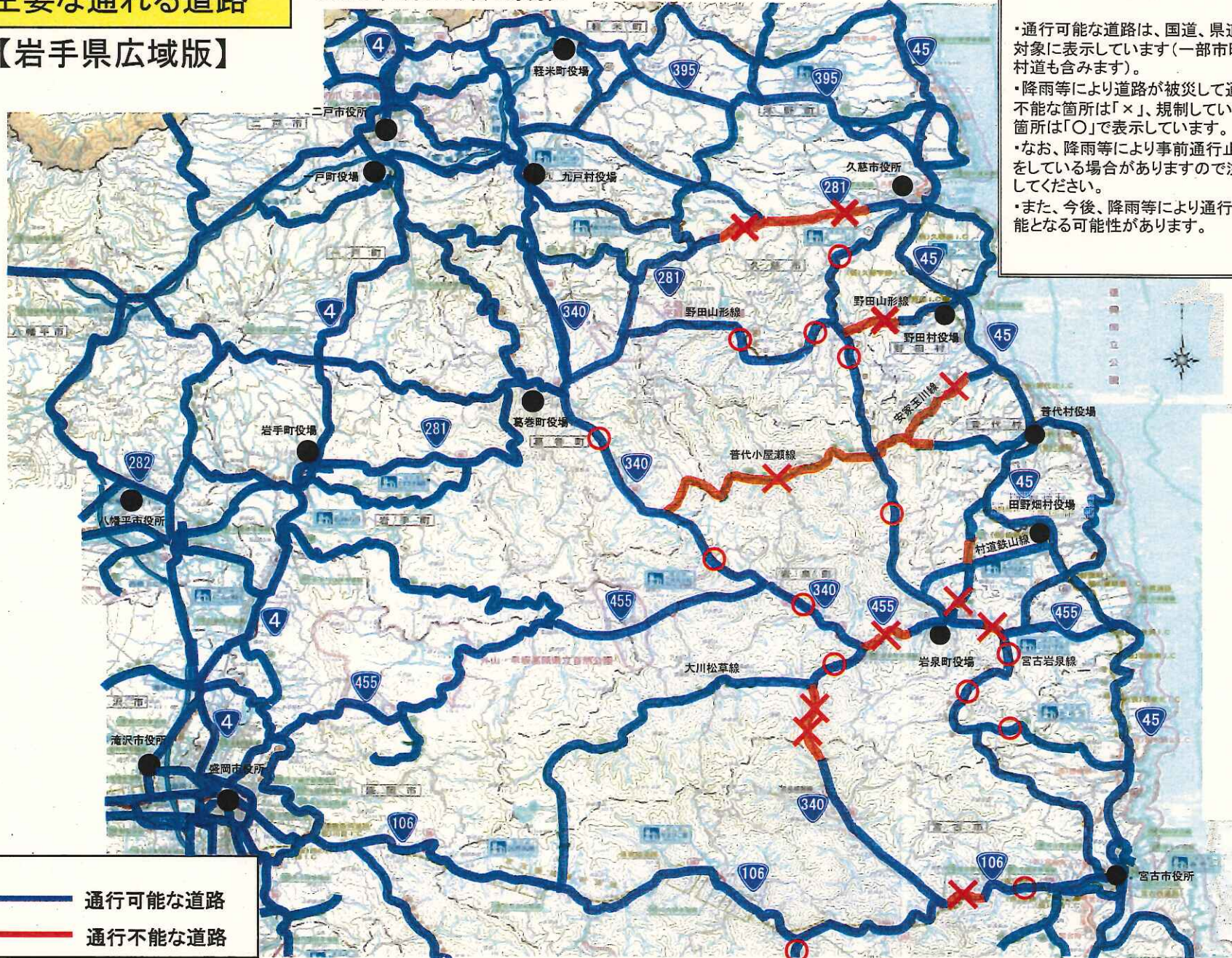


※東北地方整備局管内で補助国道9区間、県道8区間で通行止め(岩泉町、久慈市で孤立あり)
※図示したものを含め、県管理の19河川で発生した浸水は、全て解消済み

主要な通れる道路

【岩手県広域版】

平成28年9月8日(木)9時現在



- ・通行可能な道路は、国道、県道を対象に表示しています(一部市町村道も含みます)。
- ・降雨等により道路が被災して通行不能な箇所は「×」、規制している箇所は「○」で表示しています。
- ・なお、降雨等により事前通行止めをしている場合がありますので注意してください。
- ・また、今後、降雨等により通行不能となる可能性があります。

— 通行可能な道路
— 通行不能な道路

岩泉町孤立地区・被災状況図

平成28年9月8日 12:00時点

あつか
安家地区
10世帯16人



かど
門地区
10世帯20人



あなさわ
穴沢地区
8世帯20人

【町道の開通】
8月31日より役場周
辺へ通行可能。

岩泉町役場

おおかわ
大川地区
4世帯8人

いわいずみ
岩泉地区
2世帯2人

さるさわ
猿沢地区
9月5日解消

そいり
鼠入地区
1世帯2人

あさない
浅内地区
解消

【凡例】

- 孤立地区 (Blue dashed circle)
- 孤立解消地区 (White circle)
- TEC-FORCE活動 (Yellow square)
- 通行可能な道路 (Blue line)
- 通行不能な道路 (Red line)

- ### 孤立解消予定
- (中) 9月中旬
 - (下) 9月下旬
 - (月) 1ヶ月程度



孤立世帯人数合計
35世帯68人(9月8日6時)

今週末(9/10)見込み 35世帯68人
来週末(9/17)見込み 10世帯16人
※岩手県災害対策本部資料による。

久慈市孤立地区・被災状況図

平成28年9月8日 12:00時点



やまがたちょう
山形町
7世帯14人

やまねちょう
山根町
16世帯31人

孤立世帯人数合計
23世帯45人(9月8日6時)
今週末(9/10)見込み 14世帯28人
来週末(9/17)見込み 9世帯18人
※岩手県災害対策本部資料による。

※通行不可情報は
9月8日9時現在

【凡例】

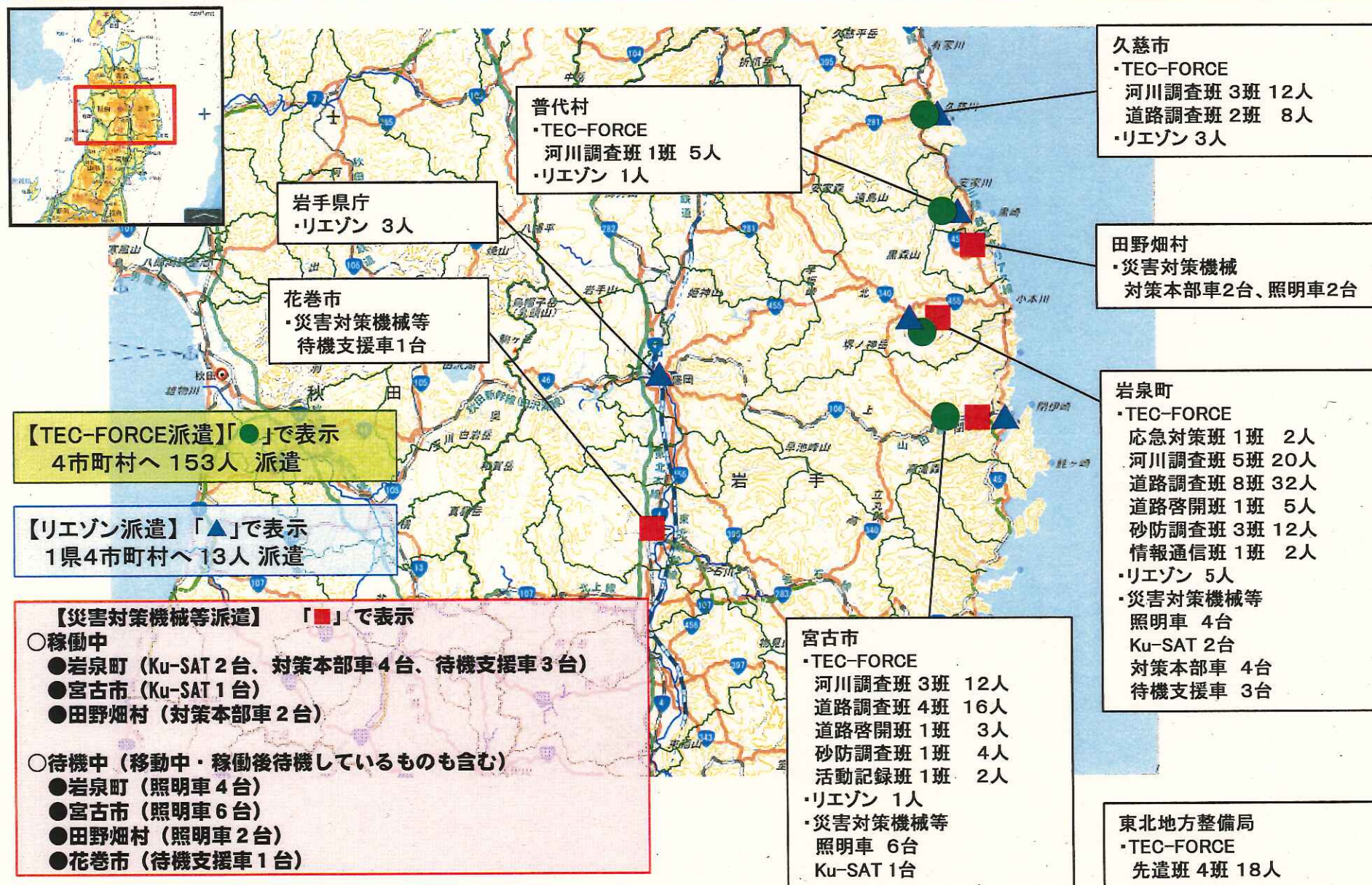
- 孤立地区 (Red circle with blue dots)
- 孤立解消地区 (White circle with blue dots)
- TEC-FORCE活動 (Yellow square)
- 通行可能な道路 (Blue line)
- 通行不能な道路 (Red line)
- 詳細確認中の道路 (Dashed line)

孤立解消予定

- 今 (Green circle with '今') 今週中解消予定
- 来 (Blue circle with '来') 来週以降解消予定
- 月 (Yellow circle with '月') 1ヶ月程度
- 未 (Red circle with '未') 未定



【東北】台風10号によるTEC-FORCE・リエゾン等の派遣状況(9月8日 7:00時点)



※TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)、リエゾン(情報連絡員)

9月8日7:00時点

台風第13号による被害と国土交通省の対応状況

1 気象状況（気象庁情報）

- 台風第13号は今日8日3時に東海道沖で温帯低気圧に変わり、この低気圧は9日にかけて北東進し、8日夜には福島県付近、9日は北日本の沿岸を通過して夜には根室半島付近に進む。
- 兵庫県養父市大屋で1時間89.5ミリ、栃木県小山市小山で1時間81.5ミリを観測するなど局地的に猛烈な雨が降った所がある。引き続き9日にかけて、北日本から西日本の広範囲で雷を伴った1時間50ミリ以上の非常に激しい雨となる所があり、大雨となる見込み。9日6時までの24時間に予想される降水量は、いずれも多い所で、関東甲信地方、近畿地方150ミリ、東北地方130ミリ、北海道地方、北陸地方、東海地方で100ミリ。10日6時までの24時間に予想される降水量は、北海道地方100ミリから150ミリ。
- 低気圧の接近により、東日本や北日本の太平洋側では、非常に強い風が吹き、海はうねりを伴いしける見込み。9日にかけて予想される最大風速（最大瞬間風速）は、東海・関東・東北・北海道地方で20㍍（30㍍）、波の高さは東海地方、関東・東北・北海道地方で5㍍。
- 土砂災害に厳重に警戒。低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風に警戒。高波、落雷、竜巻などの激しい突風、高潮に注意。

2 人的・物的被害（消防庁8日9時現在）

- 人的・物的被害
 - ・軽傷1名（群馬県）
 - ・半壊2棟、一部破損2棟（群馬県）
- 避難指示
 - ・北海道稚内市（72世帯144人）
- 避難勧告
 - ・北海道稚内市（3290世帯、6274人）、群馬県前橋市（138世帯、263人）、埼玉県入間市（5世帯、10人）、北海道新得町（83世帯、159人）、北海道清水町（33世帯、77人）

3 河川

- ・増幌川水系増幌川（稚内市）において約1.8ha浸水（調査中）。

4 土砂災害

- ・土石流等1件（群馬県沼田市）。

5 鉄道（6時45分現在）

- ・2事業者2路線が運転休止
JR東日本：上越線（渋川～沼田）※岩本駅～津久田駅間で土砂流入
わたらせ渓谷鐵道：わたらせ渓谷線（大間々～間藤）

9月8日 7:00 時点

6 フェリー等

・ 12 事業者 13 航路が運休又は一部運休

運休：東海汽船（東京～八丈島、東京～大島～神津島）、東京湾フェリー（金谷～久里浜）、エスパルスドリームフェリー（清水～土肥）、折田汽船（鹿児島～屋久島）、瀬戸内町（与路～古仁屋）、安栄観光（石垣～波照間）、座間味村（泊～座間味）

一部運休：商船三井フェリー（大洗～苫小牧）、オーシャントランス（北九州～徳島～東京）、マリックスライン（鹿児島～那覇）、渡嘉敷村（泊～渡嘉敷）、久米商船（泊～渡名喜～久米島）

7 航空

・ 4 便（ANA）が欠航

8 道路、ダム、海岸、港湾、自動車、物流、観光関係

・ 現時点で被害情報なし

9 国土交通省の対応

- ・ 関東地整は、土砂災害のあった群馬県沼田市へ、リエゾンを延べ 4 名派遣（9/7～）。本日（9/8）も同市で 2 名が活動。さらに、土砂災害箇所の監視のため、照明車（2 台）、衛星通信装置（2 台）を派遣（9/7～）。
- ・ 土砂災害の全容把握のためヘリ調査を実施（9/7）。

10 体制等

（1）体制

非常体制：本省（21 日 0:50 発令、1:00 大臣指示、22 日 17:30 第 1 回国交省本部会議、31 日 10:40 第 2 回国交省本部会議）

北海道開発局、東北地整、国総研、国土地理院

警戒体制：北海道・東北運輸局

注意体制：関東・中部・近畿・中国・九州地整、沖総局、関東・北陸信越・近畿運輸局、神戸運輸監理部、気象庁

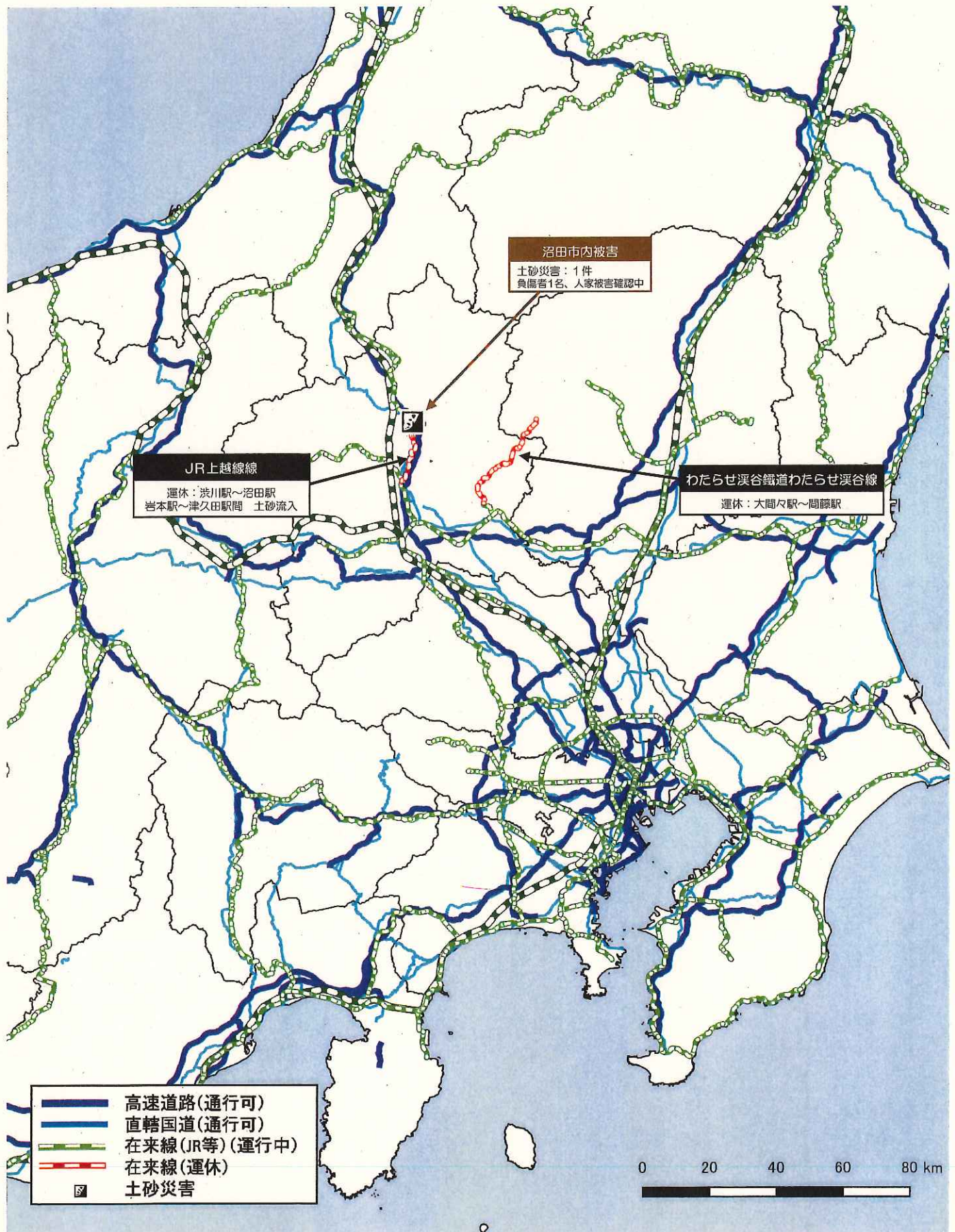
（2）台風第 13 号に向けた警戒

- ・ 災害対策連絡調整会議（9/6）

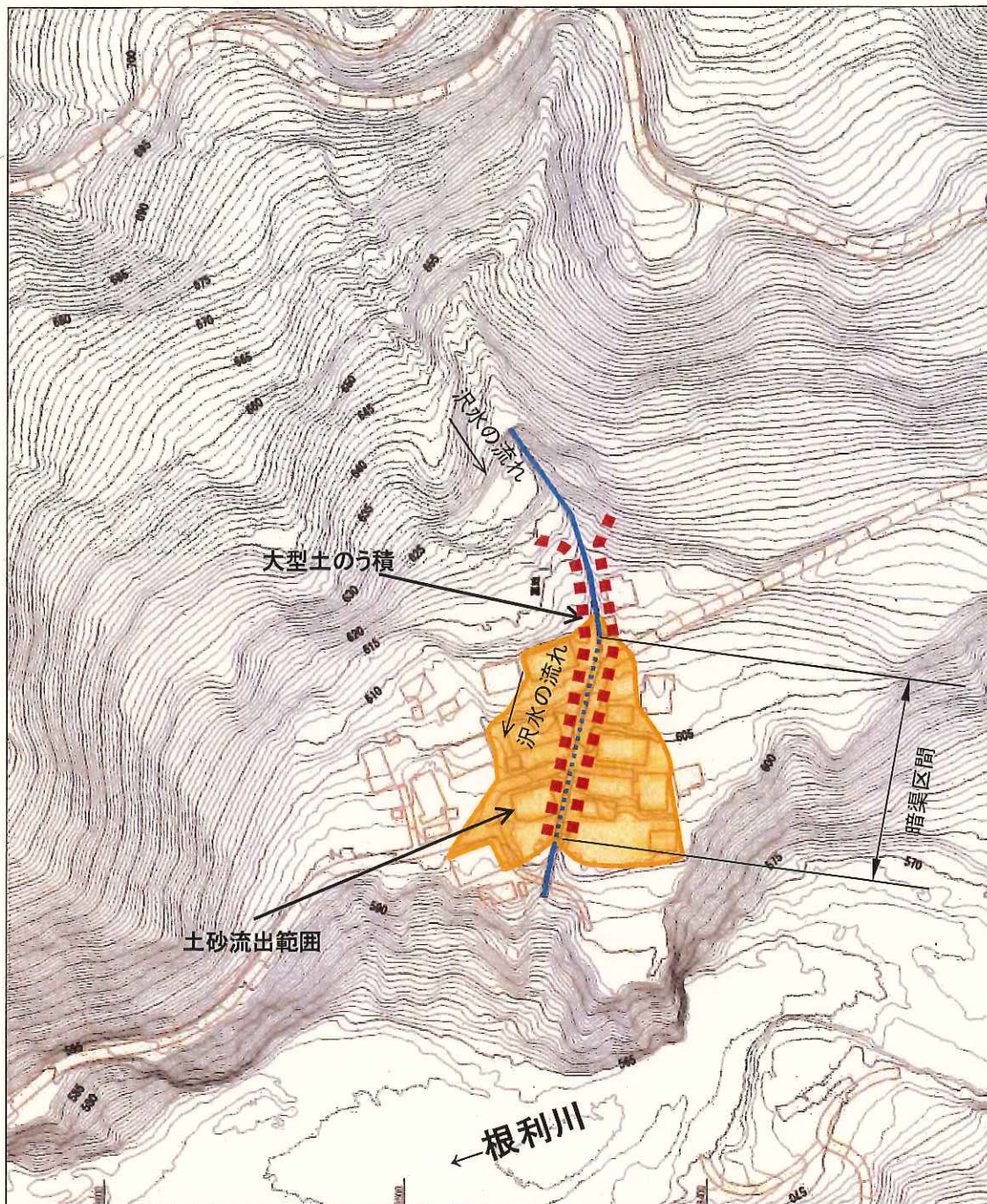
台風第13号による被害と国土交通省の対応状況

国土交通省関連

※9/8 7:00作成



群馬県沼田市利根町柿平地区 応急対策工事



- 既設の水路には流出した土砂が堆積しています。
なお、流出土砂量は、約3,000m³と推定されます
- 今後の降雨により沢水が流れ出し被害が拡大する恐れがあるため、流出土砂の撤去及び家屋周辺への大型土のうの設置を実施します。

※なお、土砂の流出範囲・土砂量及び大型土のうの設置箇所は今後の状況により変わる可能性があります。

○ヘリコプターによる調査



柿平地区被災状況



土石流の発生した柿平沢全景

○現地調査



柿平地先土砂はん濫状況(下流より上流を望む)



柿平地先土砂はん濫状況(上流より下流を望む)

台風10号に係る被害状況等について

平成28年9月8日(木) 13:00 現在

環境省関連の被害状況及び対応状況については、以下のとおり。

1. 被害状況

【災害廃棄物等関係】 (9月7日時点)

○地方環境事務所において災害廃棄物の発生状況、廃棄物処理施設の被害状況について地方自治体へ確認中。

<一般廃棄物処理施設>

都道府県名	管理者名	施設名	被害状況	稼働状況
北海道	登別市	クリンクルセンター (焼却施設)	・街灯、フェンス、シャッターが破損	稼働に影響なし
北海道	登別市	管理型最終処分場	・水処理施設のドアが破損	稼働に影響なし
北海道	西いぶり広域連合	最終処分場 (室蘭市)	・最終処分場立て札が破損	稼働に影響なし
岩手県	遠野市	清養園クリーンセンター し尿処理施設	・床上浸水によりし尿処理施設の地下施設の制御盤とポンプ稼働不可	復旧作業中
岩手県	遠野市	清養園クリーンセンター 廃棄物再生利用施設	・スットクヤードの重量シャッターセンサー、トラックスケールの水没	代替施設を利用し、施設運営を維持
岩手県	宮古地区広域行政組合	宮古衛生処理センター (宮古市)	・取水井戸の操作盤の水没 ・中継井戸の電動弁室が浸水	稼働に影響なし
宮城県	亘理名取共立衛生処理組合	岩沼東部環境センター (岩沼市)	・計量器のポールが破損	稼働に影響なし
宮城県	仙南地域広域行政事務組合	仙南最終処分場(白石市)	・表面遮水用シートが破損	稼働に影響なし
福島県	相馬市	埋立処分場	・水処理施設屋根のトタンが一部破損	稼働に影響なし
福島県	飯舘村	最終処分場	・雨水調整池の堤防が一部破損	稼働に影響なし

【その他】 (9月8日時点)

○特段の被害情報はなし。

2. 対応状況

< 8月31日 >

- ・北海道及び東北地方環境事務所に災害対策本部を設置

【災害廃棄物等関係】

< 8月31日 >

- ・政府調査団に担当官を派遣し、被害状況を調査（岩手県）
- ・「災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用」について事務連絡を発出
- ・「災害廃棄物に関する害虫・悪臭対策等の留意事項」について事務連絡を発出
- ・「水害による災害廃棄物処理の留意点」について事務連絡を発出

< 9月1日 >

- ・政府調査団の担当官が、岩手県久慈市及び岩泉町の被害状況を調査
- ・北海道地方環境事務所職員が、北海道南富良野町の被害状況を調査
- ・地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク（D. Waste-Net）の専門家を現地（北海道庁及び岩手県庁）に派遣し、仮置場の設置・管理など、災害廃棄物処理に関する技術的助言・支援を行う
- ・環境省ホームページに、「平成28年台風第10号による対応状況について」として対応状況を掲載（<http://www.env.go.jp/recycle/waste/disaster/h28taihu10.html>）

< 9月2日 >

- ・北海道地方環境事務所職員1名及び専門家1名が、北海道芽室町、新得町及び清水町の被害状況の確認を行う（北海道十勝総合振興局職員同行）
- ・東北地方環境事務所職員1名及び専門家2名が、岩手県久慈市、岩泉町及び宮古市の災害廃棄物仮置場等の確認を行う
- ・岩手県庁に専門家1名を配置し情報収集や技術的支援を行う
- ・「被災したパソコンの処理」、「被災した家電リサイクル法対象品目の処理」及び「大規模災害により被災した自動車の処理」について事務連絡を発出

< 9月3日 >

- ・東北地方環境事務所職員1名及び専門家2名が、岩手県遠野市及び大槌町の被害状況の確認を行う

< 9月5日 >

- ・政府調査団に担当官を派遣し、北海道南富良野町等の被害状況を調査
- ・北海道南富良野町に関東地方環境事務所職員1名を派遣

< 9月6日 >

- ・北海道地方環境事務所職員2名が、北海道清水町の災害廃棄物の発生状況及び町の対応状況について確認を行うとともに、技術的な助言を実施

< 9月8日 >

- ・北海道十勝総合振興局に近畿地方環境事務所職員1名を派遣（9月13日までの予定）

平成 28 年台風 10 号による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 28 年 9 月 8 日
9 時 00 分 現在
内 閣 府

1 気象状況（気象庁情報：9月8日7:00現在）

(1) 気象の概況と見通し

- 8月19日（金）に八丈島近海で発生した台風第10号は、26日（金）には発達しながら北上し、30日朝には関東地方に接近、30日18時前には暴風域を伴ったまま岩手県大船渡市付近に上陸し、速度を上げながら東北地方を通過して日本海に抜けるという、特異な進路をたどった。台風が東北地方太平洋側に上陸したのは気象庁が1951年に統計を開始して以来初めて。
- 台風第10号の影響で、岩手県宮古市、久慈市で1時間に80ミリの猛烈な雨となったほか、28日0時から31日6時までに北海道上士幌町で平年の8月一ヶ月に降る雨量を超える329ミリを観測し記録的な大雨となるなど、東北地方から北海道地方を中心に西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となった。また、最大瞬間風速が岩手県宮古市で37.7メートル、北海道せたな町で36.5メートルなど東日本から北日本では暴風となり、海は猛烈なしけとなった所があった。
- 北海道（上川、十勝地方）地方及び岩手県では、台風第13号から変わった低気圧の影響で、今日8日昼過ぎから明日9日にかけて1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降りる見込み。
- 9日6時までの24時間に予想される降水量は、いずれも多い所で、東北地方130ミリ、北海道地方100ミリ。北海道ではその後も9日夕方にかけて雨が続く見込み。
- これまでの大雨で被災した地域では、土砂災害、河川の増水や氾濫、暴風に警戒。

(2) 大雨等の状況（8月28日0時～8月31日24時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

高知県	安芸郡馬路村	魚梁瀬	85.5ミリ	29日4時15分まで
高知県	安芸郡田野町	田野	82.5ミリ	29日3時58分まで
岩手県	久慈市	下戸鎖	80.0ミリ	30日18時35分まで
岩手県	宮古市	宮古	80.0ミリ	30日17時52分まで
東京都	三宅村	三宅島	80.0ミリ	28日2時54分まで
岩手県	下閉伊郡岩泉町	岩泉	70.5ミリ	30日18時21分まで
北海道	伊達市	大滝	70.0ミリ	30日22時29分まで
高知県	安芸市	安芸	62.0ミリ	29日3時59分まで
高知県	香美市	繁藤	60.5ミリ	29日2時41分まで
東京都	三宅村	三宅坪田	59.5ミリ	28日1時47分まで

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

埼玉県	秩父市	三峰	245.5ミリ	30日15時00分まで
岩手県	久慈市	下戸鎖	231.0ミリ	30日19時40分まで
北海道	河東郡上士幌町	ぬかびら源泉郷	221.5ミリ	31日10時00分まで
福島県	福島市	鷺倉	212.5ミリ	30日14時10分まで
青森県	青森市	酸ヶ湯	206.5ミリ	30日20時00分まで
岩手県	上閉伊郡大槌町	大槌	206.0ミリ	30日18時30分まで
奈良県	吉野郡上北山村	上北山	204.0ミリ	30日2時20分まで
岩手県	下閉伊郡岩泉町	岩泉	203.5ミリ	30日19時10分まで
三重県	多気郡大台町	宮川	198.5ミリ	30日2時10分まで

東京都 三宅村 三宅島 198.0 ミリ 28日 20時 00分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

北海道	河東郡上士幌町	ぬかびら源泉郷	355.0 ミリ
福島県	福島市	鷲倉	296.0 ミリ
岩手県	久慈市	下戸鎖	287.0 ミリ
北海道	河西郡中札内村	上札内	284.5 ミリ
埼玉県	秩父市	三峰	275.5 ミリ
三重県	多気郡大台町	宮川	268.0 ミリ
東京都	三宅村	三宅島	262.0 ミリ
青森県	青森市	酸ヶ湯	253.5 ミリ
岩手県	下閉伊郡岩泉町	岩泉	251.0 ミリ
北海道	釧路市	阿寒湖畔	241.0 ミリ

(3) 強風の状況（8月28日0時～8月31日24時）

・主な風速（アメダス観測値）

山形県	酒田市	飛鳥	25.3m/s	(西)	30日 18時 16分
北海道	函館市	高松	24.8m/s	(東南東)	30日 21時 31分
北海道	奥尻郡奥尻町	奥尻	24.4m/s	(南東)	30日 22時 31分
北海道	白老郡白老町	白老	23.6m/s	(東南東)	30日 22時 40分
青森県	八戸市	八戸	23.6m/s	(東)	30日 19時 27分
北海道	浦河郡浦河町	浦河	22.7m/s	(東南東)	30日 22時 11分
北海道	奥尻郡奥尻町	米岡	21.8m/s	(南南西)	30日 23時 29分
北海道	函館市	函館	21.7m/s	(東南東)	30日 21時 28分
北海道	稚内市	宗谷岬	21.5m/s	(東)	30日 19時 05分
北海道	久遠郡せたな町	せたな	21.5m/s	(東)	30日 22時 05分

・主な瞬間風速（アメダス観測値）

岩手県	宮古市	宮古	37.7m/s	(南東)	30日 18時 04分
北海道	函館市	高松	36.5m/s	(東北東)	30日 19時 56分
北海道	久遠郡せたな町	せたな	36.5m/s	(東)	30日 21時 34分
北海道	伊達市	伊達	35.2m/s	(南東)	30日 21時 34分
青森県	八戸市	八戸	35.0m/s	(東)	30日 19時 26分
北海道	浦河郡浦河町	浦河	34.7m/s	(東南東)	30日 22時 04分
北海道	奥尻郡奥尻町	奥尻	34.6m/s	(東南東)	30日 22時 28分
北海道	函館市	函館	34.2m/s	(東南東)	30日 21時 23分
北海道	茅部郡森町	森	33.7m/s	(東)	30日 20時 45分
青森県	むつ市	脇野沢	33.6m/s	(東)	30日 20時 19分

(4) 波浪の状況（8月28日0時～8月31日24時）

・主な波浪最高値

【気象庁所管】

宮城県	唐桑	6.8m	30日 16時 00分
-----	----	------	-------------

【国土交通省港湾局所管】

青森県	むつ小川原港	9.1m	30日 20時 00分
岩手県	久慈港	9.0m	30日 20時 20分

福島県	小名浜港	7.8m	30日10時40分
福島県	相馬港	7.6m	30日14時00分
茨城県	鹿島港	7.0m	30日10時20分
茨城県	茨城港常陸那珂	6.9m	30日10時00分
宮城県	仙台塩釜港	6.3m	30日15時40分
宮城県	石巻港	6.3m	30日15時00分
北海道	苫小牧港	6.2m	31日0時40分
北海道	十勝港	6.1m	31日2時00分
GPS 波浪計	岩手中部沖	11.7m	30日17時00分
GPS 波浪計	岩手北部沖	11.6m	30日19時40分
GPS 波浪計	宮城北部沖	10.4m	30日16時00分
GPS 波浪計	青森東岸沖	10.1m	30日20時40分
GPS 波浪計	宮城中部沖	10.0m	30日15時20分
GPS 波浪計	福島県沖	9.7m	30日12時40分

(5) 潮位の状況 (8月28日0時～8月31日24時)

・主な最高潮位(波浪の影響による短周期変動を除去した値)

【兵庫県所管】

兵庫県 津居山 標高 1.0m 30日12時30分

2 人的・物的被害の状況 (消防庁情報：9月8日9:00現在)

都道府県名	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
北海道	2	2		1		12	8	457	211	265	11	180
青森県			3	4				128	2	22		
岩手県	16	7		1		10	59	39	663	672		893
宮城県			1					12		5		1
秋田県			1					3				2
福島県								1				
合計	18	9	5	6		22	67	640	876	964	11	1,076

〈死者の状況〉

- 北海道：1名（大樹町において、20歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡）
- 1名（新得町において、70歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡）
- 岩手県：1名（久慈市において、80歳代女性が家屋への浸水により死亡）
- 9名（岩泉町乙茂の高齢者福祉施設にて、入所者9名が濁流に巻き込まれ心肺停止状態で発見、死亡を確認）
- 1名（岩泉町穴沢において、70歳代男性が増水した川に流され心肺停止状態で発見、死亡を確認）
- 1名（岩泉町乙茂において、70歳代男性を心肺停止状態で発見、死亡を確認）
- 1名（岩泉町乙茂において、50歳代男性を発見、死亡を確認）
- 1名（岩泉町岩泉において、40歳代女性を発見、死亡を確認）
- 1名（岩泉町中里において、90歳代女性を発見、死亡を確認）
- 1名（岩泉町浅内において、60歳代女性を発見、死亡を確認）

〈行方不明者の状況〉

- 北海道：1名（清水町において、車が流され1名不明）
- 1名（清水町において、建物ごと流され1名不明）
- 岩手県：6名（岩泉町において、男性3名及び女性3名が行方不明）
- 1名（宮古市において、男性が行方不明）

〈重傷者の状況〉

- 青森県：1名（八戸市において、60歳代男性が自宅屋根から転落し、足を骨折）
 1名（青森市において、70歳代男性が風にあおられ脚立から転落し、足を骨折）
 1名（青森市において、80歳代女性が風にあおられ転落し、左腕を骨折）
 秋田県：1名（鹿角市において、50歳代男性が梯子から落下し、足を骨折）
 宮城県：1名（名取市において、70歳代女性が自宅にて強風にあおられたドアに左手をはさまれ、中指切断）

3 避難の状況（消防庁情報：9月8日9:00現在）

(1) 避難指示・避難勧告の状況（発令中 9月8日 7時00分時点）

避難指示 72世帯 144人
 避難勧告 3,406世帯 6,510人

都道府県名	市区町村名	避難指示		避難勧告	
		対象世帯数	対象人数	対象世帯数	対象人数
北海道	稚内市	72	144	3,290	6,274
	新得町			83	159
	清水町			33	77
合計		72	144	3,406	6,510

(2) 避難所の状況

【北海道】 9箇所 88名（9月7日 17時00分現在）

【岩手県】 16箇所 501名（9月8日 8時00分現在）

都道府県名	市区町村名	避難箇所数	避難者数
北海道	南富良野町	2	21
	日高町	3	24
	新得町	1	7
	清水町	2	31
	幕別町	1	5
	計	9	88
岩手県	宮古市	3	10
	久慈市	4	15
	岩泉町	7	448
	田野畑村	1	28
	野田村	1	0
	計	16	501
合計		25	589

(3) 孤立の状況等（9月8日6時00分現在）

岩手県：10地区113人（58世帯）道路復旧、物資支援など対応中

- ・久慈市 2地区 45人（23世帯）
- ・岩泉町 8地区 68人（35世帯）

市町村	地区名等	孤立原因	人数	世帯数	対応状況等
久慈市	山根町	道路寸断による孤立	31	16	道路復旧、物資支援など対応中
久慈市	山形町	道路寸断による孤立	14	7	道路復旧、物資支援など対応中
久慈市			45	23	
岩泉町	大川字寄部(よっぺ)	道路寸断による孤立	8	4	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字大平(おおだいら)	道路寸断による孤立	7	5	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字松ヶ沢	道路寸断による孤立	4	3	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字茂井(もい)	道路寸断による孤立	5	2	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	岩泉字月出(つきで)	道路寸断による孤立	2	2	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	鼠入字中山	道路寸断による孤立	2	1	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	穴沢字南沢	道路寸断による孤立	20	8	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	門救沢	道路寸断による孤立	20	10	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町			68	35	
合計			113	58	

4 その他の状況

(1) 土砂災害（国土交通省情報：9月8日7:00現在）

ア 土石流等（96件）

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害			
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊	
北海道	5件	清水町 3件	-	-	-	-	-	1戸
		新得町 1件	-	-	-	-	-	-
		南富良野町 1件	-	-	-	-	-	-
岩手県	91件	宮古市 15件	-	-	-	確認中	確認中	確認中
		遠野市 5件	-	-	-	-	-	-
		釜石市 1件	-	-	-	-	-	-
		岩泉町 65件	確認中	確認中	確認中	確認中	確認中	確認中
		久慈市 5件	-	-	-	確認中	確認中	確認中
合計	96件		名	名	名	戸	戸	1戸

イ がけ崩れ（17件）

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害			
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊	
青森県	4件	平内町 1件	-	-	-	-	-	-
		六ヶ所村 1件	-	-	-	-	-	-
		東通村 1件	-	-	-	-	-	-
		風間浦村 1件	-	-	-	-	-	-
岩手県	10件	岩泉町 4件	確認中	確認中	確認中	確認中	確認中	確認中
		洋野町 1件	-	-	-	-	-	1戸
		軽米町 2件	-	-	1名	-	-	1戸
		久慈市 2件	-	-	-	-	-	1戸
		大槌町 1件	-	-	-	-	-	-
宮城県	1件	石巻市 1件	-	-	-	-	-	
福島県	2件	いわき市 2件	-	-	-	-	-	
合計	17件		名	名	1名	戸	戸	3戸

(2) 河川（国土交通省情報：9月8日7:00現在）

ア 出水状況

【国管理河川の出水状況】

・現在、はん濫注意水位を超えている河川（1水系2河川）

整備局	水系	河 川					
北海道	くしろがわ 釧路川	くしろがわ 釧路川	しんくしろがわ 新釧路川				

イ 被害状況

(ア) 一般被害

＜国管理河川＞（合計2水系4河川）

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (戸)	床下 (戸)	原因	全壊 (戸)	半壊 (戸)	原因	面積 (約 ha)	
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	調査 中	53	54	調査 中			決壊	約 130ha	床上・床下戸数は107戸、調査継 続中。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町							溢水	約2ha	
北海道	とかちがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市		1	1				決壊	約 50ha	
北海道	とかちがわ 十勝川	さるべつがわ 猿別川	幕別町	内水		2				内水	約 200ha	
北海道	とかちがわ 十勝川	としべつがわ 利別川	池田町	内水		1				内水	約2ha	

※浸水は全て解消済み

＜都道府県管理河川＞（合計19水系37河川）

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (戸)	床下 (戸)	原因	全壊 (戸)	半壊 (戸)	原因	面積 (約 ha)	
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	調査 中			調査 中			溢水	10.0	調査中
北海道	いしかりがわ 石狩川	エクトラシュベツ川	南富良野町	溢水		24	調査 中			溢水	4.0	調査中
北海道	とかちがわ 十勝川	びせいがわ 美生川	芽室町	調査 中			調査 中			溢水	0.5	調査中 麦乾燥施設1棟：床下浸水
北海道	とかちがわ 十勝川	めむろがわ 芽室川	芽室町	調査 中		58	調査 中			調査	80.0	調査中
北海道	とかちがわ 十勝川	めむろがわ 芽室川	清水町	調査 中			調査 中			調査	154. 0	調査中
北海道	とかちがわ 十勝川	ピウカ川	芽室町	調査 中			調査 中			調査		調査中
北海道	とかちがわ 十勝川	しんおびがわ 新帯広川	帯広市	調査 中			調査 中			調査		調査中
北海道	とかちがわ 十勝川	ふしこべつがわ 伏古別川	帯広市	調査 中			調査 中			調査		調査中
北海道	とかちがわ 十勝川	ベケレベツ川	清水町	調査 中		200	調査 中			調査	119. 0	調査中 家屋流出3戸
北海道	とかちがわ 十勝川	きゆうさんがわ 久山川	清水町	調査 中			調査 中			調査		調査中
北海道	とかちがわ 十勝川	とつたべつがわ 戸鷹別川	帯広市	調査 中	1		調査 中			決壊	20.0	
北海道	とかちがわ 十勝川	さほろがわ 佐幌川	清水町	調査 中			調査 中			溢水	2.5	
北海道	おくしべつがわ 奥栗別川	おくしべつがわ 奥栗別川	斜里町							溢水	36.0	
北海道	さるがわ 沙流川	さるがわ 沙流川	日高町	調査 中			調査 中			溢水	50.0	調査中
北海道	ゆうべつがわ 湧別川	ゆうべつがわ 湧別川	遠軽町							溢水	12.0	納屋5棟浸水
北海道	ゆうべつがわ 湧別川	むりがわ 武利川	遠軽町							溢水	8.0	

北海道	しやりがわ 斜里川	いくしながわ 幾品川	斜里町	調査中			調査中			決壊		調査中
北海道	しやりがわ 斜里川	あきがわ 秋の川	斜里町							溢水	54.0	
青森	たかせがわ 高瀬川	つぼかわ 坪川	七戸町							溢水	15.0	
青森	たかせがわ 高瀬川	ふた もりがわ 二ツ森川	七戸町							決壊	8.0	
青森	つかがわ 堤川	こまごめがわ 駒込川	青森市							溢水	1.2	原野浸水等
青森	つかがわ 堤川	こうしざわがわ 合子沢川	青森市							溢水	0.2	ビニールハウス浸水
岩手	うのずまいがわ 鶴住居川	うのずまいがわ 鶴住居川	釜石市	溢水		3				溢水	0.14	調査中、橋梁流出
岩手	おもとがわ 小本川	おもとがわ 小本川	岩泉町	溢水	40	10				溢水	4.00	調査中
岩手	おもとがわ 小本川	おもとがわ 小本川	岩泉町	溢水	60	20				溢水	238.0 0	調査中
岩手	おもとがわ 小本川	しずがわ 清水川	岩泉町	溢水								調査中
岩手	あつかがわ 安家川	あつかがわ 安家川	岩泉町	溢水	10	30				溢水	10.00	調査中
岩手	くじがわ 久慈川	くじがわ 久慈川	久慈市	越水	300	800						調査中
岩手	くじがわ 久慈川	かわまたがわ 川又川	久慈市	溢水								調査中
岩手	くじがわ 久慈川	おさないがわ 長内川	久慈市	溢水	16	4						調査中
岩手	にいだがわ 新井田川	せつせいがわ 瀬月内川	九戸村	溢水						溢水		調査中
岩手	へいがわ 閉伊川	へいがわ 閉伊川	宮古市	溢水						溢水		調査中
岩手	へいがわ 閉伊川	ながさわがわ 長沢川	宮古市							越水		調査中
岩手	へいがわ 閉伊川	かりやがわ 刈屋川	宮古市	溢水	30	10						調査中
岩手	おおつちがわ 大槌川	おおつちがわ 大槌川	大槌町	越水								調査中
岩手	ふだいがわ 普代川	ふだいがわ 普代川	普代村	溢水	8	2						調査中
岩手	きたかみがわ 北上川	こがらせがわ 小鳥瀬川	遠野市	溢水	4	13						調査中
宮城	おおかわ 大川	やっせがわ 八瀬川	気仙沼市							溢水	0.1	県道の冠水のみ 田畑は被害無し
島根	ひいかわ 斐伊川	なかうみ 中海	安来市	内水		1				内水	0.1	田畑等の面積は2箇所合計
島根	ひいかわ 斐伊川	なかうみ 中海	松江市	内水		1				内水	0.3	田畑等の面積は5箇所合計
鳥取	ひいかわ 斐伊川	なかうみ 中海	米子市							内水	0.6	田畑等の面積は5箇所合計

※浸水は全て解消済み

(イ) 河川管理施設等被害

<国管理河川> (合計8水系15河川71件)

整備局	水系	河川	市町村	地点		被害状況		対策状況
				左右岸	KP	状態	数量	
北海道	いしかりがわ 石狩川	いしかりがわ 石狩川	深川市	右岸	KP131. 2	洗掘	130m	河岸侵食 応急対策(大型土のう)実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	いしかりがわ 石狩川	深川市	右岸	KP115. 0	洗掘	80m	河岸侵食 応急対策(木流し工)実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	いしかりがわ 石狩川	妹背牛町	右岸	KP112. 0	洗掘	60m	河岸侵食 応急対策(木流し工)実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP116. 2付近	決壊	L=150m	被災箇所：太平橋左岸上流でL=150m程度、堤防が決壊。 緊急復旧工事完了。

北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP117.0 付近	決壊	L=300m	被災箇所：太平橋左岸より約800m上流でL=300m程度、堤防が決壊。緊急復旧工事完了。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	富良野市	右岸	KP74.8	洗掘	170m	河岸侵食、堤防防護ライン（50m）を割り込む状況。応急対策（根固工）実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	富良野市	左岸	KP79.9	洗掘	210m	河岸侵食、堤防防護ライン（50m）を割り込む状況。応急対策（木流し工）実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP116.6 付近	洗掘	L=40m	堤防法尻の洗掘、幾寅築堤。応急対策工実施済み。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP116.7 付近	洗掘	L=65m	堤防法尻（取付け道路）の洗掘、幾寅築堤。応急対策工実施済み。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP116.75 付近	洗掘	L=20m	堤防法尻の洗掘、幾寅築堤。応急対策工実施済み。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP117.6 付近	洗掘	L=50m	堤防法尻（取付け道路）の洗掘、幾寅築堤。応急対策工実施済み。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	富良野市	左岸	KP83.6 付近	その他	100m	低水護岸被災。応急対策検討中。
北海道	いしかりがわ 石狩川	きぬぼいかわ 旧美唄川	岩見沢市	右岸	KP11.8	洗掘	120m	河岸侵食（防護ライン） 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	べべつがわ 辺別川	美瑛町	左岸	KP0.8	洗掘	L=100m	巻止めブロック損傷、背面盛土流出。 応急対策工実施中。
北海道	とかちがわ 十勝川	とかちがわ 十勝川	幕別町	左岸	KP48.4	その他	1式	十勝中央大橋水位観測所：水位標（H鋼）及びリードスイッチ式副水位計の流出。主水位計で計測中。
北海道	とかちがわ 十勝川	とかちがわ 十勝川	帯広市	右岸	KP56.6	その他	1式	帯広水位観測所：水晶式水位計（副）の故障（ケーブル断線）。主水位計で計測中。
北海道	とかちがわ 十勝川	とかちがわ 十勝川	清水町	右岸	KP93.4	その他	1式	共栄橋水位観測所：水晶式水位計（副）の故障（ケーブル断線）。主水位計で計測中。
北海道	とかちがわ 十勝川	とかちがわ 十勝川	新得町	左岸	十勝ダム から上流 22.4km	その他	1式	二股雨量観測所（中継局）：局舎の流出。近隣の雨量観測所より暫定的に雨量データの補填を実施。
北海道	とかちがわ 十勝川	まつないがわ 札内川	帯広市	左岸	KP25.0 付近	決壊	L=200m	被災箇所：大正橋左岸下流、戸鶯別樋門箇所L=200m程度、堤防が決壊。緊急復旧工事完了。
北海道	とかちがわ 十勝川	まつないがわ 札内川	中札内村	左岸	KP40.5 付近	決壊	L=200m	被災箇所：上札内橋左岸下流でL=200m程度、堤防が決壊。緊急復旧工事完了。
北海道	とかちがわ 十勝川	まつないがわ 札内川	帯広市	左岸	KP4.0	その他	1式	札内水位観測所：水位標（H鋼）主水位計の流出。副水位計で計測中。
北海道	とかちがわ 十勝川	まつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP6.2	その他	1式	中島橋水位観測所：水晶式主水位計の流出、量水版破損。簡易水位計を設置済み、計測中。
北海道	とかちがわ 十勝川	まつないがわ 札内川	帯広市	左岸	KP13.6	その他	1式	戸鶯橋水位観測所：水圧式水位計の故障。簡易水位計を設置済み、計測中。
北海道	とかちがわ 十勝川	まつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP15.0	その他	1式	南帯橋水位観測所：リードスイッチ式主水位計及び水晶式副水位計の故障。簡易水位計を設置済み、計測中。

北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP20.6	その他	1式	第2次川水位観測所：リードスイッチ式主水位計の流出、量水版破損。 副水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP8.0	その他	L=200m 程度	低水護岸破損。 (順次応急対策に着手予定)
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP15.0	その他	L=100m 程度	低水護岸破損。 (順次応急対策に着手予定)
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	左岸	KP23.0	その他	L=300m 程度	低水護岸破損。 (順次応急対策に着手予定)
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	中札内村	左岸	KP38.8	洗掘	L=100m	低水路天然河岸の浸食(L=100m程度) 応急対策(木流し工)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	中札内村	左岸	KP47.2	洗掘	L=100m	低水路天然河岸の浸食(L=100m程度) 応急対策(根固めブロック投入済み)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	左岸	KP21.2 付近	決壊	L=150m	被災箇所：音和橋左岸上流でL=150m程度、堤防が決壊。 緊急復旧工事完了。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	左岸	KP22.6	洗掘	L=150m	堤防法尻の洗掘、南士幌築堤。 応急対策(根固めブロック乱積)実施済み。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	右岸	KP13.4	洗掘	L=200m	堤防法尻の洗掘(L=200m)、駒場築堤、法尻まで約13m。 応急対策(根固めブロック乱積)実施済み。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	右岸	KP9.6	その他	L=50m 程度	低水護岸破損。 (順次応急対策に着手予定)
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	左岸	KP29.0	その他	L=200m 程度	低水護岸破損。 (順次応急対策に着手予定)
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP11.4	洗掘	L=100m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=100m程度)、堤防まで約59m程度。応急対策(木流し工)実施済み 重点監視中。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP15.2	洗掘	L=100m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=100m程度)、堤防まで約34.5m程度。応急対策(木流し工)実施済み 重点監視中。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP22.4	洗掘	L=300m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=300m程度) 応急対策(根固めブロック投入)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP22.6	洗掘	L=200m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=200m程度) 応急対策(根固めブロック投入)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP24.0	洗掘	L=200m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=200m程度) 応急対策(木流し工及び根固めブロック投入)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP24.6	洗掘	L=200m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=200m程度) 応急対策(木流し工)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP30.0	その他	1式	士幌水位観測所：水位標(H鋼)及び水位計(主)流出。 副水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	としべつがわ 利別川	池田町	左岸	KP8.3	その他	1式	利別水位観測所：水晶式水位計(主)の故障(ケーブル断線)。 副水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	うらほらかちがわ 浦幌十勝川	浦幌町	左岸	KP3.6	その他	1式	十勝太水位観測所：水晶式水位計(副)の故障(ケーブル断線)。 主水位計で計測中。

北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP18.6	法崩れ	1箇所	越水、堤防裏法崩れ。 応急対策実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP24.6	漏水	50m	漏水、噴砂跡を確認。 応急対策（釜段工）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP26.0 ～ 27.2	漏水	950m	漏水、噴砂跡を確認。 応急対策（釜段工）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP54.4	洗掘	200m	天然河岸浸食、法尻まで11m程度。 応急対策（根固ブロック）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP55.2	洗掘	150m	天然河岸浸食、法尻まで7m程度。 応急対策（根固ブロック）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP61.8	洗掘	15m	河岸浸食、堤防まで5m程度。 応急対策（袋型根固）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP84.4	洗掘	30m	河岸浸食、応急対策（袋型根固）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	右岸	KP22.2 ～ 22.4	その他	1式	堤内側取付道路 路盤の流出 応急対策（補足砂利、修正）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP18.4 ～ 24.0	法崩れ	3箇所	越水による光ケーブル腹付盛土法崩れ。 応急対策実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP15.6	その他	50m	管理用道路補修中 応急対策実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	右岸	KP39.0	その他	100m	管理用道路補修中 応急対策実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP40.8	その他	150m	管理用道路補修中 応急対策実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	右岸	KP49.4	その他	1式	北見水位観測所：第1測定柱及び主水位計が倒壊。 副水位計で計測中。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP22.0	その他	250m	低水護岸流出、山付き区間（道路まで30m未満） 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	右岸	KP23.4	洗掘	150m	天然河岸浸食、法尻まで30m程度。 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP30.7	その他	300m	低水護岸流出、山付き区間 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP55.8 付 近	その他	40m	堤防護岸の基礎部洗掘。 応急対策（根固めブロック投入）実施中。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	訓子府町	右岸	KP69.2	洗掘	60m	天然河岸浸食、法尻まで40m程度。 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	く しろ が わ 釧 路 川	く しろ が わ 釧 路 川	弟子屈町	右岸	KP61.6	洗掘	20m	無堤部の天然河岸浸食、用地界まで10m程度。 応急対策（木流し・シート張）実施済み。
北海道	く しろ が わ 釧 路 川	く しろ が わ 釧 路 川	弟子屈町	右岸	KP71.8 ～ 71.87	洗掘	70m	天然河岸浸食、法尻まで37m程度。 応急対策（木流し）実施済み。

北海道	あほしりがわ 網走川	あほしりがわ 網走川	大空町	右岸	KP18.8	法崩れ	20m	光ケーブル盛土法崩れ。 応急対策（シート張工）実施済み。
北海道	ゆうべつがわ 湧別川	ゆうべつがわ 湧別川	湧別町	右岸	KP10.3 ~10.5	洗掘	約150m	河岸侵食（L=150m程度）、法尻まで26m程度。 応急対策（根固めブロック乱積）実施済み。
北海道	しよこつがわ 渚滑川	しよこつがわ 渚滑川	紋別市	右岸	KP0.0	その他	L=5m	河口砂浜の一部陥没。 応急対策実施済。
北海道	しよこつがわ 渚滑川	しよこつがわ 渚滑川	紋別市	左岸	KP6.9	洗掘	L=10m	宇津々樋門吐口水路背面の一部洗掘。 応急対策実施済。
北海道	しよこつがわ 渚滑川	しよこつがわ 渚滑川	紋別市	右岸	KP15.2	洗掘	L=20m	管理用通路の一部洗掘。 応急対策実施済。
北海道	しよこつがわ 渚滑川	しよこつがわ 渚滑川	紋別市	右岸	KP15.8	その他	L=10m	低水護岸天端保護工のめくれ。（L=10m程度） 応急対策実施済。
東北	もがみがわ 最上川	にゆうがわ 丹生川	大石田町	右岸	1.6k	洗掘	L=50m	河岸洗掘 応急対策（大型土のう）実施済

<都道府県管理河川>（合計43水系115河川466件）

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況
				状態	数量 (件数)	
北海道	しゃりがわ 斜里川	いくしながわ 幾品川	斜里町	決壊	1	応急復旧完了(9/4) L=25m
北海道	とかがわ 十勝川	とつたべがわ 戸蔭別川	帯広市	決壊	1	応急復旧工事を実施中 L=320m
北海道	とかがわ 十勝川	とつたべがわ 戸蔭別川	帯広市	洗掘	8	
北海道	とかがわ 十勝川	とつたべがわ 戸蔭別川	中札内 村	洗掘	3	
北海道	とかがわ 十勝川	おびひろがわ 帯広川	帯広市	洗掘	1	
北海道	とかがわ 十勝川	めむろがわ 芽室川	芽室町	決壊	1	応急復旧工事を実施中 L=450m
北海道	とかがわ 十勝川	めむろがわ 芽室川	芽室町	洗掘	15	
北海道	とかがわ 十勝川	びせいがわ 美生川	芽室町	洗掘	33	
北海道	とかがわ 十勝川	さほろがわ 佐幌川	清水町	その他	7	
北海道	とかがわ 十勝川	さほろがわ 佐幌川	清水町	洗掘	1	
北海道	とかがわ 十勝川	さほろがわ 佐幌川	新得町	洗掘	4	
北海道	とかがわ 十勝川	さほろがわ 佐幌川	新得町	その他	5	
北海道	とかがわ 十勝川	ベケレベツ川	清水町	洗掘	19	応急復旧工事を実施中 大型土嚢、ブロック(9/5~)
北海道	とかがわ 十勝川	しかりべがわ 然別川	鹿追町	調査中	調査中	

北海道	とかがわ 十勝川	ハギノ川 ^{がわ}	鹿追町	洗掘	6	
北海道	とかがわ 十勝川	ハギノ川 ^{がわ}	音更町	洗掘	2	
北海道	とかがわ 十勝川	パンケビバウシ川 ^{がわ}	鹿追町	調査中	調査中	
北海道	とかがわ 十勝川	パンケオタソイ川 ^{がわ}	新得町	その他	6	
北海道	とかがわ 十勝川	ペンケオタソイ川 ^{がわ}	新得町	その他	5	
北海道	とかがわ 十勝川	ひろうちがわ 広内川	新得町	その他	5	応急対策完了（土のう）
北海道	とかがわ 十勝川	しんとがわ パンケ新得川 ^{がわ}	新得町	洗掘	8	
北海道	とかがわ 十勝川	しんとがわ パンケ新得川 ^{がわ}	新得町	その他	1	
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	洗掘	15	
北海道	とかがわ 十勝川	ピウカ川 ^{がわ}	芽室町	洗掘	24	
北海道	とかがわ 十勝川	しぶさんがわ 渋山川	芽室町	洗掘	8	
北海道	とかがわ 十勝川	きゆうさんがわ 久山川	芽室町	洗掘	4	
北海道	とかがわ 十勝川	もはつちがわ 茂発谷川 ^{がわ}	幕別町	洗掘	2	
北海道	とかがわ 十勝川	うりかいがわ 売買川	帯広市	洗掘	1	
北海道	とかがわ 十勝川	パンケホロナイ川 ^{がわ}	芽室町	洗掘	1	
北海道	とかがわ 十勝川	サラベツ川 ^{がわ}	中札内 村	洗掘	4	
北海道	とかがわ 十勝川	サラベツ川 ^{がわ}	更別村	洗掘	8	
北海道	とかがわ 十勝川	おさるしな 長流枝内川 ^{がわ}	音更町	洗掘	2	
北海道	とかがわ 十勝川	ちんねるがわ 鎮鍊川	清水町	洗掘	1	
北海道	とかがわ 十勝川	ホネオツ川 ^{がわ}	清水町	洗掘	17	
北海道	とかがわ 十勝川	ホネオツ川 ^{がわ}	清水町	その他	13	
北海道	とかがわ 十勝川	こばやし 小林川 ^{がわ}	清水町	洗掘	12	応急復旧工事を実施中
北海道	とかがわ 十勝川	こばやし 小林川 ^{がわ}	清水町	その他	1	
北海道	とかがわ 十勝川	イワシマクシベツ川 ^{がわ}	清水町	その他	5	応急復旧工事を予定
北海道	とかがわ 十勝川	サツチャルベツ川 ^{がわ}	更別村	洗掘	10	

北海道	とがち がわ 十勝川	さる べつがわ 猿別川	更別村	洗掘	1	
北海道	とがち がわ 十勝川	うらほろがわ 浦幌川	浦幌町	その他	15	
北海道	とがち がわ 十勝川	せ たらいがわ 瀬多来川	浦幌町	その他	1	
北海道	とがち がわ 十勝川	る っ ぶがわ 流布川	浦幌町	その他	3	
北海道	とがち がわ 十勝川	うつないがわ 打内川	浦幌町	その他	1	
北海道	いしかりがわ 石狩川	べ べつがわ 辺別川	美瑛町	決壊	1	応急復旧完了(9/1) L=約200m
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらち がわ 空知川	南富良野	洗掘	2	応急復旧完了(9/2~3)
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらち がわ 空知川	南富良野	洗掘	6	
北海道	いしかりがわ 石狩川	ニクトラシユベツ川	南富良野	洗掘	1	
北海道	いしかりがわ 石狩川	むり かわ 武利川	遠軽町	洗掘	1	
北海道	さる がわ 沙流川	さる がわ 沙流川	日高町	洗掘	6	応急復旧工事を実施中 大型土嚢築堤盛土、根固ブロック
北海道	さる がわ 沙流川	さる がわ 沙流川	日高町	洗掘	6	
北海道	さる がわ 沙流川	さる がわ 沙流川	日高町	その他	3	
北海道	さる がわ 沙流川	パンケヌシ川	日高町	洗掘	1	
北海道	しんぬつがわ 真沼津川	しんぬつがわ 真沼津川	新ひだか町	その他	1	
北海道	ひだかほろべつがわ 日高幌別川	ひだかほろべつがわ 日高幌別川	浦河町	洗掘	1	応急復旧工事を実施中 大型土嚢、堤防盛土
北海道	さまにがわ 様似川	さまにがわ 様似川	様似町	洗掘	1	応急復旧工事を実施中 大型土嚢、堤防盛土
北海道	ほろまんがわ 幌満川	ほろまんがわ 幌満川	様似町	洗掘	1	
北海道	れきふねがわ 歴舟川	れきふねがわ 歴舟川	大樹町	その他	8	
北海道	れきふねがわ 歴舟川	ヌビナイ川	大樹町	洗掘	2	
北海道	らくこ がわ 楽古川	らくこ がわ 楽古川	更別村	洗掘	1	
北海道	ひろお がわ 広尾川	ひろお がわ 広尾川	広尾町	その他	1	
北海道	もんべつがわ 紋別川	もんべつがわ 紋別川	広尾町	その他	1	
北海道	もんべつがわ 紋別川	もんべつがわ 紋別川	大樹町	その他	3	
青森	たかせがわ 高瀬川	ふた もりがわ 二ツ森川	七戸町	決壊	1	応急復旧完了(9/1)

青森	たかせがわ 高瀬川	なかのがわ 中野川	七戸町	その他	1	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	おいらせがわ 奥入瀬川	十和田市	その他	3	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	ふじしまがわ 藤島川	十和田市	その他	1	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	おもないがわ 生内川	十和田市	その他	2	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	くま さわがわ 熊の沢川	十和田市	その他	1	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	なかさとがわ 中里川	十和田市	その他	2	護岸破損
青森	つみかわ 堤川	ごうざわがわ 合子沢川	青森市	その他	3	護岸破損
青森	つみかわ 堤川	よこうちがわ 横内川	青森市	その他	1	護岸破損
青森	のながわ 野内川	のながわ 野内川	青森市	その他	1	護岸破損
青森	ほりさしがわ 堀差川	ほりさしがわ 堀差川	平内町	その他	1	護岸破損
青森	こさいがわ 古佐井川	こさいがわ 古佐井川	佐井村	その他	3	護岸破損
青森	おおさいがわ 大佐井川	おおさいがわ 大佐井川	佐井村	その他	1	護岸破損
青森	わきのさわがわ 脇野沢川	わきのさわがわ 脇野沢川	むつ市	その他	3	護岸破損
岩手	うのずまいがわ 鵜住居川	うのずまいがわ 鵜住居川	釜石市	洗掘	5	
岩手	うのずまいがわ 鵜住居川	うのずまいがわ 鵜住居川	釜石市	その他	6	護岸破損
岩手	かっしがわ 甲子川	かっしがわ 甲子川	釜石市	洗掘	2	
岩手	かっしがわ 甲子川	かっしがわ 甲子川	釜石市	その他	2	護岸破損
岩手	こづちがわ 小鎚川	こづちがわ 小鎚川	大槌町	洗掘	1	
岩手	おおつちがわ 大槌川	おおつちがわ 大槌川	大槌町	その他	3	護岸破損
岩手	つがるいしがわ 津軽石川	つがるいしがわ 津軽石川	宮古市	洗掘	1	
岩手	へいがわ 閉伊川	へいがわ 閉伊川	宮古市	洗掘	調査中	
岩手	へいがわ 閉伊川	ちかないがわ 近内川	宮古市	洗掘	1	
岩手	へいがわ 閉伊川	ながさわがわ 長沢川	宮古市	洗掘	3	
岩手	へいがわ 閉伊川	かりやがわ 刈屋川	宮古市	調査中	調査中	
岩手	へいがわ 閉伊川	なつやがわ 夏屋川	宮古市	その他	2	護岸破損

岩手	へい がわ 閉伊川	すずくながわ 鈴久名川	宮古市	洗掘	2	
岩手	へい がわ 閉伊川	すずくながわ 鈴久名川	宮古市	その他	1	護岸破損
岩手	へい がわ 閉伊川	くら さわがわ 倉の沢川	宮古市	その他	2	護岸破損
岩手	へい がわ 閉伊川	おぐにがわ 小国川	宮古市	その他	2	護岸破損
岩手	へい がわ 閉伊川	やくしがわ 薬師川	宮古市	その他	1	護岸破損
岩手	せったいがわ 摂待川	せったいがわ 摂待川	宮古市	洗掘	2	
岩手	たしるがわ 田代川	たしるがわ 田代川	宮古市	洗掘	7	
岩手	おもとがわ 小本川	おもとがわ 小本川	岩泉町	調査中	1 調査中	決壊箇所1箇所、応急復旧中（大型土のう積）、その他調査中
岩手	おもとがわ 小本川	しずがわ 清水川	岩泉町	調査中	調査中	
岩手	ふだいがわ 普代川	ふだいがわ 普代川	普代村	その他	1	護岸破損
岩手	ふだいがわ 普代川	もいちがわ 茂市川	普代村	その他	1	護岸破損
岩手	あっかがわ 安家川	あっかがわ 安家川	岩泉町	調査中	調査中	
岩手	くじがわ 久慈川	くじがわ 久慈川	久慈市	洗掘	3	
岩手	くじがわ 久慈川	くじがわ 久慈川	久慈市	その他	6	護岸破損
岩手	くじがわ 久慈川	たざわがわ 田沢川	久慈市	その他	4	護岸破損
岩手	くじがわ 久慈川	ひのさわがわ 日野沢川	久慈市	その他	4	護岸破損
岩手	うげがわ 有家川	おおのがわ 大野川	洋野町	その他	1	護岸破損
岩手	こうげがわ 高家川	オリバ川	久慈市	その他	1	護岸破損
岩手	にいだかわ 新井田川	せつないがわ 瀬月内川	九戸村	洗掘	2	
岩手	まべちがわ 馬淵川	まべちがわ 馬淵川	葛巻町	洗掘	3	
岩手	まべちがわ 馬淵川	もとまちがわ 元町川	葛巻町	その他	4	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	さるが いしがわ 猿ヶ石川	遠野市	洗掘	1	
岩手	きたかみがわ 北上川	さるが いしがわ 猿ヶ石川	遠野市	その他	1	水制工流失
岩手	きたかみがわ 北上川	なかざわがわ 中沢川	遠野市	その他	7	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	はやせがわ 早瀬川	遠野市	その他	1	護岸破損

岩手	きたかみがわ 北上川	らいないがわ 来内川	遠野市	その他	1	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	こがせがわ 小烏瀬川	遠野市	その他	3	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	あらかわ 荒川	遠野市	その他	2	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	あかざわがわ 赤沢川	遠野市	洗掘	1	
岩手	きたかみがわ 北上川	かわうちがわ 河内川	遠野市	洗掘	2	
岩手	きたかみがわ 北上川	やまやがわ 山谷川	遠野市	洗掘	2	
岩手	きたかみがわ 北上川	たんどうがわ 丹藤川	盛岡市	洗掘	1	
岩手	けせんがわ 気仙川	けせんがわ 気仙川	陸前高田市	洗掘	2	
宮城	なとりがわ 名取川	かわうちがわ 川内沢川	名取市	その他	1	護岸変形・変状
宮城	なとりがわ 名取川	ひろせがわ 広瀬川	仙台市	洗掘	1	
宮城	あぶくまがわ 阿武隈川	うちかわ 内川	丸森町	その他	1	護岸変形・変状
宮城	あぶくまがわ 阿武隈川	しろいしがわ 白石川	しろしやち 七ヶ宿町	その他	1	護岸変形・変状
宮城	きたかみがわ 北上川	きんりゅうがわ 金流川	栗原市	洗掘	1	
山形	もがみがわ 最上川	おほろげがわ 龐気川	尾花沢市	洗掘	1	
山形	もがみがわ 最上川	ざおうがわ 蔵王川	上山市	洗掘	1	
山形	もがみがわ 最上川	まつおがわ 松尾川	山形市	その他	1	護岸破損
山形	もがみがわ 最上川	なかざわがわ 中沢川	尾花沢市	その他	2	護岸破損
福島	あがのがわ 阿賀野川	ぼんてんがわ 梵天川	猪苗代町	その他	1	護岸破損
福島	あぶくまがわ 阿武隈川	さんびやくがわ 三百川	川俣町	その他	1	護岸破損
福島	あぶくまがわ 阿武隈川	しおのがわ 塩野川	伊達市	その他	1	護岸破損
福島	あさみがわ 浅見川	あさみがわ 浅見川	広野町	その他	1	護岸破損

(3) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：9月8日7:30現在）

【北海道電力】

- ・9月6日18時04分に停電解消

【東北電力】（9月8日7:30時点）

- ・停電状況：約760戸

岩手県：約760戸

下閉伊郡岩泉町

<復旧見通し>

- ・道路改修等が行われ、車両の通行が可能となった段階で、順次、復旧作業に着手

○設備被害情報

- ・岩泉発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水に伴う停止）
- ・岩泉第二発電所（岩手県）（水力発電設備：放水路他損壊に伴う停止）
- ・山口発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水、取水口流出に伴う停止）
- ・浅内発電所（岩手県）（河川増水による浸水に伴う停止）

イ 一般ガス（経済産業省情報：9月8日7:30現在）

- ・現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：9月7日11:00現在）

（ア）断水状況

- ・1道1県10市町村で7,912戸が断水。（前回報告比▲3,467戸）

※ 被害報告のあった地域を記載

市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【北海道】 清水町 （しみずちょう）	2,962戸	2,962戸	8/31～	大雨による取水施設及び管路の破損により断水。
新得町 （しんとくちょう）	2,700戸	2,700戸	8/30～	水源の濁りにより断水。 取水施設及び配水管破損により断水。
大樹町 （たいきちょう）	2,300戸	500戸	8/31～	大雨による取水施設及び管路破損により断水。
占冠村 （しむかっぶむら）	150戸	3戸	8/31～	大雨による管路破損・停電により断水。
日高町 （ひだかちょう）	約100人	24戸（51人）	8/31～	大雨による管路破損により断水。
小計	9,764戸 +336人	6,189戸		
【岩手県】 久慈市 （くじし）	557戸	190戸	8/30～	水源の濁り、停電、管路破損により断水。
岩泉町 （いわいずみちょう）	3,513戸	約1,400戸	8/31～	大雨による停電・土砂災害により断水。 岩泉簡水において、ろ過池閉塞及び管路破損により5日午前より再断水。
軽米町 （かるまいまち）	32戸	32戸	8/30～	大雨による管路破損により断水。
野田村	41戸	41戸	8/31～	大雨による取水施設の破損により断水。

宮古市 (みやこし)	1,755 戸	60 戸	8/30～	大雨による濁り、管路破損により断水。
小計	6,721 戸	1,723 戸		
計	16,613 戸 +336 人	7,912 戸		

※青森県むつ市、宮城県気仙沼市については8月30日に、北海道羅臼町、函館市、洞爺湖町、森町、広尾町については8月31日に（広尾町は飲用不可での給水再開。9月6日に濁水解消）、北海道帯広市、岩手県葛巻町、大槌町、遠野市については9月1日に、岩手県普代村については9月2日に、南富良野町については9月4日に、それぞれ断水解消。なお、表中の最大断水戸数はこれらの市町村での断水戸数を含む値である。

(イ) 応急給水の状況

以下のとおり、断水が確認されている全ての市町村で対応中

- ・清水町は帯広市、自衛隊と民間の給水車5台で対応中。
- ・新得町は給水タンク3台と自衛隊5台で対応中。
- ・大樹町は給水袋で対応中。
- ・占冠村は給水用ポリタンクを各戸配布で対応中。
- ・日高町は給水用ポリタンクで対応中。
- ・久慈市は給水車、給水袋、給水タンクで対応中。
- ・岩泉町は盛岡市等からの給水車10台、給水タンク2台、自衛隊の給水車で対応中。
- ・軽米町は応急拠点給水で対応中。
- ・野田村は八戸圏域水道企業団の給水車2台、洋野町の給水車1台で対応中。
- ・宮古市は給水車1台及び給水タンク4台で対応中。また、盛岡市の給水車1台及び給水タンク6台で対応中。

(ウ) 応急復旧の状況

前回報告より、大樹町、久慈市、岩泉町、宮古市で断水戸数が減少したほか、

- ・清水町は取水施設、導水管の応急復旧工事を完了し取水開始。
- ・新得町は旧水源に連結し取水開始。
- ・岩泉町は、9月3日から盛岡市職員が町役場内に常駐し、復旧計画策定、見積、工事業者手配（盛岡市等から引き連れ）を実施中。
- ・軽米町は9月1日から応急復旧工事に着手。
- ・野田村は取水ポンプ場内の土砂撤去作業に着手。

エ 通信関係（総務省情報：9月8日7:30現在）

	事業者（サービス名）	被害状況等	最大被害数 ※1
固定 (注1)	NTT 東日本	・中継光ケーブルの断線により、 北海道上川郡清水町、岩手県 下閉伊郡岩泉町の一部エリア (有芸地区)にて電話等が利用 できない状況→復旧済み。	・中継光ケーブルの断線により、 北海道上川郡清水町、空知郡 南富良野町、岩手県宮古市 (旧：下閉伊郡川井村)、 下閉伊郡岩泉町、岩手県 久慈市、岩手県下閉伊郡普代村 の一部エリアにて電話等が利用 できない状況。 ・中継光ケーブルの断線により北 海道帯広市にて市外発着信がで

		<p>きない状況（加入者数は数万規模）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県<small>しもへいぐん</small>下閉伊郡<small>ふだいむら</small>普代村、<small>たの</small>田野畑村の一部エリアにてADSLが利用できない状況。
NTT 西日本	<ul style="list-style-type: none"> ・被害なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害なし。
NTT コミュニケーションズ	<ul style="list-style-type: none"> ・苦小牧東～帯広間で中継ケーブル断。 ・サービス影響なし ・現地に社員を派遣し、複数個所で落橋、土砂崩れ等による断線を確認（復旧の見通し立たず） 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦小牧東～帯広間で中継ケーブル断。 ・現地に社員を派遣し、複数個所で落橋、土砂崩れ等による断線を確認（復旧の見通し立たず）
KDDI	<ul style="list-style-type: none"> ・被害なし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害なし。
ソフトバンク	<ul style="list-style-type: none"> ・復旧済み 	<ul style="list-style-type: none"> ・光ケーブルの断線により専用線：38回線、BB:ADSL647回線が利用できない状況。
NTT ドコモ	<ul style="list-style-type: none"> ・81→68局（北海道：33→32局、青森県：復旧済み、岩手県：48→36局、宮城県：復旧済み）が停波。 ※北海道<small>そらちぐん</small>空知郡<small>みなみふらのちよう</small>南富良野町、<small>さるぐん</small>沙流郡<small>ひだかちよう</small>日高町、<small>かさいぐん</small>河西郡<small>なかつないむら</small>中札内村、<small>かとうぐん</small>河東郡<small>しかおいちよう</small>鹿追町、<small>かみかわぐん</small>上川郡（<small>しんとくちよう</small>新得町・<small>しみずちよう</small>清水町）、<small>ひろおぐん</small>広尾郡<small>ひろおちよう</small>広尾町、岩手県下閉伊郡<small>しもへいぐん</small>岩泉町、<small>くじし</small>久慈市、<small>みやこし</small>宮古市の一部においてエリアカバーされていない状況。 	<ul style="list-style-type: none"> ・407局（北海道：301局、青森県：6局、岩手県：109局、宮城県：1局）が停波。 ※北海道<small>そらちぐん</small>空知郡<small>みなみふらのちよう</small>南富良野町、<small>れぶんぐん</small>礼文郡<small>れぶんちよう</small>礼文町、<small>かみかわぐん</small>上川郡<small>びえいちよう</small>美瑛町、<small>ふらのし</small>富良野市、<small>かみかわぐん</small>枝幸郡<small>えさしちよう</small>枝幸町、<small>あかんぐん</small>阿寒郡<small>つるいむら</small>鶴居村、<small>くしろぐん</small>釧路郡<small>くしろちよう</small>釧路市、<small>あつけしぐん</small>厚岸郡（<small>あつけしちよう</small>厚岸町・<small>はまなちちよう</small>浜中町）、<small>ねむろし</small>根室市、<small>かわかみぐん</small>川上郡（<small>てしかがちよう</small>弟子屈町・<small>しべちちよう</small>標茶町）、<small>しらぬかぐん</small>白糠郡<small>しらぬかちよう</small>白糠町、<small>しべつぐん</small>標津郡（<small>なかしべつちよう</small>中標津町・<small>しべつちよう</small>標津町）、<small>あぼしりぐん</small>網走郡<small>あぼしりちよう</small>美幌町、<small>めなしぐん</small>目梨郡<small>うすちちよう</small>羅臼町、<small>あぶたぐん</small>虻田郡（<small>とうやちちよう</small>洞爺湖町、<small>とようらちよう</small>豊浦町、<small>あすつむら</small>留寿都村）、<small>のつけぐん</small>野付郡<small>べつかいちよう</small>別海町、<small>さるぐん</small>沙流郡<small>ひだかちよう</small>日高町、<small>むろらんし</small>室蘭市、<small>だてし</small>伊達市、<small>ちとせし</small>千歳市、<small>むろらんし</small>室蘭市、<small>うすぐん</small>有珠郡<small>そうべつちよう</small>壮瞥町、<small>かさいぐん</small>河西郡（<small>めむらちちよう</small>芽室町、<small>さらべつむら</small>更別村・<small>なかつないむら</small>中札内村）、<small>かとうぐん</small>河東郡（<small>おとふけちよう</small>音更町、<small>しほちちよう</small>士幌町・<small>しかおいちよう</small>鹿追町、<small>かみしほちちよう</small>上士幌町）、<small>ひろおぐん</small>広尾郡（<small>ひろおちちよう</small>広尾町、<small>たいきちちよう</small>大樹町）、<small>とかがぐん</small>十勝郡

携帯電話等（注2）

			<p>浦幌町、上川郡（新得町・清水町）、茅部郡森町、久遠郡せたな町、二海郡八雲町、函館市、北斗市、亀田郡七飯町、瀬棚郡今金町、足寄郡（足寄町・陸別町）、帯広市、中川郡（池田町・豊頃町・本別町・幕別町）、上磯郡木古内町、斜里郡（斜里町・小清水町・清里町）、常呂郡（訓子府町・佐呂間町・置戸町）、北見市、網走郡（大空町・津別町・美幌町）、網走市、紋別郡（遠軽町・興部町・西興部村・滝上町・湧別町・雄武町）、紋別市、岩手県下閉伊郡（岩泉町・田野畑村・普代村）、金石市、岩手郡葛巻町、久慈市、宮古市、九戸郡（軽米町・野田村）、大船渡市、宮城県気仙沼市の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。</p>
KDDI (au)	<p>・ 25 → 22 局（北海道：10 → 8 局、青森県：復旧済み、岩手県：15 → 14 局）が停波。 ※北海道空知郡南富良野町、沙流郡日高町、岩手県下閉伊郡岩泉町、田野畑村、久慈市の一部においてエリアカバーされていない状況。</p>	<p>・ 158 局（北海道：82 局、青森県：12 局、岩手県：64 局）が停波。 ※北海道伊達市大滝区、千歳市、茅部郡森町、空知郡南富良野町、沙流郡日高町、上川郡清水町、二海郡八雲町、函館市、北斗市、幌泉郡えりも町、有珠郡壮瞥町、河西郡芽室町、川上郡標茶町、岩手県下閉伊郡岩泉町、山田町、</p>	

		<p>たの はたむら かまいしし <small>たの はたむら</small> 田野畑村、<small>かまいしし</small> 釜石市、 <small>くじし</small> 久慈市、<small>みやこし</small> 宮古市、 <small>くのへぐんかるまいまち</small> 九戸郡軽米町、<small>にのへし</small> 二戸市、青 <small>さんのへぐんはしかみちよう</small> 森県三戸郡階上町、 <small>ひがしつがるぐんひらないまち</small> 東津軽郡平内町、<small>はちのへし</small> 八戸市の 一部においてエリアカバー されていない可能性あり。</p>
ソフトバンク	<p>【携帯電話】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 25 → 24 局（北海道：13 局、青森県：復旧済み、岩手県：12 → 11 局）が停波。 <p>※北海道<small>さるぐんひだかちよう</small>沙流郡日高町、岩手県<small>しもへいぐんいわいずみちよう</small>下閉伊郡岩泉町の一部においてエリアカバーされていない状況。</p> <p>【PHS】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧済み。 	<p>【携帯電話】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 384 局（北海道：162 局、青森県：22 局、岩手県：200 局）が停波。 <p>※北海道<small>はこだてし</small>函館市、<small>だてし</small>伊達市、<small>ほくとし</small>北斗市、<small>かやべぐんもりまち</small>茅渚郡森町、<small>くどうぐん</small>久遠郡せたな町、<small>ちよう</small>二海郡八雲町、<small>いそやぐんらんこしちよう</small>磯谷郡蘭越町、<small>せたなぐんいまかねちよう</small>瀬棚郡今金町、<small>あぶたぐん</small>虻田郡豊浦町、<small>ゆうふつぐんしむかつぶむら</small>勇払郡占冠村、<small>そらちぐんみなみふらのちよう</small>空知郡南富良野町、<small>さるぐんひだかちよう</small>沙流郡日高町、<small>ほろいずみぐん</small>幌泉郡えりも町、青森県 <small>さんのへぐん</small>三戸郡南部町、岩手県 <small>しもへいぐん</small>宮古市、久慈市、<small>しもへいぐん</small>下閉伊郡岩泉町、<small>たの はたむら</small>田野畑村、<small>ふだいむら</small>普代村、<small>くのへぐんひろのちよう</small>九戸郡洋野町、<small>くのへぐんかるまいまち</small>九戸郡軽米町、<small>のだむら</small>野田村、<small>にのへぐんいちのへまち</small>二戸郡一戸町、<small>にほへし</small>二戸市の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。</p> <p>【PHS】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 106 局（北海道：27 局、岩手県：79 局）が停波 <p>※岩手県 <small>しもへいぐんいわいずみちよう</small>下閉伊郡岩泉町、久慈市、<small>くのへぐんひろのちよう</small>九戸郡洋野町の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。</p>
UQ コミュニケーションズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 33 局（北海道：16 局、青森県：8 局、岩手県：6 局、宮城県：3 局）が停波。 <p>※北海道函館市の一部におい</p>

		てエリアカバーされていない状況 ※岩手県下閉伊郡の一部においてエリアカバーされていない状況
ワイヤレスタイプランニング	・復旧済み。	・27局(北海道:17局、青森県:5局、岩手県:5局)が停波中。 ※北海道 <small>かやべぐんもりまち</small> 茅部郡森町、 伊達市、青森県八戸市の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。

○主な原因は停電及び伝送路断

(注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

(注2) 携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない

※1 総務省への報告値の中で最大のもの(被害局数の最大値と県ごとの被害局数の最大値)を記載

【その他の通信事業者】

(総務省情報: 9月7日17時00分現在)

	事業者	被害状況等
固 定	東北インテリジェント通信	(1) 30日18時16分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】6回線【原因】ケーブル障害【対応】岩泉町に復旧を要請(現状、復旧目途立たず) (2) 30日18時49分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】2回線【原因】ケーブル障害【対応】復旧作業中 (3) 30日19時33分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】19回線【原因】ケーブル障害【対応】復旧作業中 (4) 30日22時30分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】1回線【原因】ケーブル障害【対応】検討中 (5) 30日18時51分 岩手県久慈市【影響】2回線【原因】ケーブル障害【対応】調査中 (6) 30日22時12分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】2回線 原因】停電またはケーブル障害【対応】検討中 以上岩手県岩泉町30回線停止中、岩手県久慈市2回線停止中 他は、復旧済み

(総務省情報: 9月7日17時00分現在)

	事業者	被害状況等
	Hotnet	◆帯広エリアにて橋崩落による情報BOX管路破損の情報、同管路ケーブル切断 ・清水(加入8回線)停止中 ・中継1区間(帯広~富良野) ●復旧目処未定 → 継続中(12日の週を目標に復旧対応中) ◆富良野エリア ・南富良野 → 落合

		<ul style="list-style-type: none"> ・情報ボックス管路損傷による光ケーブル断線→柱及び光ケーブルが流され断線 回線断継続中（加入 9 回線） ・復旧未定→復旧完了（9/4 12:30 報告） ・南富良野 ・情報ボックス管路損傷による光ケーブル断線 回線断継続中（加入 6 回線） ・復旧未定→復旧完了（9/1 21:00 報告） ◆室蘭エリア <ul style="list-style-type: none"> ・室蘭 ・強風による光ケーブル断線（加入 1 回線） ・復旧未定→復旧完了済み ・伊達 ← これまで壮瞥で表記 ・倒木による光ケーブル断線（加入 10 回線） ・復旧完了済み （日高エリア→室蘭エリアに集約し表示） <ul style="list-style-type: none"> ・ひだか ・情報ボックス管路損傷による光ケーブル断線（加入 2 回線） ●復旧未定 ◆函館エリア <ul style="list-style-type: none"> ・島崎 ・土砂崩れによるケーブル切断 ・中継 1 区間（森～八雲） ・18 時復旧見込み→復旧完了済み ・函館西 ・倒木による光ケーブル断線（加入 1 回線） ・復旧未定→復旧完了済み ・恵山 ・倒木による光ケーブル断線（加入 1 回線） ・復旧完了 ・森 ・倒木による光ケーブル断線（加入 1 回線） ・復旧完了
	ニューメディア	<p>（伝送路）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入船町：停電と倒木による断線→8/31 17:50 復旧
	ワイコム株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・八雲町：一部地域で停電により基地局障害（FWA 基地局）→8/31 18:01 復旧

<防災行政無線>

被害なし

<DEURAS（電波監視システム）>

- ・DEURAS-D（遠隔方位測定設備）1センサ局が運用停止中であるが、他のセンサ局を活用して電波監視業務を実施中。

オ 放送関係（総務省情報：9月8日7:30現在）

<テレビジョン>

- ・岩手県岩泉町いわいずみちょうの中継局（NHK、テレビ岩手、岩手朝日テレビ、IBC岩手放送、岩手めんこいテレビ）1局が停波（商用電源断によるもの）。

影響数：653世帯 →復旧済み

- ・北海道南富良野町の中継局（北海道放送、札幌テレビ、北海道テレビ、北海道文化放送、テレビ北海道）1局が停波（商用電源断によるもの）。

影響数：886世帯（民放分） →復旧済み

<AM>

- ・STVラジオ

北海道帯広市において停波。 ※番組を伝送する有線回線が現用・予備とも停止 →復旧済み

<FM>

- ・(株)エフエム岩手

岩手県宮古市において停波（商用電源断によるバッテリー枯渇のため） →復旧済み

<コミュニティFM>

- ・函館山ロープウェイ(株)FMいるか

①北海道函館市の中継局(日浦中継局)において放送中断。

※電波は出ているが無変調状態。事故原因は暴風による放送中継回線の途絶とみられる。→復旧済み

②北海道函館市の中継局(南茅部中継局)において放送中断（現地停電の長時間化によるバッテリー枯渇のため、送信機器の電源断によるもの）。→復旧済み

- ・だて観光協会

北海道内の中継局において停波（暴風による停電及びUPS枯渇のため）。

影響数：954世帯 →復旧済み

<ケーブルテレビ>

- ・(株)ニューメディア函館センター

北海道函館市等において停波（倒木及び商用電源停電のため）

影響数：約20世帯 →復旧済み

- ・三陸ブロードネット(株)

岩手県釜石市において停波（光ファイバの切断（飛来物による断線）のため）

影響数：138世帯 →復旧済み

(4) 道 路（国土交通省情報：9月8日7:00現在）

ア 高速道路

- ・被災による通行止め：なし 雨量規制等による通行止め：なし

イ 直轄国道

・被災による通行止め：3路線4区間 雨量規制等による通行止め：なし

	所在地	被災状況	備考
国道38号	ホッカイドウ ソラチゲン ミチミツラノチヨウ アサオチアイ 北海道空知郡南富良野町字落合 カミカワグンシントクチョウウアサニイナイ ～上川郡新得町字新内 [L=19km]	法面崩壊	[8/30 20:00～8/30 22:00(区間延伸)～ 9/3 16:00(区間短縮)～] 迂回路:有 孤立集落:無 人身・物損:無
国道38号	ホッカイドウカミカワグンシムズチョウウミナミシヨウ 北海道上川郡清水町南四条 カミカワグンシムズチョウウハジビ ～上川郡清水町羽帯 [L=5km]	落橋	[8/30 23:00～8/31 2:45(区間延伸)～ 5:15(事象変更)～7:00(事象変更)～ 13:00(事象変更)～9/3 11:00(区間短縮)～] 迂回路:有 孤立集落:無 人身・物損:有
国道273号	カトウグン カミホロチョウウミツマタ カミカワグンカミ 河東郡上士幌町三股～上川郡上 カフチョウウツクンキョウ 川町層雲峡 [L=15km]	路肩洗掘のため 橋梁沈下のため 土砂流入のため	[8/20 17:00～8/21 9:30(事象変更)～ 8/23 13:00(事象変更)～ 8/25 10:00(区間短縮)～ 8/31 1:00(区間延伸)] 迂回路:有 孤立集落:無 人身・物損:無
国道274号	ホッカイドウ サルグン ヒダカチョウチサカ カミカワ 北海道沙流郡日高町千栄～上川 グンシムズチョウウシムズ 郡清水町清水 [L=44km]	落橋 道路洗掘 土砂流入 擁壁崩壊	[8/30 11:15～8/30 16:00(区間延伸)～ 8/30 22:15(区間延伸)～8/31 6:00(事象変 更)～8/31 18:30(区間縮小)]

ウ 補助国道

・被災による通行止め：9区間

路線名	区間名	被災状況	備考
国道106号	イワテケン ミヤコ シ ヒキメ 岩手県宮古市暮目 [L=5.2km]	道路崩壊	・通行止開始日時：8月30日17:45～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道281号	イワテケン クジシ オホカワメ チョウウ 岩手県久慈市大川目町 [L=0.5km]	道路崩壊	・通行止開始日時：8月30日18:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道281号	イワテケン クジシ ヤマガタチョウモカワイ 岩手県久慈市山形町下川井 [L=0.5km]	土砂崩落	・通行止開始日時：8月30日18:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道340号	イワテケン ミヤコシ オンカドエキ オンカドトウゲ 岩手県宮古市押角駅～押角峠 [L=6.0km]	道路崩壊	・通行止開始日時：8月30日15:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道340号	イワテケン ミヤコシ オダニ タツマルトウゲ 岩手県宮古市小国～立丸峠 [L=3.0km]	道路崩壊	・通行止開始日時：8月30日15:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道340号	イワテケン イワイズミチオホカワアザマイ コ ヒラ 岩手県岩泉町大川字舞の子～平 井 [L=3.3km]	道路崩壊	・通行止開始日時：8月30日16:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道340号	イワテケン ミヤコシ ワイナイ 岩手県宮古市和井内 [L=0.01km]	橋梁流出	・通行止開始日時：8月30日21:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道455号	イワテケン イワイズミチオチアイ オトモ 岩手県岩泉町落合～乙茂 [約 L=2.2km]	道路崩壊	・通行止開始日時：8月30日17:30～ ・人身物損確認中、孤立あり、迂回路なし (・岩泉町落合～岩泉 L=2.0km ・岩泉町乙茂 L=0.2km)
国道399号	ミヤギケン シチカシユクマチアザイナゴ フクシマケン 宮城県七ヶ宿町字稲子～福島県 フクシマケン イイザカマチ ヤマガタケンタカハタマチカナ 福島市飯坂町～山形県高島町金 原 [L=13.0km]	道路崩壊	・通行止開始日時：8月30日15:30～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり

エ 都道府県道、政令市道（国土交通省情報：9月8日5:00現在）

○被災による通行止め：計34区間

- ・北海道 24 区間（路肩崩壊 9、路面冠水 3、倒木 2、橋台洗掘 7、法面崩落 3）
- ・岩手県 7 区間（路肩崩壊 1、土砂流出 6）
- ・福島県 1 区間（路肩崩壊 1）
- ・大阪府 1 区間（法面崩落 1）
- ・島根県 1 区間（路肩崩壊 1、落石 0）

(5) 交通機関（国土交通省情報：9月8日7:00現在）

ア 鉄道

（施設被害）

- ・JR北海道 根室線 新得駅構内 橋りょう流失、新得駅～十勝清水駅間 橋りょう流失、十勝清水駅～羽帯駅間 橋りょう流失・土砂流入・路盤流出・護岸変状、十勝清水駅構内 線路冠水、御影駅～芽室駅間 道床・路盤流出、金山駅～東鹿越駅間 土砂流入、幾寅駅～新得駅間 土砂流入、落合駅～新得駅間 線路流出・流木支障
- ・JR北海道 石勝線 トマム駅～新得駅間 路盤流出・流木支障、トマム駅構内 路盤流出
- ・JR北海道 日高線 豊郷駅～清島駅間 通信ケーブル断線
- ・JR東日本 山田線 川内駅～茂市駅間 土砂流入、路盤流出、護岸変状

（運行状況）

- ・在来線の状況 2 事業者 4 路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開	主な被害状況等
北海道旅客鉄道	根室線	富良野～新得	8/30	4:44		新得駅構内 橋りょう流失 金山駅～東鹿越駅間 土砂流入 幾寅駅～新得駅間 土砂流入 落合駅～新得駅間 線路流出、流木支障
北海道旅客鉄道	根室線	新得～芽室	8/31	始発		新得駅～十勝清水駅間 橋りょう流失 十勝清水駅構内 線路冠水 十勝清水駅～羽帯駅間 橋りょう流失・土砂流入・路盤流出・護岸変状 御影駅～芽室駅間 道床・路盤流出
北海道旅客鉄道	石勝線	トマム～新得	8/30	始発		トマム駅～新得駅間 路盤流出・流木支障 トマム駅構内 路盤流出
北海道旅客鉄道	日高線	苫小牧～鷓川	8/30	21:36		豊郷駅～清島駅間 通信ケーブル断線
東日本旅客鉄道	山田線	川内～茂市	8/30	12:00		川内駅～茂市駅間 土砂流入、路盤流出、護岸変状

イ 自動車関係

- ・高速バス関係 運休なし
- ・路線バス関係 2 事業者 2 路線運休、5 事業者 6 路線一部運休

ウ 海事関係

（ア）運航状況

- ・欠航便なし

エ 港湾関係

（ア）港湾施設の被害状況

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	地区名	被害状況
北海道	白老町	地方	白老港	本港地区	・臨港道路舗装が一部破損及び10cm程度陥没（迂回路利用可能）
北海道	浦河町	地方	浦河港	-	・越波により臨港道路の一部区間通行止め（8/31 01:30～17:00）通行止解除 ・護岸が一部破損（立入り禁止措置中）

北海道	釧路市	重要	釧路港	東港区・西港区	【東港区】 ・北埠頭-9m岸壁の上部工、防舷材一部破損(利用に支障なし) 【西港区】 ・第4埠頭岸壁の防舷材が破損
北海道	室蘭市	国際拠点	室蘭港	築地地区・崎守地区・祝津絵鞆地区	【築地地区】 ・倉庫が一部破損(利用に支障なし) ・臨港道路に倒木(撤去済み) 【崎守地区】 ・臨港道路に倒木 【祝津絵鞆地区】 ・緑地内に倒木 ・防風施設が一部破損(利用に支障なし)
北海道	苫小牧港管理組合	国際拠点	苫小牧港	西港区・東港区	【西港区(本港地区)】 ・東第3・4岸壁の防舷材が破損 【西港区(汐見地区)】 ・漁港区棧橋の接続部が破損(応急復旧済み) ・臨港道路の舗装等が一部破損(安全措置済み、通行に支障なし) 【東港区(勇払浜地区)】 ・マリナー浮桟橋が一部破損(利用に支障なし)
北海道	広尾町	重要	十勝港	外港地区・本港地区	・港内に漂流物が漂着(撤去作業中)
北海道	函館市	地方	ドホツケ 榎法華港	本港地区	・護岸被覆ブロックが一部破損
青森県	青森県	重要	青森港	油川地区・沖館地区	【油川地区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 19:35~8/31 07:00)通行止解除 【沖館地区】 ・岸壁フェンスの一部破損及びサブゲートの倒壊(復旧済み)
青森県	青森県	地方	川内港	-	・物揚場前面に漂流物が漂着(撤去完了)
岩手県	岩手県	重要	久慈港	半崎地区	・高波浪のため臨港道路が一部区間通行止め(8/30 14:00~8/31 07:00)通行止解除 ・-5.5m岸壁前面泊地に漂流物が漂着(利用に支障なし、撤去作業中)
岩手県	岩手県	重要	大船渡港	茶屋前地区	【茶屋前地区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 15:00~21:40)通行止解除 【湾口地区】 ・工事中防波堤取付部のブロックに一部ズレ等が発生
岩手県	岩手県	重要	宮古港	出崎地区・日立浜地区・クワガサキ 鎌ヶ崎地区	【出崎地区】 ・導流堤が一部損壊 【日立浜地区・鎌ヶ崎地区】 ・港内に漂流物が漂着(撤去完了)
岩手県	岩手県	地方	小本港	小本地区	・物揚場前面に漂流物が漂着(利用に支障なし)

宮城県	宮城県	国際拠点	仙台塩釜港	石巻港区・ 仙台区・ 塩釜港区	【石巻港区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 14:15～20:30)通行止解除 【仙台区】 ・高砂コンテナターミナル及び向洋埠頭のフェンス一部損壊(制限区域への立入防止措置済) ・南防波護岸の水叩きが一部破損 ・臨港道路南海岸線の歩道及び側溝が一部破損 ・臨港道路南海岸線の道路法面が一部破損(通行に支障なし) ・緑地護岸の背後が陥没(安全対策措置済み) 【塩釜港区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 13:20～18:40)通行止解除 ・小浜防波堤の被覆石が飛散
宮城県	宮城県	地方	御崎港	崎浜地区・ 下の浜地区	【崎浜地区】 ・緑地の舗装ブロックが破損 ・防波堤の被覆ブロックが飛散 【下の浜地区】 ・防潮堤の水叩き及び側溝が一部埋塞 ・護岸フェンスが一部破損
宮城県	宮城県	地方	金華山港	—	・船揚場の斜路が一部破損
宮城県	宮城県	地方	おがつ雄勝港	—	・船揚場のブロックに一部ズレ
福島県	福島県	重要	相馬港	本港地区	・防波堤ケーソンが一部移動
茨城県	茨城県	重要	鹿島港	外港地区	・ケーソン上部に一部軽微な損傷
京都府	京都府	重要	舞鶴港	—	護岸及び物揚場が一部冠水(冠水解消)
兵庫県	兵庫県	地方	津居山港	—	物揚場冠水(冠水解消)
兵庫県	兵庫県	地方	柴山港	—	物揚場及び臨港道路冠水(冠水解消、通行止解除)

(イ) 港湾海岸施設の被害状況

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	海岸名	被害状況
北海道	苫小牧港管理組合	国際拠点	苫小牧港	苫小牧港海岸	・西港区(汐見地区)護岸のブロックが一部飛散
北海道	浦河町	地方	浦河港	浦河港海岸	・陸間が一部破損
宮城県	宮城県	国際拠点	仙台塩釜港	仙台塩釜港海岸	【塩釜港区】 ・吉田浜護岸の捨石が飛散 ・寒風沢離岸堤の消波ブロックが飛散 ・桂島前浜突堤の被覆ブロックが飛散
茨城県	茨城県	地方	河原子港	河原子港海岸	遊歩道ブロックが一部破損(安全対策措置済み)

オ 航空関係

(ア) 空港施設

・被害なし

(イ) 欠航便

・欠航便なし

カ 下水道

<処理施設>

都道府県名	市町村・流域等名	下水処理場名	被害状況等	対応状況等
北海道	十勝川流域	十勝川流域下水道浄化センター	一部設備が浸水し故障	処理機能に影響なし

<ポンプ場>

(岩手県宮古市)

- ・宮古中継ポンプ場：ポンプ場の浸水により機能停止していたが、ポンプは9/3から稼働開始し応急復旧済。

(岩手県久慈市)

- ・中央ポンプ場（雨水）：ポンプ場の浸水により、ポンプ2台のうち1台が機能停止していたが、復旧済。また、一部の設備が浸水により故障しているが、手動での稼働が可能であるため機能上支障なし。

(北海道芽室町)

- ・西工雨水ポンプ場：ポンプ場の浸水により機能停止していたが、浸水は解消しポンプ場周辺に堆積していた土砂の撤去も完了。詳細調査の結果は異常無し。
- ・第2中継汚水ポンプ場：ポンプ場の浸水により機能停止していたが、浸水は解消し、現在ポンプは運転中。

<管渠・マンホール>

(北海道新得町)

- ・マンホールポンプ：停電により機能が停止。また、圧送管を添架している橋梁の橋台背面部の土砂が流出し圧送管が破断。現在バキューム車にて対応中。

(岩手県久慈市)

- ・マンホールポンプ：浸水により2箇所の機能が停止していたが、現在応急復旧済。

(岩手県下閉伊郡岩泉町)

- ・管渠：河川出水により道路路肩が崩壊し、下水管渠が2箇所（φ150mm：L=約70m、L=約77m）で流出していたが、2箇所とも仮配管で応急復旧済。
- ・マンホールポンプ：2箇所で浸水により機能が停止していたが、2箇所とも応急復旧済。

キ 公営住宅等関係

- ・北海道内の公営住宅及び特定公共賃貸住宅5団地(45戸)で床上浸水。
- ・北海道及び岩手県内の公営住宅5団地で床下浸水。
- ・北海道内の公営住宅12団地(16棟)で屋根の破損。

※ 詳細な被害状況は調査中

ク 官庁施設

- ・東北地方整備局管内の4施設にて被害情報あり（3施設：浸水、1施設：土砂流入により建物損傷）。

ケ 物流関係

<倉庫施設>

都道府県	倉庫名	被害内容
北海道	日本通運株式会社営業倉庫	外壁が一部損傷 寄託物に被害なし
北海道	清水運送株式会社営業倉庫	近隣河川の増水により施設下の土砂の一部が流出 被害状況調査中

(6) 医療施設、福祉施設等関係（厚生労働省情報：9月7日11:00現在）

ア 医療施設

- ・北海道 1病院報告あり。（断水、停電（診療に影響なし））
11診療所報告あり。（浸水、断水）
うち、7診療所は診療に影響なし、4診療所（うち2か所は歯科診療所）

は床上浸水等により診療不可。

- ・岩手県 1 病院報告あり。(断水(診療に制限あり))
11 診療所報告あり。(浸水、停電、断水)
うち、2 診療所は診療に影響なし、9 診療所(うち、4 か所は歯科診療所)は床上浸水等により診療不可。
- ・北海道・東北地方の労災病院(北海道中央労災病院せき損センター、北海道中央労災病院、釧路労災病院、青森労災病院、東北労災病院、秋田労災病院、福島労災病院、鹿島労災病院)、国立病院機構 21 病院、地域医療機能推進機構 7 病院、国立ハンセン病療養所 2 施設については被害なし

イ 福祉施設

(ア) 高齢者施設

＜北海道＞(物的被害 87 件、人的被害なし。)

- ・特別養護老人ホーム等で床上浸水の報告 3 件あり。入所者は他の施設等で受入れ済。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 84 件あり。

＜岩手県＞(物的被害 21 件、人的被害 1 件。)

- ・岩泉町において、老人保健施設の 2 階付近まで浸水の報告 1 件あり。(入所者及び職員は 3 階に避難し、防災ヘリによる施設屋上からの移送を実施済。)
- ・また、認知症高齢者グループホーム「楽ん楽ん」(上記老健施設と同一敷地。同一法人が運営)において、利用者 9 人(男性 2 人、女性 7 人。年齢 70 歳代～90 歳代。)の遺体を確認された。上流から一気に水が流れ込み、被害につながったものであり、引き続き、現地入りしている厚生労働省老健局職員 2 名及び厚生局職員 1 名が岩手県と連携して被害状況等の確認を実施中。
- ・その他、停電 5 件、断水 7 件、浸水 6 件、建物の一部損壊 1 件の報告あり。

＜青森県＞(物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・養護老人ホームで、強風で屋根が一部損壊し、雨漏りしている施設が 1 件あり。

＜秋田県、山形県、福島県＞

- ・現時点においては被害報告なし。

(イ) 障害児・者施設

＜北海道＞(物的被害 29 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 7 件あり。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 22 件あり。

＜岩手県＞(物的被害 25 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 5 件あり。また、トタン屋根の一部破損等の軽微な被害の報告 20 件あり。

＜宮城県＞(物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・建物のガラス破損等の軽微な被害の報告 1 件あり。

＜青森県、秋田県、山形県、福島県＞

- ・現時点においては被害報告なし。

(ウ) 児童福祉施設等

＜北海道＞(物的被害 13 件、人的被害なし。)

- ・停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 13 件あり。

＜青森県＞(物的被害 6 件、人的被害なし。)

- ・停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 6 件あり。

＜岩手県＞(物的被害 9 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 1 件あり。また、停電の発生などの軽微な被害の報告 8 件あり。

＜秋田県、宮城県、山形県＞(物的被害 3 件、人的被害なし。)

- ・停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 3 件あり。

(エ) 救護施設等

<岩手県> (物的被害 1 件、人的被害なし。)

・床上浸水の報告 1 件あり。(入所者の一部が近隣の施設に避難。)

<青森県、秋田県、山形県、福島県>

・現時点においては被害報告なし。

ウ 保健衛生施設

<北海道> (物的被害 11 件、人的被害なし。)

・保健センター (8 施設)、保健所 (3 施設) において床上浸水等の被害が発生したが、いずれも修繕・復旧中 (ないしは近日予定)。

<岩手県> (物的被害 2 件、人的被害なし。)

・感染症外来協力医療機関 (2 施設) において、床上浸水の被害あり。

<東北 5 県 (岩手県を除く)>

・現時点では被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

エ 透析施設

(ア) 北海道

○清水赤十字病院 (上川郡清水町) が現在断水中

→自衛隊からの給水により自施設で透析可能。物流も回復したため、転院予定なし。

○森クリニック (広尾郡大樹町) が断水解除され、自施設で透析継続。

(イ) 岩手県

○済生会岩泉病院 (下閉伊郡岩泉町) が現在断水中。停電は解消。

→透析患者総数 31 名。30 名は転院済み。1 名が安否不明 (現在確認中)。

○県立久慈病院 (久慈市旭町) へ透析のため通院予定の患者 1 名が道路遮断により通常ルートでの通院不可。

→9 月 1 日に保健師が迂回ルートで久慈病院へ搬送、入院済み。

オ 職業能力開発施設

○公共職業能力開発施設

・岩手県立宮古高等技術専門校について、校舎及び寮が最大 1 m70cm 浸水。既に水は引いているものの、復旧作業のため休講中 (再開時期未定)。人的被害なし。

○認定職業訓練施設

・北海道において、床下浸水の被害の報告 1 件。浸水した箇所は認定職業訓練での使用はなされていないため、訓練への影響なし。

・岩手県において、床上浸水の被害の報告 1 件 (9 月 5 日の週に訓練再開予定)、道路の寸断による訓練の中止の報告 1 件 (道路が復旧し次第訓練再開予定)。

カ 毒物劇物営業者

・岩手県において、農協等 (毒物劇物営業者) の倉庫が床上浸水したとの報告 4 件あり (久慈市、岩泉町)。いずれも毒劇物の流出なし。

・他は現時点においては被害情報なし。

キ 輸血用血液製剤製造販売事業者

・北海道ブロック管内の医療機関への輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

・東北ブロック管内においては、盛岡市から宮古市への道路通行止めによる迂回で通常よりプラス 1 時間 40 分の遅れがあるが、岩手県より 9/3 17 時の復旧予定が示された。上記 9/3 17 時の道路通行止め解除は延期された。現在のところ、医療機関への輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

・関東甲信越ブロック管内の輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

ク 薬局

<北海道>

・床上浸水の報告 2 件 (南富良野町) あり。

・清水町 4 件、新得町 3 件の薬局で断水中だが、営業はしている。

えりも町で停電1件、大樹町で断水4件の被害があったが現在は復旧済み。

＜岩手県＞

- ・床上浸水の報告10件（久慈市6件、宮古市3件、普代村1件）、停電の報告1件（田野畑村）あり。全11件中9件（久慈市4件、宮古市3件、普代村1件、田野畑村1件）が復旧。

ケ 人工呼吸器在宅療養患者（難病関係）

＜北海道＞

停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

＜青森県＞

停電解消済み。

＜岩手県＞

停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

コ 製薬企業

- ・業界団体に対し、工場の状況等について、被害状況の確認及び報告をするよう指示→現時点で問題があるとの報告はなし（9/7 11:00 現在）

サ 医薬品卸売販売業・医療機器販売業

- ・業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害はない（9/7 11:00 現在）

シ 企業の被害状況（9/6 20:00 現在）

北海道労働局及び岩手労働局が、災害救助法の適用を受けた地域を中心に、管内の主要事業場及び相談のあった事業場について、①台風による被害、②休業の有無・復旧見込み、③雇用への影響について情報収集中であり、現時点で以下の状況。

	北海道	岩手県
台風による被害があった事業場	10	21
うち休業中の事業場	8	20
雇用調整を検討中又は可能性のある事業場	1	5

※管内の主要事業場に対する状況調査及び労働局への相談等により把握された情報（北海道・岩手県の企業全体の状況を示すものではない）。

(7) 文教施設（文部科学省情報：9月7日17:00現在）

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	社会教育・体育、 文化施設等(施設)	文化財等 (件)	独立行政法人等 (施設)	計
北海道	1	94	1	11	11		118
青森県		1	9				10
岩手県	1	63	4	14	7		89
福島県		9					9
茨城県			1				1
千葉県			1				1
東京都			1				1
神奈川県			1				1
新潟県					1		1
計	2	167	18	25	19		231
1都1道7県	大学 1 高専 1	小 65 中 42 高 55 特別 5	幼 8 高 2 大学 7 その他 1	社体 25	重文(建) 3 登録(建) 3 特史 1 史跡 8 名勝 1 天然 2 伝建 1		

・主な被害状況：校舎等への浸水、屋根等の破損、敷地の一部崩れ、フェンス倒壊、倒木、グラウンドへの土砂流入

(8) 農林水産関係（農林水産省情報：9月7日12:00現在）

区分	主な被害	被害数	被害額(億円)	被害道県 (現在13都道府県より報告あり)
農作物等	農作物等	13,263ha	0.7	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、福島、
	家畜の斃死	110,544 頭羽	調査中	北海道、岩手
	生乳	278トン	調査中	北海道、岩手
	農業用ハウス等	2,530件	0.1	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、福島
	畜舎等	339件	0.0	北海道、岩手、宮城、秋田
小計			0.9	
農地・農業用 施設関係	農地の損壊	512箇所	38.4	北海道、青森、岩手、宮城、山形、福島、三重、京都、大阪
	農業用施設等の損壊	219箇所	9.7	北海道、青森、岩手、宮城、山形、福島、三重、滋賀、京都、大阪
小計			48.2	
林野 関係	林地荒廃	34箇所	8.2	北海道、岩手、福島
	治山施設	9箇所	0.0	北海道、岩手、宮城、新潟、

	林道施設等	429 箇所	11.4	北海道、青森、岩手、宮城、福島、長野
	木材加工・流通施設及び特用林産施設等	19 箇所	調査中	北海道、岩手
小計			19.7	
水産関係	漁船	111 隻	調査中	岩手、宮城
	漁具	29 件	0.6	岩手、宮城
	養殖施設	578 件	1.1	岩手、宮城
	水産物	649 トン 他	4.0	岩手、宮城
	漁港施設	25 漁港	21.3	北海道、青森、岩手、宮城、福島、千葉、東京
	漁業用施設	1 件	調査中	北海道
	共同利用施設	46 件	0.1	北海道、岩手、宮城、茨城
小計			27.1	
合計			95.9	

注：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

(9) 郵便関係（総務省情報：9月8日7:30現在）

○窓口休止（臨時休業）（9/7 17時現在。9/8の状況は確認中）

- ・岩手県 久慈市 久慈郵便局（8/31～）、宮古市 宮古市役所前郵便局（8/31～）、下閉伊郡 安家郵便局（8/31～）

○地域停電による端末機器等の通信障害（9/7 17時現在。9/8の状況は確認中）

岩手県：4局

○郵便業務（9/7 17時現在。9/8の状況は確認中）

※ SC = 集配センター（配達区域）

◇一部の地域等において配達中止

・北海道

清水 SC、新得 SC

・東北

宮古局

◇配達再開（危険箇所を確認しながらの配達のため送達遅延あり。）

・東北

岩泉局、小川 SC、安家 SC、小本 SC

(10) 金融機関等（金融庁情報：9月8日8時現在）

- ・浸水等により、1金融機関1店（本店）が臨時休業。このほか郵便局3局が臨時休業。また、2金融機関3箇所のATMが利用不可。

(11) 災害廃棄物関係（環境省情報：9月8日8:30現在）

ア 災害廃棄物等関係（9月7日時点）

- ・地方環境事務所において災害廃棄物の発生状況、廃棄物処理施設の被害状況について地方自治体へ確認中。

イ 一般廃棄物処理施設

都道府県名	管理者名	施設名	被害状況	稼働状況
北海道	登別市	クリンクルセンター(焼却施設)	・街灯、フェンス、シャッターが破損	稼働に影響なし
北海道	登別市	管理型最終処分場	・水処理施設のドアが破損	稼働に影響なし
北海道	西いぶり広域連合	最終処分場(室蘭市)	・最終処分場立て札が破損	稼働に影響なし
岩手県	遠野市	清養園クリーンセンターし尿処理施設	・床上浸水によりし尿処理施設の地下施設の制御盤とポンプ稼働不可	復旧作業中
岩手県	遠野市	清養園クリーンセンター廃棄物再生利用施設	・スットクヤードの重量シャッターセンサー、トラックスケールの水没	代替施設を利用し、施設運営を維持
岩手県	宮古地区広域行政組合	宮古衛生処理センター(宮古市)	・取水井戸の操作盤の水没 ・中継井戸の電動弁室が浸水	稼働に影響なし
宮城県	亘理名取共立衛生処理組合	岩沼東部環境センター(岩沼市)	・計量器のポールが破損	稼働に影響なし
宮城県	仙南地域広域行政事務組合	仙南最終処分場(白石市)	・表面遮水用シートが破損	稼働に影響なし
福島県	相馬市	埋立処分場	・水処理施設屋根のトタンが一部破損	稼働に影響なし
福島県	飯舘村	最終処分場	・雨水調整池の堤防が一部破損	稼働に影響なし

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応等

- ・8月29日10:00 情報連絡室設置
- ・8月31日13:00 官邸連絡室設置(情報連絡室を改組)
- ・9月2日 政府現地連絡調整室設置(岩手県)

(2) 総理指示

- ・以下のとおり総理指示が発せられた(8月31日8:50)

1. 早急に被害状況を把握すること
2. 地方自治体とも緊密に連携し、人命を第一に、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むとともに、住民の避難支援等の被害の拡大防止の措置を徹底すること
3. 国民に対し、避難や大雨・河川・浸水の状況等に関する情報提供を適時的確に行うこと

(3) 関係省庁災害警戒会議等の実施

- ・8月26日16:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議」

- ・ 8月29日 13:30 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議(第2回)」
- ・ 8月31日 8:57 「関係省庁局長会議」
- ・ 8月31日 13:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第1回)」
- ・ 9月1日 16:15 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第2回)」
- ・ 9月2日 16:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第3回)」
- ・ 9月5日 11:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第4回)」
- ・ 9月6日 15:30 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第5回)」

(4) 政府調査団の派遣

- ・ 務台内閣府大臣政務官を団長とする政府調査団を岩手県へ派遣(8月31日~9月1日)
- ・ 松本内閣府特命担当大臣(防災)を団長とする政府調査団をを北海道へ派遣(9月5日)

(5) 災害救助法の適用

- ・ 平成28年台風第10号により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、北海道は20市町村、岩手県は12市町村に災害救助法の適用を決定

【北海道】(適用日:8月30日)

帯広市(おびひろし)、空知郡南富良野町(そらちぐんみなみふらのちょう)、河東郡音更町(かとうぐんおとふけちょう)、河東郡士幌町(かとうぐんしほろちょう)、河東郡上士幌町(かとうぐんかみしほろちょう)、河東郡鹿追町(かとうぐんしかおいちょう)、上川郡新得町(かみかわぐんしんとくちょう)、上川郡清水町(かみかわぐんしみずちょう)、河西郡芽室町(かさいぐんめむろちょう)、河西郡中札内村(かさいぐんなかさつないむら)、河西郡更別村(かさいぐんさらべつむら)、広尾郡大樹町(ひろおぐんたいきちょう)、広尾郡広尾町(ひろおぐんひろおちょう)、中川郡幕別町(なかがわぐんまくべつちょう)、中川郡池田町(なかがわぐんいけだちょう)、中川郡豊頃町(なかがわぐんとよころちょう)、中川郡本別町(なかがわぐんほんべつちょう)、足寄郡足寄町(あしよろぐんあしよろちょう)、足寄郡陸別町(あしよろぐんりくべつちょう)、十勝郡浦幌町(とかちぐんうらほろちょう)

【岩手県】(適用日:8月30日)

盛岡市(もりおかし)、宮古市(みやこし)、久慈市(くじし)、遠野市(とおのし)、釜石市(かまいしし)、上閉伊郡大槌町(かみへいぐんおおつちちょう)、下閉伊郡岩泉町(しもへいぐんいわいずみちょう)、下閉伊郡田野畑村(しもへいぐんたのはたむら)、下閉伊郡普代村(しもへいぐんふだいむら)、九戸郡軽米町(くのへぐんかるまいまち)、九戸郡野田村(くのへぐんのだむら)二戸郡一戸町、(いのへぐんいちのへまち)

(6) 災害ボランティアの活動状況

ア 社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターに関する状況(厚生労働省情報:9月7日11:00現在)

各地の社会福祉協議会を中心に、災害ボランティアセンターを開設し、被災家屋内の片付けや泥出し等を実施。

(ア) 北海道

- ・ 南富良野町[9月1日開設](764名)
- ・ 清水町[9月4日開設](130名)
- ・ 新得町[9月7日開設]

※ () 内は9月6日までの活動延べ人数。但し速報値であり変動の可能性あり。

(イ) 岩手県

- ・ 宮古市[8月31日開設](461名)

- ・久慈市[8月31日開設] (672名)
 - ・岩泉町[8月31日開設] (259名)
- ※ () 内は9月6日までの活動延べ人数。但し速報値であり変動の可能性あり。

(ウ) 全国社会福祉協議会の対応

- ・北海道社協及び岩手県社協に職員を派遣し、道・県社協と被害状況を確認するとともに、ボランティアのニーズを調査(8月31日～9月2日)

イ NPO/NGO 等のボランティア団体の活動 (JVOAD※提供情報)

※JVOAD：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

【主な動き】

- ・全社協、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)、JVOADが連携して、状況の確認、情報収集、社協の運営する各ボランティアセンターの運営支援の調整等を行っている。

○岩手県

- ・災害ボランティアセンター(VC)が立ち上がっている他、「いわて連携復興センター(IFC)」など東日本大震災以降活動しているNPOを中心に支援活動に関する意見交換が行われている。
- ・JVOADは、地元の中間支援団体であるIFCと協力して、岩手県地域福祉課との情報交換(9月2日)、個別の団体の活動状況を情報収集(9月3～4日)。今後IFCが岩手において、支援団体の窓口役を担う方向であり、JVOADは外部支援者の紹介等フォローを行う。

○北海道

- ・JVOADでは道社協と連携し、被害状況の情報収集等を実施。また、災害VCに対し、支援Pによる資機材の提供などが行われている。

6 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府情報対策室設置(8月20日12:12)
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施(8月26日以降)
- ・松本内閣府特命担当大臣(防災)から国民への呼びかけ(平成28年台風第10号への対応について)(8月29日)
- ・内閣府情報先遣チーム派遣(岩手県：8月31日～、北海道：8月31日～9月5日)
- ・8月31日付けで、北海道・岩手県に対し「避難所の生活環境の整備等について(留意事項)」の通知を发出
- ・8月31日付けで、被災道県に対し、「台風第10号による大雨に係る被災者支援の適切な実施について」の通知を发出
- ・災害救助法、被害認定調査等に関する自治体職員への説明会を実施(北海道9月6日～7日、岩手県9月5日～6日)

(2) 警察庁の対応

○警察庁

- ・台風第10号の接近に伴い災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置(8月29日)
- ・宮城県及び福島県の広域緊急援助隊に出動待機を指示(30日20:02)
- ・宮城県警察広域緊急援助隊(特別救助班を含む。)に出動を指示(30日21:03)
- ・北海道及び岩手県のヘリテレ映像を官邸に配信(31日5:42)
- ・秋田県及び山形県広域緊急援助隊の出動を指示(31日10:35)
- ・警備課長を長とする災害警備連絡室に改組(31日13:00)
- ・青森県警察、福島県警察、群馬県警察及び新潟県警察の広域緊急援助隊に出動を指示

(9月2日 11:00)

- ・ 栃木県警察、埼玉県警察の広域緊急援助隊に出動を指示 (3日 18:30)
- ・ 神奈川県警察の広域緊急援助隊に出動を指示 (5日 14:40)
- 関係都道府県警察
 - ・ 災害対策担当課長等を長とする災害警備連絡室等を設置し、機動隊員を待機させるなど警戒態勢を確立 (8月29日～)
- 北海道警察 (警備部長以下約340人体制)
 - ・ 警備部長を長とする災害警備対策室を設置 (8月30日)
 - ・ 出動隊員数 機動隊 22人 (9月8日)
 - ・ 機動隊 12人
 - ・ 警備隊等 10人
- 岩手県警察 (本部長以下約820人体制)
 - ・ 警察本部長を長とする災害警備本部を設置 (8月30日)
 - ・ 出動機動隊員数 218人 (9月8日)
 - ・ 機動隊(管機) 27人
 - ・ 第二機動隊等 41人
 - ・ 交通部隊 8人
 - ・ 刑事部隊 11人
 - ・ 生活安全部隊 4人
 - ・ 機通課 3人
 - ・ 特別派遣部隊 124人
- 警察災害派遣部隊 (19都府県2管区 延べ1,084人)
 - ・ 派遣元警察
青森、宮城、秋田、山形、福島、警視庁、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、富山、石川、愛知、大阪(通信)、奈良(通信)、和歌山(通信)、広島、東北管区(通信)、近畿管区(通信)
- 救出救助活動
 - ・ 警察による救助者数 225人 (北海道70人、岩手155人) (8月31日～)
- 【北海道】
 - ・ 日高町清島地区の高潮による浸水箇所において、機動隊及び新得署員が消防とともに住民の避難誘導を実施 (8月31日)
 - ・ 南富良野町において、道警ヘリ、部隊バスを活用して避難措置、救助を実施 (31日)
 - ・ 新得、清水、大樹の各町において、機動隊、航空隊による捜索活動を実施 (9月1日～2日)
 - ・ 上川郡清水町において、機動隊、航空機等による捜索活動を実施 (3日～)
- 【岩手県】
 - ・ 岩手県下閉伊郡岩泉町、久慈市及び宮古市において、署員、機動隊、広域緊急援助隊により、冠水箇所からの避難措置、救出救助、安否確認等を実施 (8月31日～)
- 【9月8日の活動予定】
 - ・ 北海道警察は、清水町の旭山、清見橋の各エリアにおいて、機動隊、警備隊及び署員による捜索を実施
 - ・ 岩手県警察は、下閉伊郡岩泉町及び宮古市において機動隊、航空機等による捜索、安否確認活動等を実施するとともに、交通部隊オフロードバイク等を展開し、情報収集活動を実施
- 航空警察活動
 - ・ 北海道、青森、宮城、秋田、山形、福島、警視庁、埼玉、千葉、神奈川、新潟、富山、石川、愛知、広島の航空隊による上空からの情報収集及び救出活動を実施 (8月31日～)

- ・警察航空機による救助者数 岩手 40 人、北海道 15 人（8 月 31 日～）
- ・岩手県岩泉町における避難指示発令に伴い、上空からの広報活動を併せて実施（9 月 4 日～5 日）

○機動通信活動

- ・北海道及び岩手県情報通信部、東北管区及び近畿管区警察局情報通信部等の機動警察通信隊により、被災現場の映像伝送を実施（8 月 30 日～）

(3) 消 防 庁 の 対 応

- ・ 8 月 2 6 日 1 6 時 5 8 分 全都道府県に対し「台風第 1 0 号警戒情報」を発出
- ・ 8 月 2 9 日 1 0 時 0 0 分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第 1 次応急体制）
 - 1 4 時 3 7 分 全都道府県に対し「平成 2 8 年台風第 1 0 号への対応について」を発出し、対応に万全を期すよう要請
- ・ 8 月 3 1 日 5 時 3 0 分 岩手県知事から消防庁長官に対し、広域航空消防応援を要請
 - 5 時 3 0 分 国民保護・防災部長を長とする災害対策本部を設置（第 2 次応急体制）
 - 9 時 0 0 分 関係省庁局長級会議開催
 - 9 時 5 8 分 岩手県への第一次出動都道府県大隊が属する 4 県（青森県、宮城県、秋田県、山形県）に対し、出動可能隊数の求め及び出動準備を依頼
 - 1 0 時 0 0 分 現地活動支援のため、消防庁職員を北海道へ 2 名、岩手県へ 2 名派遣決定
 - 1 0 時 1 0 分 岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請
 - 1 0 時 1 0 分 消防庁長官を長とする災害対策本部へ改組（第 3 次応急体制）
 - 1 1 時 1 5 分 消防庁長官から宮城県知事及び神奈川県知事に対し、緊急消防援助隊（仙台市消防局指揮支援隊（部隊長）、横浜市消防局指揮支援隊）の出動の求め
 - 1 1 時 3 0 分 消防庁長官から青森県知事及び宮城県知事に対し、緊急消防援助隊（青森県大隊、宮城県大隊）の出動の求め
 - 1 1 時 3 0 分 消防庁長官から宮城県知事、秋田県知事及び福島県知事に対し、緊急消防援助隊（航空部隊）の出動の求め（広域航空消防応援からの切り替え）
 - 1 1 時 4 5 分 消防庁長官から東京都に対し、緊急消防援助隊（東京消防庁式支援隊）の出動の求め
 - 1 1 時 5 5 分 現地活動支援のため、消防庁職員を岩手県へ 2 名追加派遣決定
 - 1 3 時 0 0 分 関係省庁災害対策会議（第 1 回）に消防庁次長が出席
- ・ 9 月 1 日 1 6 時 1 5 分 関係省庁災害対策会議（第 2 回）に防災情報室長が出席
- ・ 9 月 2 日 1 6 時 0 0 分 関係省庁災害対策会議（第 3 回）に応急対策室長が出席
- ・ 9 月 5 日 7 時 4 0 分 政府調査団として、消防救急課長を北海道に派遣
 - 1 1 時 0 0 分 関係省庁災害対策会議（第 4 回）に応急対策室長が出席
- ・ 9 月 6 日 1 5 時 3 0 分 関係省庁災害対策会議（第 5 回）に応急対策室長が出席

ア 消防機関の活動体制

- ・ 地元消防機関等の活動予定（9 月 8 日 7 時 0 0 分現在）

[地元消防機関]

都道府県	地区名等	地元消防本部		地元消防団		応援隊(緊援隊除く)	
		活動隊数(隊)	活動人員(名)	活動隊数(隊)	活動人員(名)	活動隊数(隊)	活動人員(名)
北海道	とちち広域消防局	3	14	0	0	0	0
岩手県	久慈市 山根地区 (久慈広域連合消防本部)	2	8	0	0	0	0
	岩泉町 (宮古地区広域行政事務組合消防本部)	10	30	8	150	16	63
合計		15	52	8	150	16	63

[防災ヘリコプター]

都道府県	名称	活動機数(機)	活動人員(名)
北海道	はまなす	1	6
岩手県	ひめかみ	1	6
合計		2	12

イ 緊急消防援助隊等の活動(9月8日7時30分現在)

【8日の活動規模予定】

計59隊 240名

【緊急消防援助隊による救助実績】

23件 43名

【8月31日】

10時10分 岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請

→・仙台市消防局指揮支援部隊 岩手県庁到着(13時57分)

・横浜市消防局指揮支援隊 久慈広域連合消防本部到着(16時22分)

・東京消防庁指揮支援隊 宮古地区広域行政組合消防本部到着(17時00分)
→岩泉消防署に移動(21時20分)

・青森県大隊 岩手県久慈市(久慈市第二体育館)到着(17時40分)

・宮城県大隊 岩手県宮古市(宮古地区広域行政組合消防本部)到着(19時10分)

【9月1日】

《青森県大隊》

・久慈市下戸鎖、端神地区にて検索活動を実施

→久慈市における安否確認等を完了

・岩手県知事が、青森県大隊の久慈市から岩泉町への部隊移動を指示

・青森県大隊の部隊移動に伴い、横浜市消防局指揮支援隊は久慈市より引揚げ

《宮城県大隊》

・宮城県大隊及び県内応援隊 岩泉町安家地区の一部105世帯の検索活動を実施

→1世帯1名行方不明を確認し、搜索活動を実施

・宮城県大隊の重機 岩泉町安家地区の道路啓開及び流木等除去を実施

・宮城県大隊の救急小隊3隊及び県内応援隊 岩泉済生会病院から転院患者33名を岩泉高校グラウンドに搬送

→消防ヘリ及び海上保安庁ヘリにて、SCU(岩手県消防学校)に搬送後、県内消防等により病院搬送

《消防ヘリ》

・岩泉町にて情報収集活動を実施

(※東京消防庁ヘリのヘリサットにより消防庁等へ映像配信)

・岩泉町氷渡地区にて、住戸屋根上に「SOS」サインを確認、ホイストにより1名救助

・岩泉町内にて、透析患者をホイスト等により9名搬送

- ・海上保安庁ヘリと連携し、転院患者33名を岩泉町の高校グラウンドからSCU（岩手県消防学校）に搬送（再掲）

【9月2日】

《青森県大隊》

- ・岩泉町小川地区（国境から国道340号、国道455号沿いに南下）の検索活動を実施

《宮城県大隊》

- ・岩泉町安家地区及び小川地区の検索活動を実施（2隊に分かれて活動）
- ・統合機動部隊 安家地区にて、行方不明者1名の搜索活動を継続して実施（瓦礫除去のため仙台市消防局の重機を活用）
- ・その他の隊 進行ルートとなる道路通行不能のため、自衛隊ヘリ及び消防防災ヘリにより、消防隊員（94名）を空路投入し活動を実施

《消防ヘリ》

- ・岩泉町にて情報収集活動を実施
- ・岩泉町岩泉地区、安家地区等にて、ホイスト等により救助活動等を実施
- ・進行ルートとなる道路通行不能のため、孤立した活動エリアへの消防隊員（46名）の空路投入を実施（再掲）
- ・久慈市山根町にて、孤立者をホイストにより2名救助

【9月3日】 14時30分

《青森県大隊》

- ・岩泉地区にて行方不明者の搜索活動等を実施（36隊131名）

《宮城県大隊》

- ・統合機動部隊 岩泉町安家地区にて、行方不明者の搜索活動等を実施（7隊50名）
- ・その他の隊 岩泉町小本地区巖野にて、安否不明者の搜索活動等を実施（41隊126名）※安否不明者1名を発見→後に、死亡確認

《消防ヘリ》

- ・岩泉町にて、情報収集活動及び物資輸送等を実施
- ・岩泉町安家地区及び小本地区にて、上空から陸上部隊の支援活動を実施

【9月4日】

《青森県大隊》

- ・岩泉町岩泉地区二升石及び松橋にて、安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

- ・統合機動部隊 岩泉町安家地区安家川流域にて、安否不明者の搜索活動を実施（12隊44名）
- ・その他の隊 岩泉町の小本川沿いに、小本地区巖野から岩泉地区二升石にかけて、安否不明者の搜索活動を実施（37隊127名）

《消防ヘリ》

- ・宮城県ヘリ 岩泉町安家地区にて、情報収集活動等を実施
- ・その他のヘリ 久慈市上空の天候不良のため、終日活動見合わせ

【9月5日】

《青森県大隊》

- ・岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

- ・岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（49隊171名）

※安否不明者（男性）1名を発見（心肺停止状態）→警察に引き渡し

《消防ヘリ》

- ・台風第12号の接近に伴い、久慈市にて、孤立地区住民をホイストにより4名救助
- ・岩泉町岩泉地区及び安家地区にて、情報収集活動等を実施

【9月6日の活動】

《青森県大隊》

- ・岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

- ・岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（49隊171名）

《消防ヘリ》

- ・情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

【9月7日の活動】

《青森県大隊》

- ・岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（24隊88名）

《宮城県大隊》

- ・岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（27隊106名）

《消防ヘリ》

- ・情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

【9月8日の活動予定】

《青森県大隊》

- ・岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（24隊88名）

《宮城県大隊》

- ・岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（27隊106名）

《消防ヘリ》

- ・情報収集活動及び物資輸送等を実施するため、自隊基地にて待機

(4) 海上保安庁の対応

- ・8月31日09:00 海上保安庁災害対策室設置、第一・第二管区対策本部設置
- ・9月5日12:00 海上保安庁災害対策室閉鎖
- ・9月5日16:00 第二管区対策本部閉鎖
- ・9月5日17:00 第一管区対策本部閉鎖

・対応勢力 なし

・救助実績 計15名

岩手県宮古市墓目コミュニティーセンターに避難していた孤立者13名を回転翼機にて救助

北海道芽室町美生ダム管理事務所孤立者2名を回転翼機にて救助

- ・漁船の流出等に伴い航行警報発出
- ・以降も引き続き、即応体制を確保

(5) 防衛省の対応

ア 災害派遣要請

○岩手県における台風10号に伴う大雨に係る災害派遣要請

(1) 要請日時 平成28年8月30日(火) 19時55分

- (2) 要請元 岩手県知事
 (3) 要請先 陸上自衛隊第9特科連隊長(岩手)
 (4) 要請の概要 孤立者の救助、給水支援、道路啓開、人員及び物資輸送、給食支援、入浴支援
 (5) 発生場所 岩手県釜石市橋野町、下閉伊郡岩泉町、久慈市
 (6) 派遣部隊 陸 自 東北方面総監部(仙台)、第9師団司令部(青森)、第21普通科連隊(秋田)、第9特科連隊(岩手)、第9高射特科大隊(岩手)、第9戦車大隊(岩手)、第9偵察隊(弘前)、第9飛行隊(八戸)、第9施設大隊(八戸)、第9化学防護隊(青森)、第6飛行隊(神町)、第2施設団(船岡)、東北方面航空隊(霞目)、第1ヘリコプター団(木更津)、自衛隊岩手地方協力本部(岩手)
 海 自 第21航空群大湊航空分遣隊(大湊)
 (7) 活動規模 人 員 約95名(延べ約1,770名)
 車 両 約50両(水トレーラー6両、水タンク車3両及び炊事車2両含む)(延べ約585両(水トレーラー33両、水タンク車23両及び炊事車9両含む))
 航空機 3機(延べ74機)
 その他 LO人員15名、LO車両8両
 (LO人員延べ156名、LO車両延べ74両)

(8) 活動内容

- ・岩手県庁、岩泉町役場へLOを派遣
- ・岩泉町において孤立者救助を実施:(延べ265名)
- ・岩泉町において、道路啓開を実施:(延べ約30km)
- ・岩泉町において給水支援を実施:約5t(延べ約146t)
- ・岩泉町において給食支援を実施:約560食(延べ約3,290食)
- ・岩泉町において入浴支援を実施:約195名(延べ約565名)
- ・岩泉町において物資輸送を実施。
- ・航空機による人員・物資輸送を実施

※活動規模・活動内容の数字は昨日までの実績

○北海道における台風10号に伴う大雨に係る災害派遣について

【十勝地方】

- (1) 要請日時 平成28年8月31日(水)04時00分
 (2) 要請元 北海道知事(十勝振興局長)
 (3) 要請先 陸上自衛隊第5旅団長(帯広)
 (4) 要請の概要 孤立者の救助、行方不明者搜索、給水支援、水防活動
 (5) 発生場所 北海道河西郡芽室町^{めむろちよう}、上川郡清水町^{しんとくちよう}及び新得町^{たいきちよう}、広尾郡大樹町

【上川地方】

- (1) 要請日時 平成28年8月31日(水)04時15分
 (2) 要請元 北海道知事(上川振興局長)
 (3) 要請先 陸上自衛隊第4特科群長(上富良野)
 (4) 要請の概要 孤立者の救助、給水支援、給食支援及び物資輸送
 (5) 発生場所 北海道空知郡南富良野町及び占冠村^{しむかつぶむら}
 (6) 撤収要請日時 平成28年9月6日(火)19時00分

【主な対応状況】

- (1) 派遣部隊 陸 自 北部方面総監部(札幌)、第5旅団司令部(帯広)、第4普通科連隊(帯広)、第5特科隊(帯広)、第5戦車

(2) 活動規模	人員	大隊(鹿追)、第5飛行隊(帯広)、第5後方支援隊(帯広)、第5化学防護隊(帯広)、第4特科群(上富良野)、第2飛行隊(旭川)、第2施設大隊(旭川)、北部方面航空隊(丘珠)、第3地对艦ミサイル連隊(上富良野) 約75名(延べ約1,180名)
	車両	約40両(水トレーラー5両及び水タンク車6両含む)(延べ約475両(水トレーラー102両、水タンク車45両及び炊事車5両含む))
	航空機	1機(延べ19機)
	ボート	0隻(延べ偵察ボート5隻)
	その他	LO人員9名、LO車両4両 (LO人員延べ128名、LO車両延べ56両)

(3) 活動内容

- ・十勝総合振興局、新得町役場、清水町役場へLOを派遣
- ・新得町、清水町において給水支援を実施：約105t(延べ約1,018t)
- ・新得町において入浴支援を実施：約405名(延べ約1,005名)
- ・清水町において行方不明者捜索を実施

※活動規模・活動内容の数字は昨日までの実績

(6) 総務省の対応

- ・8月26日(金)17時00分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。
- ・9月1日(木)、関係局長等連絡会議を開催。
- ・9月1日(木)、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。(8/30から適用)

【北海道】

おひひろし そらちぐみみなみふらのちよう かとうぐんおとふけちよう かとうぐんしほろちよう かとうぐんかみしほろちよう かとうぐん
 帯広市、空知郡南富良野町、河東郡音更町、河東郡士幌町、河東郡上士幌町、河東郡
 しかおいちよう かみかわぐんしんとくちよう かみかわぐんしみずちよう かさいぐんぬむろちよう かさいぐんなかまつないむら かさいぐん
 鹿追町、上川郡新得町、上川郡清水町、河西郡芽室町、河西郡中札内村、河西郡
 さらべつむら ひろおぐんたいまきちよう ひろおぐんひろおちよう なかがわぐんまくべつちよう なかがわぐんいけだちよう なかがわぐんとよこちよう
 更別村、広尾郡大樹町、広尾郡広尾町、中川郡幕別町、中川郡池田町、中川郡豊頃町、
 なかがわぐんほんべつちよう あしよろぐんあしよろちよう あしよろぐんりくべつちよう とかちぐんうらほろちよう
 中川郡本別町、足寄郡足寄町、足寄郡陸別町、十勝郡浦幌町

【岩手県】

もりおかし みやこし くじし とおのし かまいしし かみへいぐんおつちちよう しもへいぐんいわいずみちよう
 盛岡市、宮古市、久慈市、遠野市、釜石市、上閉伊郡大槌町、下閉伊郡岩泉町、
 しもへいぐんたのほたむら しもへいぐんふだいむら くのへぐんかるとまち くのへぐんのだむら にのへぐんいちのへまち
 下閉伊郡田野畑村、下閉伊郡普代村、九戸郡軽米町、九戸郡野田村、二戸郡一戸町

・総務省災害対策用移動通信機器の貸与状況

貸出先	機種	台数	貸出日 (返却日)	備考
北海道伊達市	衛星携帯電話	2台	9月1日 (9月7日)	
岩手県	衛星携帯電話	15台	9月2日	
	簡易無線機	10台		

- ・9月1日(木)、岩手県災害対策本部へリエゾンを派遣(東北総合通信局 部長級1名・課長級1名)
- ・9月7日(水)、高市総務大臣が岩手県内を訪問。

【総務省関係団体・事業者等の対応状況等】

<NTT 東日本>

○電源車の展開状況

下記、エリア、ビルへ移動電源車等を展開中。

- ・岩手エリア：1ビル（対応中）

○暫定復旧及び本復旧の目途

復旧済み

○役場カバー状況

全ての役場と通信可

○避難所等支援

-北海道：上川郡清水町 御影公民館へ特設公衆電話4台、Wi-Fi 1台

-岩手：公衆電話（無料）の開設状況

自治体名	設置場所	設置台数
岩泉町	安家大平小中学校(旧教員宿舎)	1
	大川地区総合交流センター	2
	釜津田小学校	1
	釜津田中学校	1
	小川生活改善センター	1
	安家生活改善センター	1
	県合同庁舎(岩泉土木センター)	2
	岩泉町役場	4
	小川小学校	1
	小川中学校	1
	門小学校	1
	中沢小学校	1
	龍泉洞温泉ホテル	2
	岩泉町民会館	3
	有芸小学校	1
	中島地区多目的集会施設	1
安家小中学校	1	
宮古市	宮古市松山地区センター	1
	門馬小学校	2
	宮古市基幹集落センター	3

<NTT コミュニケーションズ>

○暫定復旧及び本復旧の目途

- ・現地に社員を派遣し、複数個所で落橋、土砂崩れ等による断線を確認（復旧の見通し立たず）

<NTT ドコモ>

○移動基地局や電源車の現在の展開状況

<移動基地局>

- ・北海道：3→2か所（清水町役場、鹿追町役場）
- ・岩手県：7→4か所（道の駅岩泉、岩泉襲綿、岩泉中里、岩泉猿沢）

<電源車および発動発電機>

- ・北海道：なし
- ・岩手県：なし

○暫定復旧の目途

未定

○本復旧の目途

未定（電力と伝送路の復旧見込みがつかないため）

○役場カバー状況

全てカバー済み。

○避難所等支援

- ・北海道 新得町役場：衛星携帯電話 2 台
清水町役場：衛星携帯電話 2 台
NEXCO 東日本：15 台
新得町公民館：マルチチャージャ 1 台
清水町保健福祉センター：マルチチャージャ 1 台
清水町御影公民館：マルチチャージャ 1 台
国土交通省：携帯電話 10 台、衛星携帯電話 10 台
- ・岩手県 岩泉町役場：衛星携帯電話 20 台、マルチチャージャ 13→3 台、
WiFi ルータ 1 台
岩泉町民会館：マルチチャージャ 2 台、WiFi ルータ 2 台
岩泉町小川支所：マルチチャージャ 2 台
岩泉町大川支所：マルチチャージャ 2 台
岩泉町安家支所：マルチチャージャ 2 台、WiFi ルータ 1 台
岩泉町有芸支所：マルチチャージャ 2 台
岩泉町小本津波防災センター：WiFi ルータ 2 台
岩泉町龍泉洞温泉ホテル：WiFi ルータ 1 台
岩泉町社会福祉協議会：WiFi ルータ 1 台
宮古市：衛星携帯電話 3 台
警察：衛星携帯電話 4 台
陸上自衛隊：衛星携帯電話 34 台、携帯電話 20 台、WiFi ルータ 4 台
国土交通省：携帯電話 20 台、衛星携帯電話 6 台、タブレット 16 台、WiFi
ルータ 4 台
※Wi-Fi についてはいずれも 00000JAPAN に対応。

<KDDI>

○車載基地局および移動電源車等の配備状況

・北海道エリア

車載基地局：2 台、可搬基地局：2 台、移動電源車：5 台

<出勤済み地域>

※移動電源車：函館市川汲峠北

・東北エリア

車載基地局：2 台、可搬基地局：21 台、移動電源車：4 台

<出勤済み地域>

※車載基地局：岩手県下閉伊郡岩泉町乙茂（立ち上げ済み）

岩手県下閉伊郡岩泉町安家（立ち上げ済み）

※可搬基地局：岩手県下閉伊郡岩泉町小川（立ち上げ済み）

岩手県下閉伊郡岩泉町江川高須賀（立ち上げ済み）

岩手県下閉伊郡岩泉町釜津田（立ち上げ済み）

岩手県下閉伊郡岩泉町大川（立ち上げ済み）

岩手県下閉伊郡岩泉町有芸（立ち上げ済み）

○暫定復旧および本復旧の目途

上記の通り。

○役場カバーの状況

全てカバー済み。

○避難所等支援

・北海道エリア

(1)Wi-Fi、及び充電BOX設置 (Wi-Fi : 12→13 か所、充電BOX : 6→8 か所)

	Wi-Fi	充電BOX
南富良野小学校	1	1
落合地区多目的センター	1	1→0
新得町役場	2	
新得小学校	1	1
新得町公民館	2	
清水町文化センター	2	
清水町保健福祉センター	2	1
御影公民館	1	
清水町役場	1	
南富良野ボランティアセンター (南富良野町町民体育館)	1	1
清水町ボランティアセンター (清水町老人福祉センター)	1	1
南富良野町役場 (災害対策室)		1
新得町保健福祉センターなごみ	1	1
根室町ふれあい交流館	1	1

(2)携帯電話端末 3か所 計50台

北海道庁	22
南富良野町役場	20
清水町役場	8

・東北エリア

(1)Wi-Fi、及び充電BOX設置 (Wi-Fi : 3か所、充電BOX : 3か所)

	Wi-Fi	充電BOX
岩泉町民会館	2	3
小川生活改善センター	1	2
小本津波防災センター	1	1

(2)携帯電話端末等 2か所 計14台

- ・釜石市役所 : 携帯電話 11台、データ端末 1台
- ・陸上自衛隊東北方面隊 : タブレット 2台

※Wi-Fiについてはいずれも00000JAPANに対応。

<ソフトバンク>

<固定系> 復旧済み。

<移動系>

○移動基地局や電源車の現在の展開状況

- ・衛星回線確保による基地局の復旧対応
北海道1局、東北11局

- ・移動基地局車による応急対応

東北2箇所(岩手県下閉伊郡岩泉町)

○暫定復旧及び本復旧の目途

確認中。

○役場カバー状況 全てカバー済み。

○避難所等支援

陸上自衛隊(北海道、東北)に携帯電話を200台貸出中

陸上自衛隊(東北)に衛星携帯電話を5台貸出中

<UQコミュニケーションズ>

○役場カバー状況 全てカバー済み。

<ワイヤレスシティプランニング>

○役場カバー状況 全てカバー済み。

<日本郵政グループ>

○被災者支援関係

- ・ 9月1日（木）から9月30日（金）まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。
- ・ ゆうちょ銀行及び郵便局の貯金窓口において、災害に対する義援金の無料送金サービスを実施。（加入者名別の取扱い期間は以下の表を参照）

日赤平成 28 年台風 10 号等災害義援金	2016 年 9 月 5 日（月）から 2016 年 10 月 31 日（月）まで
北海道共同募金会大雨災害義援金	2016 年 9 月 5 日（月）から 2016 年 10 月 31 日（月）まで
岩手県共同募金会台風 10 号大雨災害義援金	2016 年 9 月 5 日（月）から 2017 年 3 月 31 日（金）まで

(7) 農林水産省の対応

- ・ 台風第 10 号に対する備えと被害報告等について水産庁より通知を发出（8月22日、26日）
- ・ 台風第 10 号接近に伴う山地災害の未然防止について林野庁より通知を发出（8月26日）
- ・ 台風第 10 号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について農村振興局より通知を发出（8月26日）
- ・ 北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議（第2回）を開催（8月26日）
- ・ 台風第7号、11号及び9号並びに台風第10号による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について経営局より通知を发出（8月29日）
- ・ 青森県の漁港泊地に流入した流木については、査定前着工により撤去中（8月31日から）
- ・ 災害救助法が適用された岩手県及び北海道の対象地域の被災者に対し、通帳、印鑑等を紛失した場合でも貯金者であることを確認して払い戻しに応じる等の適切な措置を講じるよう、農協漁協等に対し通知を发出（8月31日、9月1日）
- ・ 共済金（JA共済・JF共済）の迅速な支払いや、共済掛金の払込期間を延長する等の適時的確な措置を講じるよう、全共連共水連等に対し通知を发出（8月31日、9月1日）
- ・ 東北森林管理局が岩手県庁と連携してヘリコプターにより被害状況調査を実施。（8月31日、9月1日）
- ・ 「平成 28 年台風に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催（9月1日）
- ・ 東北農政局に「台風第 10 号に係る東北農政局災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催（9月1日）
- ・ 「災害復旧事業における査定前着工の積極的な活用について」の通知を发出（9月1日）
- ・ 農村振興局防災課災害査定官を北海道に派遣し、被害状況の把握及び早期の災害復旧に向けた現地指導を実施（8月29日から9月1日、9月6日から8日）
- ・ 台風第 10 号による被災農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予について経営局より通知を发出（9月1日）
- ・ 台風 10 号による被害漁業者、水産加工業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について水産庁より通知を发出。（9月1日）
- ・ 台風 10 号により災害救助法が適用された地域の被災者に対し、金融上の措置について

- 水産庁より通知を発出。(9月1日)
- ・台風10号による漁業被害等に係る迅速かつ適切な損害評価等の実施及び共済金等の早期支払について水産庁より通知を発出。(9月1日)
 - ・北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第3回)を開催(9月2日)
 - ・北海道森林管理局が北海道庁と合同で南富良野町、占冠村、新得町、清水町方面においてヘリコプターによる被害状況調査を実施(9月3日)
 - ・北海道開発局より南富良野町、清水町、芽室町に職員を派遣し、農地・農業用施設の被害状況調査等を実施。(9月3日から)
 - ・北海道農政事務所生産経営産業部長が、十勝管内に入り、本省畜産振興課とともに農業被害状況を調査(9月5日)
 - ・北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第4回)を開催(9月5日)
 - ・北海道農政事務所長が、十勝管内に入り、本省畜産振興課とともに農業被害状況を調査(9月6日)
 - ・北海道農政事務所生産経営産業部長が、十勝管内に入り、本省園芸作物課、地域作物課とともに農業被害状況を調査(9月6日)
 - ・北海道農政事務所災害対策本部会議(第3回)を開催(9月6日)

(8) 厚生労働省の対応

- 8月31日 11:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 16:45 厚生労働省災害対策本部第1回会合開催
- 9月1日 9:15 厚生労働省災害対策本部第2回会合開催
- 18:00 厚生労働省災害対策本部第3回会合開催
- 政務の現地視察の状況
- ・9/7に橋本副大臣が、岩手県岩泉町を訪問し、グループホーム「楽ん楽ん」の弔問、避難所の現地視察、町長等との面会を実施
- 職員の現地等への派遣状況
- ・8/31に岩手県に厚生労働省の職員2名を派遣。政府調査団に同行し、岩手県庁を訪問。
- ・9/1に、岩手県に厚生労働省の職員7名を派遣。厚生局職員1名は政府調査団に同行。老健局職員、労働局職員計2名は岩泉町で現地調査を実施中。その他の4名(老健局1名、厚生局1名、水道課2名)は、岩泉町に向けて移動中。北海道においても北海道厚生局及び北海道労働局計3名の職員が南富良野町の避難所に赴き現地調査を実施した。
- ・9/2に、岩手県に厚生労働省の職員8名を派遣。老健局職員2名、水道課職員2名、労働局、厚生局職員各1名は岩泉町で現地調査中。医政局職員2名は、医療機関の被災状況を確認するとともに、岩手県、県医師会及び久慈市を訪問し、医療ニーズの現地調査を実施。また、北海道及び岩手県の監督署、ハローワーク職員等が、避難所を開設中の自治体を中心に訪問するなどし、現地調査を実施。
- ・9/3現在、岩手県に厚生労働省の職員5名を派遣中。老健局職員2名、水道課職員2名、厚生局職員1名は岩泉町で現地調査中。
- ・9/4~6に、岩手県に厚生労働省の職員5名を派遣。老健局職員2名、水道課職員2名、厚生局職員1名。また、北海道に対しても水道課職員2名を派遣。
- ・9/7に、岩手県に厚生労働省の職員9名を派遣。また、北海道に対しても水道課職員2名を派遣。
- 避難所の状況(9/7 11:00現在)
- ・北海道では、清水町など6町で10カ所の避難所が開設されており、合計91(←135)人が避難している。
- ・岩手県では、岩泉町など5市町村で20カ所の避難所が開設されており、合計515(←526)人が避難している。岩泉町の避難所については、医療救護班、災害派遣福祉チーム、感染制御支援チーム、保健師等が入り、支援を行っている。

○避難所の衛生管理

- ・9月1日に、避難所における感染症対策の参考として、北海道及び岩手県の感染症担当部局を通じて市町村に対し「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」、「感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）の予防について」（厚生労働省 HP）、「一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」（日本環境感染学会）を情報提供済み。
- ・市町村に対して、トイレの衛生環境の確保について注意喚起を行い、保健師等が避難所を巡回する際、トイレを含む避難所の衛生状態の確認を必要に応じて実施。
- ・岩手県に関しては、9月2日、岩手医科大学が中心となった ICAT が現地3か所の避難所を巡回したが、感染症を疑う患者は見当たらなかった。避難所において感染制御の支援を行った。9月4日に2度目の巡回を行い、避難所の感染制御を支援した。ICAT の指導で、衛生資材について、医療機関が保管分を避難所へ供出した。

○保健所・保健師の活動状況

被災自治体における対応状況を道庁・県庁と連携して把握。現段階で保健師の派遣要請はないが、必要に応じて広域的な派遣調整を行う。

<北海道>

- ・被害が大きかった市町村を中心に保健師を派遣し、情報収集及び避難所の支援を実施。

<岩手県>

- ・被害が特に大きい岩泉町に保健師を派遣し、情報収集を行うとともに、避難所の支援を実施。

○DMAT 等医療チームの活動状況

<岩手県>

- ・8/31 は3チーム活動
うち、2チームが老人保健施設（岩泉町）から盛岡市内へ85名の搬送支援
- ・9/1 は8チームが活動
うち、6チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者33名の搬送を支援。
※14時時点で5名搬送済み
- ・9/2、24チーム（うち、12チームは秋田県、青森県、宮城県のチーム）が活動
うち、19チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者17名の搬送を支援。
2チームが岩泉町の避難所支援。
- ・9/3 ~4、2チームが活動中
うち、1チームが岩泉町の避難所支援。
- ・9/5 3チームが活動中
うち、2チームが岩泉町の避難所支援。
災害医療コーディネーター、岩手医科大学、医師会、看護協会等が構成する「いわて災害医療支援ネットワーク」を県庁内に設置。（16:00）
ネットワークの下の「医療救護支援チーム調整会議」で、DMAT の活動は終了し、医療救護チームを避難所支援に派遣することを決定。
- ・9/6 医療救護チーム3隊が岩泉町の避難所支援。
- ・9/7 医療救護チーム1隊が岩泉町の避難所支援。

<北海道>

- ・派遣要請はなく、活動していない。

○水道の被害状況

厚生労働省から北海道、東北6県に対し、被害状況を積極的に把握するように要請。また、特に被害が大きい北海道、岩手県については、日本水道協会に対し、被害状況を積極的に把握するとともに、それに基づいた応急復旧・応急給水の支援を行うように要請。

現在、日本水道協会では、被災事業者からの要請を受け、北海道地方支部・岩手県支部が応急給水等を実施中。

○通知等の発出状況

(ア) 医療保険関係

- ・ 8月31日付 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知
※ 平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。
- ・ 8月31日付 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡
- ・ 9月1日付 公費負担医療（原爆、感染症、難病、小慢、特定疾患、肝炎等）について、受給者証等がなくても受診でき、緊急の場合は指定医療機関以外の医療機関でも受診できる取扱いとする旨を都道府県等に連絡

(イ) 被災した要介護高齢者等への対応について

- ・ 8月31日付で、北海道（管内市町村も含む。）及び岩手県（管内市町村も含む。）に対して、今般の台風により被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められていることなど）について周知し、特段の配慮を要請。また、北海道及び岩手県宛発出文書について、各都道府県に対して、周知。

(ウ) 社会福祉施設等における入所者等の安全確保等について

- ・ 9月1日付けで、各都道府県等及び関係団体に対し、社会福祉施設等において非常災害対策及び入所者等の安全確保に努めるよう、注意喚起。
- ・ 9月2日付けで、内閣府及び消防庁が発出した、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」の内容を周知する事務連絡を厚生労働省から各都道府県の福祉部局等に周知

(エ) 雇用保険等関係

- ・ 8月30日の北海道20市町村、岩手県12市町村の災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給できる特別措置を実施。
- ・ 災害により受給資格者が所定の認定日に安定所に来所できない場合、認定日変更の取扱いを行うとともに、受給資格者からの事後の認定日変更の申し出を認めるなどの認定日変更の取扱いの弾力的運用を実施。

(オ) 年金関係

- ・ 9月1日付けで、各市町村に対して、住宅等の財産に一定の損害を受けた国民年金第1号被保険者については、申請により国民年金保険料の免除を受けることが可能であることを周知。

○関係団体への協力要請等

- ・ 株式会社日本政策金融公庫

9月1日付で中小企業・小規模事業者の資金繰りに重大な支障が生じないように、当面の貸付業務についての配慮を要請

(9) 国土交通省の対応

○8月31日までに計2回の災害対策本部会議を開催。

○浸水や土砂災害等の被害の大きかった、北海道開発局、東北地方整備局管内に関東、北陸、中部、近畿、中国、四国地方整備局から TEC-FORCE を派遣し、被災状況調査を実施。(8/31～)

○東北地整は、岩泉町役場周辺への新たな進入ルート（町道内の沢線）を確認し通行の支障となる電柱の撤去を東北電力に要請し、8/31より照明車、対策本部車、待機支援車、

衛星通信装置を岩泉町役場前等に展開中。照明車を順次追加派遣(9/4時点10台)し、役場支所や避難所等の照明を確保。

- TEC-FORCE による被災状況調査や土砂流出等により通行止めとなった国道455号等の道路啓開を実施中(9/1~)。
- 東北・関東・北陸・中部・近畿地整は、7市町村(岩泉町、大船渡市、宮古市、久慈市、軽米町、普代村、釜石市)においてUAVを活用した被災状況調査を実施中。
- 北海道開発局、東北、関東、北陸地方整備局は、17市町(豊頃町、標茶町、帯広市、幕別町、日高町、富良野市、音更町、池田町、八戸市、七戸町、宮古市、岩泉町、久慈市、花巻市、上尾市、小松市、安来市)に内水排除のための排水ポンプ車等を派遣。(8/30~)
- 北海道開発局は、給水支援のため新得町(8/31~)、清水町(9/4~)に給水機能付き散水車2台を派遣中。大樹町、南富良野町は9/2に支援終了。
- 北海道開発局、東北地方整備局は、被災状況の全容把握のためヘリコプターにより調査を実施。(8/31~)
- リエゾン(情報連絡員)派遣【1道1県8市町村へ、19人派遣(9/8)】
 - 北海道開発局から5町村に5人派遣(9/8)
 - 東北地方整備局から1県4市町村に12人派遣(9/8)
 - 北海道運輸局から1道に1人派遣(9/8)
 - 東北運輸局から1県に1人派遣(9/8)
- TEC-FORCE等の派遣【のべ1,908人・日派遣(8/31~)】
 - TEC-FORCE(北海道開発局管内で活動) のべ641人・日(8/31~)(9/8現在49人)
 - TEC-FORCE(東北地方整備局管内で活動) のべ1,210人・日(8/31~)(9/8現在153人)
 - 河川堤防等の専門家等 のべ57人・日(8/31~)(9/8現在0人)
 - 北海道開発局から、のべ361人・日派遣。(8/31~)
 - 関東地方整備局から、北海道開発局管内へのべ163人・日派遣。(8/31~)
 - 中国地方整備局から、北海道開発局管内へのべ44人・日派遣。(9/1~9/4)
 - 四国地方整備局から、北海道開発局管内へのべ73人派遣。(8/31~9/4)
 - 東北地方整備局から、のべ362人・日派遣。(8/31~)
 - 関東地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ217人・日派遣。(8/31~)
 - 北陸地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ256人・日派遣。(8/31~)
 - 中部地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ195人・日派遣。(8/31~)
 - 近畿地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ164人・日派遣。(8/31~)
 - 国土地理院より、のべ16人・日派遣(8/31~9/2)
- 災害対策用機械等出動状況
 - ・北海道開発局、東北地整、中部地整より、照明車13台、散水車4台、対策本部車6台、待機支援車5台、路面清掃車1台、側溝清掃車1台、衛星通信装置3台、計33台派遣(9/8)

(10) 気象庁の対応

- ・各地の気象台では、地方公共団体等の地元関係機関へ説明を実施。
- ・台風第10号に関する記者会見を実施(8月29日17:35)
- ・被害の大きかった市町村を対象に気象支援資料の提供を順次開始(8月31日12:00~)
- ・気象庁ホームページに「台風第10号等による大雨の関連情報」のポータルサイトを設置(9月5日)
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

(11) 国土地理院の対応

- ・国土地理院ランドバード(GSI-LB)を小本川(岩泉町)で、UAV(ドローン)による被災

- ・状況調査を実施（8/31・9/1）。
- ・くにかぜⅢによる岩泉地区・久慈地区の斜め写真撮影を実施（8/31）。
- ・南富良野地区・芽室地区の斜め写真撮影を実施（8/31）。
- ・岩泉地区・久慈地区・南富良野地区・芽室地区の斜め写真をホームページで公開（8/31）。
- ・空中写真より判読した岩泉地区・久慈地区・南富良野地区・芽室地区の推定浸水範囲をホームページで公開（8/31）。
- ・UAV（ドローン）による小本川（岩泉町）の動画をホームページで公開（8/31・9/1）。
- ・くにかぜⅢによる南富良野地区・新得地区・芽室地区・札内川地区の斜め写真撮影を実施（9/1）。
- ・南富良野地区・新得地区・芽室地区・札内川地区の斜め写真をホームページで公開（9/1）。
- ・空中写真より判読した南富良野地区・芽室地区・札内川地区の推定浸水範囲をホームページで公開（9/1）。
- ・くにかぜⅢによる岩泉安家地区・岩泉西地区・岩泉2地区の斜め写真撮影を実施（9/2）。
- ・岩泉安家地区・岩泉西地区・岩泉2地区の斜め写真をホームページで公開（9/2）。
- ・くにかぜⅢによる岩泉安家地区・岩泉鼠入地区・岩泉穴沢地区の空中写真撮影を実施（9/7）。

(12) 復興庁の対応

- ・8月30日午前9時00分、岩手・宮城・福島各復興局に台風10号に関する情報収集・連絡体制を構築。
- ・政府調査団に担当官を派遣し、被害状況を調査（岩手県）

(13) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（8月26日13時00分）
- ・各都道府県教育委員会等に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請（8月26日、29日、30日）
- ・平成28年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議に文教施設企画部施設企画課防災推進室長等が出席（8月26日、29日）
- ・平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議に文教施設企画部長等が出席（8月31日、9月1日、2日、5日、6日）

(14) 環境省の対応

<8月31日>

- ・北海道及び東北地方環境事務所に災害対策本部を設置
- ・政府調査団に担当官を派遣し、被害状況を調査（岩手県）
- ・「災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用」について事務連絡を发出
- ・「災害廃棄物に関する害虫・悪臭対策等の留意事項」について事務連絡を发出
- ・「水害による災害廃棄物処理の留意点」について事務連絡を发出

<9月1日>

- ・政府調査団の担当官が、岩手県久慈市及び岩泉町の被害状況を調査
- ・北海道地方環境事務所職員が、北海道南富良野町の被害状況を調査
- ・地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク（D. Waste-Net）の専門家を現地（北海道庁及び岩手県庁）に派遣し、仮置場の設置・管理など、災害廃棄物処理に関する技術的助言・支援を行う
- ・環境省ホームページに、「平成28年台風第10号による対応状況について」として対応状況を掲載（<http://www.env.go.jp/recycle/waste/disaster/h28taihu10.html>）

<9月2日>

- ・北海道地方環境事務所職員1名及び専門家1名が、北海道芽室町、新得町及び清水町の被害状況の確認を行う（北海道十勝総合振興局職員同行）

- ・東北地方環境事務所職員 1 名及び専門家 2 名が、岩手県久慈市、岩泉町及び宮古市の災害廃棄物仮置場等の確認を行う
- ・岩手県庁に専門家 1 名を派遣し、情報収集や技術的支援を行う（9 月 3 日まで）
- ・「被災したパソコンの処理」、「被災した家電リサイクル法対象品目の処理」及び「大規模災害により被災した自動車の処理」について事務連絡を发出

<9 月 3 日>

- ・東北地方環境事務所職員 1 名及び専門家 2 名が、岩手県遠野市及び大槌町の被害状況の確認を行う

<9 月 5 日>

- ・政府調査団に担当官を派遣し、北海道南富良野町等の被害状況を調査
- ・北海道南富良野町に関東地方環境事務所職員 1 名を派遣（9 月 9 日までの予定）

<9 月 6 日>

- ・北海道地方環境事務所職員 2 名が、北海道清水町の災害廃棄物の発生状況及び町の対応状況について確認を行うとともに、技術的な助言を実施

<9 月 8 日>

- ・北海道十勝総合振興局に近畿地方環境事務所職員 1 名を派遣（9 月 13 日までの予定）

(15) 金融庁の対応

- ・8 月 31 日、金融庁災害対策室を設置。
- ・8 月 31 日、北海道及び岩手県内の関係金融機関等に対し、北海道財務局長、日本銀行釧路支店長及び日本銀行札幌支店長の連名、並びに東北財務局盛岡財務事務所長及び日本銀行仙台支店長の連名により、「平成 28 年台風第 10 号にかかる災害に対する金融上の措置について」を发出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講じるよう要請。

(16) 財務省の対応

- ・岩手県に未利用国有地及び公務員宿舎の利用可能リストを提供(8 月 31 日)
- ・災害救助法の適用決定を踏まえ、被災中小企業への対応として、親身な窓口対応、資金の円滑な融資等を、日本政策金融公庫等に要請(9/1 厚労省、中小企業庁と連名)
- ・本災害について、日本政策投資銀行、商工組合中央金庫の危機対応融資の対象に追加(9/1 農水省、中小企業庁と連名)

(17) 経済産業省の対応

○中小企業等対策

災害救助法が適用された北海道（20 市町村）・岩手県（12 市町村）の被災中小企業への支援のため、以下の措置を実施（9 月 1 日）。

- ・被災中小企業向けの「特別相談窓口」を設置
 - －北海道・岩手県（公的金融機関、中小企業団体、中小機構、北海道経済産業局、東北経済産業局等）計 89 ヶ所に特別相談窓口設置
- ・セーフティネット保証 4 号の実施
 - －2 億 8000 万円（うち 8000 万円は無担保）を別枠で 100%保証
- ・災害復旧貸付の実施
 - －別枠で 1 億 5000 万円、10 年以内（据置 2 年以内）
- ・既往債務の返済条件緩和等の対応
 - －公的金融機関による返済猶予等の既往債務の条件変更等
- ・小規模企業共済災害時貸付の適用
 - －小規模企業共済契約者に対し、低利で融資を行う災害時貸付を適用

○9 月 2 日、北海道電力及び東北電力から、災害救助法適用市町村及び隣接地域における規制の小売料金及び託送料金についての特別措置（料金の支払期日の延長、電気料金

の免除等)に関する認可申請を受け、同日、認可。
○9月6日、帯広ガスから、災害救助法適用市町村における小売料金についての特別措置
(料金の支払期限の延長等)に関する認可申請を受け、同日、認可。

7 地方自治体の対応等

- ・北海道：8月31日 5時30分 災害対策本部設置
- ・岩手県：8月30日 12時00分 災害対策本部設置
- ・宮城県：8月30日 12時00分 災害対策本部設置
→8月30日 23時20分 廃止
- ・三重県：8月29日 19時39分 災害対策本部設置
→8月30日 5時25分 廃止

平成 28 年台風 13 号及び前線等による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 28 年 9 月 8 日
9 時 00 分 現在
内 閣 府

1 気象状況（気象庁情報：9月8日7:00現在）

(1) 気象の概況と見通し

＜概況＞台風第13号は今日8日3時に東海道沖で温帯低気圧に変わり、この低気圧は9日にかけて北東進し、8日夜には福島県付近、明日9日は北日本の沿岸を通過して夜には根室半島付近に進む。

＜雨＞低気圧の接近に伴い前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んで大気の状態が非常に不安定となり、兵庫県養父市大屋で1時間89.5ミリ、栃木県小山市小山で1時間81.5ミリを観測するなど局地的に猛烈な雨が降った所がある。引き続き明日9日にかけて、北日本から西日本の広い範囲で雷を伴った1時間50ミリ以上の非常に激しい雨となる所があり、大雨となる見込み。9日6時までの24時間に予想される降水量は、いずれも多い所で、関東甲信地方、近畿地方150ミリ、東北地方130ミリ、北海道地方、北陸地方、東海地方で100ミリ。明後日10日6時までの24時間に予想される降水量は、北海道地方100ミリから150ミリ。

＜風、波＞低気圧の接近により、東日本や北日本の太平洋側では、非常に強い風が吹き、海はうねりを伴いしける見込み。明日9日にかけて予想される最大風速（最大瞬間風速）は、東海地方、関東地方、東北地方、北海道地方で20メートル（30メートル）、波の高さは東海地方、関東地方、東北地方、北海道地方で5メートル。

＜警戒事項＞土砂災害に厳重に警戒。低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風に警戒。高波、落雷、竜巻などの激しい突風、高潮に注意。

(2) 大雨等の状況（9月6日0時～9月8日7時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

兵庫県	養父市	大屋	89.5ミリ	8日1時25分まで
栃木県	小山市	小山	81.5ミリ	8日0時54分まで
群馬県	高崎市	榛名山	76.0ミリ	7日4時08分まで
熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	阿蘇山	71.0ミリ	7日18時04分まで
香川県	小豆郡小豆島町	内海	70.0ミリ	8日4時30分まで
和歌山県	東牟婁郡古座川町	西川	64.5ミリ	6日13時44分まで
島根県	浜田市	浜田	63.5ミリ	8日2時33分まで
沖縄県	宮古島市	城辺	61.5ミリ	6日8時17分まで
兵庫県	朝来市	和田山	56.0ミリ	8日2時10分まで
香川県	仲多度郡多度津町	多度津	55.0ミリ	8日3時18分まで

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

和歌山県	東牟婁郡古座川町	西川	223.0ミリ	8日7時00分まで
沖縄県	宮古島市	城辺	214.5ミリ	6日11時30分まで
北海道	稚内市	稚内	195.5ミリ	6日22時30分まで
沖縄県	南城市	糸数	193.5ミリ	7日16時30分まで
和歌山県	東牟婁郡串本町	潮岬	180.0ミリ	8日1時20分まで
北海道	利尻郡利尻富士町	本泊	176.5ミリ	6日23時10分まで

北海道	利尻郡利尻町	杓形	168.0 ミリ	6日 23時 50分まで
栃木県	塩谷郡塩谷町	塩谷	161.0 ミリ	8日 0時 30分まで
北海道	稚内市	声間	157.0 ミリ	6日 23時 20分まで
沖縄県	那覇市	那覇	150.0 ミリ	7日 16時 10分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

和歌山県	東牟婁郡古座川町	西川	314.5 ミリ
沖縄県	宮古島市	城辺	240.5 ミリ
沖縄県	南城市	糸数	233.0 ミリ
北海道	利尻郡利尻富士町	本泊	227.5 ミリ
北海道	利尻郡利尻町	杓形	222.0 ミリ
北海道	稚内市	稚内	220.0 ミリ
和歌山県	東牟婁郡串本町	潮岬	205.5 ミリ
和歌山県	東牟婁郡那智勝浦町	色川	193.0 ミリ
北海道	稚内市	声間	189.0 ミリ
栃木県	塩谷郡塩谷町	塩谷	172.0 ミリ

(3) 強風の状況（9月6日0時～9月8日7時）

・主な風速（アメダス観測値）

沖縄県	島尻郡座間味村	慶良間	20.3m/s	(南西)	6日 15時 02分
沖縄県	那覇市	安次嶺	19.2m/s	(南西)	6日 15時 31分
沖縄県	那覇市	那覇	19.1m/s	(南西)	6日 15時 20分
沖縄県	うるま市	宮城島	18.5m/s	(南南西)	6日 15時 02分
山形県	酒田市	飛鳥	17.6m/s	(西南西)	6日 11時 06分
鹿児島県	大島郡和泊町	沖永良部	17.2m/s	(南南西)	6日 13時 38分
沖縄県	島尻郡渡嘉敷村	渡嘉敷	17.2m/s	(南西)	6日 15時 16分
北海道	幌泉郡えりも町	えりも岬	16.7m/s	(西南西)	6日 19時 23分
鳥取県	鳥取市	湖山	16.6m/s	(北北西)	8日 6時 42分
鹿児島県	奄美市	笠利	16.5m/s	(南南西)	6日 11時 57分

・主な瞬間風速（アメダス観測値）

沖縄県	那覇市	那覇	31.3m/s	(南南西)	6日 14時 37分
沖縄県	島尻郡渡嘉敷村	渡嘉敷	31.2m/s	(南西)	6日 15時 08分
沖縄県	うるま市	宮城島	26.6m/s	(南西)	6日 15時 43分
沖縄県	島尻郡座間味村	慶良間	26.2m/s	(南西)	6日 15時 49分
沖縄県	那覇市	安次嶺	25.7m/s	(南西)	6日 14時 43分
沖縄県	南城市	糸数	24.0m/s	(南西)	6日 11時 13分
鹿児島県	大島郡和泊町	沖永良部	22.1m/s	(南南西)	6日 13時 35分
沖縄県	島尻郡南大東村	旧東	22.1m/s	(南西)	7日 10時 18分
山形県	酒田市	飛鳥	21.5m/s	(西南西)	6日 11時 00分
沖縄県	名護市	名護	21.3m/s	(南)	6日 15時 00分

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：9月8日9:00現在）

(1) 人的被害

【群馬県】軽傷1名

(2) 住家被害

【栃木県】床上浸水1棟、床浸水2棟

【群馬県】半壊2棟、一部破損2棟、床上浸水3棟、床下浸水15棟

3 避難の状況（消防庁情報：9月8日9:00現在）

(1) 避難指示・避難勧告の状況（発令中 9月8日 8時00分時点）

避難指示 72世帯 144人

避難勧告 3,549世帯 6,783人

都道府県名	市区町村名	避難指示		避難勧告	
		対象世帯数	対象人数	対象世帯数	対象人数
北海道	稚内市	72	144	3,290	6,274
	新得町			83	159
	清水町			33	77
	小計	72	144	3,406	6,510
群馬県	前橋市			138	263
	小計	0	0	138	263
埼玉県	入間市			5	10
	小計	0	0	5	10
合計		72	144	3,549	6,783

4 その他の状況

(1) 土砂災害（国土交通省情報：9月8日7:00現在）

ア 土石流等（1件）

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害			
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊	
群馬県	1件 沼田市	1件	-	-	1名	確認中	確認中	確認中
合計	件		名	名	1名	戸	戸	戸

(2) 河川（国土交通省情報：9月8日7:00現在）

ア 出水状況

・現時点でなし

イ 被害状況

(ア) 一般被害

<都道府県管理河川>

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上(戸)	床下(戸)	原因	全壊(戸)	半壊(戸)	原因	面積(約ha)	
北海道	ますほろがわ増幌川	ますほろがわ増幌川	稚内市	内水		1				内水	1.8	調査中

(イ) 河川管理施設等被害

・現時点でなし

(3) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：9月8日7:30現在）

- ・東北電力（8日7時30分時点）
停電状況：約600戸（八戸市、下北郡東通村、三戸郡階上町）
- ・関西電力（8日7時30分時点）
停電状況：約530戸（三木市、神戸市）

イ 一般ガス（経済産業省情報：9月8日7:30現在）

- ・現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：9月8日9:00現在）

- ・現時点で被害報告無し

エ 通信関係（総務省情報：9月8日9:00現在）

- ・現時点で被害なし

(4) 道 路（国土交通省情報：9月8日7:00現在）

ア 高速会社等管理道路、直轄国道の通行止め及び被災状況

- ・被災による通行止め：なし 雨量規制等による通行止め：なし

イ その他の道路の通行止め及び被災状況

- ・被災による通行止め：なし

(5) 交通機関（国土交通省情報：9月8日7:00現在）

ア 鉄道

（施設被害）

- ・JR東日本 上越線 岩本駅～津久田駅間 土砂流入

（運行状況）

- ・在来線の状況 2 事業者 2 路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開	主な被害状況等
東日本旅客鉄道	上越線	渋川～沼田	9/7	18:55		岩本駅～津久田駅間 土砂流入
わたらせ渓谷鐵道	わたらせ渓谷線	大間々～間藤	9/8	始発		

イ 海事関係

（ア）運航状況

- ・12事業者 13航路が運休又は一部運休

事業者名	航路名	運航状況	被害状況
商船三井フェリー	大洗～苫小牧	一部運休	
東海汽船	東京～八丈島	運休	
東海汽船	東京～大島～神津島	運休	
東京湾フェリー	金谷～久里浜	運休	
エスパルスドリームフェリー	清水～土肥	運休	
オーシャントランス	北九州～徳島～東京	一部運休	
折田汽船	鹿児島～屋久島	運休	
瀬戸内町	与路～古仁屋	運休	
マリックスライン	鹿児島～那覇	一部運休	
安栄観光	石垣～波照間	運休	
渡嘉敷村	泊～渡嘉敷	一部運休	
座間味村	泊～座間味	運休	
久米商船	泊～渡名喜～久米島	一部運休	

オ 航空関係

(ア) 空港施設

- ・被害なし

(イ) 欠航便

- ・ANA 4便欠航

(6) 医療施設、福祉施設等関係（厚生労働省情報：9月8日9:00現在）

- ・現時点で被害報告無し

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応等

- ・9月7日10:00 情報連絡室設置

(2) 関係省庁災害警戒会議等の実施

- ・9月6日15:30 「平成28年台風第13号に係る関係省庁災害警戒会議」

6 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府情報対策室設置(8月20日12:12)
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施(9月7日以降)

(2) 消防庁の対応

- ・9月6日 15時30分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
17時24分 全都道府県に対し「台風第13号及びそれに伴う大雨警戒情報」を発出
- ・9月7日 10時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置

(3) 海上保安庁の対応

○対応体制

- ・第三管区海上保安本部
警戒配備(一部部署)：9月8日03:00発令 8日04:00解除
- ・第四管区海上保安本部
警戒配備(全部署)：9月7日19:00発令 8日05:00解除
- ・第五管区海上保安本部
警戒配備(一部部署)：9月7日06:30～20:00順次発令 7日19:30～8日04:00順次解除
- ・第十管区海上保安本部
警戒配備(一部部署)：9月6日13:30発令 7日05:55解除
- ・第十一管区海上保安本部
警戒配備(一部部署)：9月6日09:30発令 7日23:15解除

●対応状況

- ・気象警報等に留意の上、情報収集及び地方自治体等との連絡を密にしつつ、即応態勢を維持。
- ・港の条件等に応じて、台風が到達する数十時間から数時間前に、港外避難等の準備作業や実施などの勧告を順次発出しており、台風の通過時にあつては、港外避難し錨泊している船舶等に対し、走錨監視や情報提供を実施。
- ・台風の通過により、航行の障害となる海上漂流物の存在、航路標識の一時的な消灯及び倒壊等を認めた場合は、必要に応じて航行警報等を発出し、航行船舶に対して情報提供を実施。

(4) 防 衛 省の対応

○部隊等の態勢

- ・以下の部隊において情報収集態勢等を強化中
 - 陸上自衛隊 東部方面隊（2か所）
中部方面隊（4か所）
 - 海上自衛隊 横須賀地方隊（1か所）
 - 航空自衛隊 中部航空方面隊（7か所）

(5) 総 務 省の対応

- ・8月26日(金)17時00分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。

(6) 国土交通省の対応

- 国土交通省として、引き続き被害の情報の収集・把握に努める。
- 関東地方整備局は、土砂災害の全容把握のためヘリコプターにより調査を実施。(9/7)
- リエゾン（情報連絡員）派遣【1市へ、2人派遣(9/8)】
 - ・関東地方整備局から1市に2人派遣(9/8)
- 災害対策用機械等出動状況
 - ・関東地整より、照明車を計2台派遣、衛星通信装置2台、計4台派遣(9/8)

(7) 気 象 庁の対応

- ・各地の气象台では、地方公共団体等の地元関係機関へ説明を実施。
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

7 地方自治体の対応等

- ・北海道：8月31日 5時30分 災害対策本部設置（台風第10号から継続設置）
- ・岩手県：8月30日12時00分 災害対策本部設置（台風第10号から継続設置）